

## 4. SLA の採用&研修の実績報告

### Summary

採用に関わる 2015 年度の特徴は、随時募集を受け付ける体制から一斉募集にシフトチェンジしたことである。その中で前期末には 9 名、後期末には 17 名の正式応募があり、それぞれ前期 7 名、後期 9 名が採用となった。

例年、セメスター最初と最後（前期末を除く）に設けている活動説明会・活動報告会を今年度も実施した。前期・後期共に、活動説明会ではそのセメスターの目標を全体で共有することを目標に行った。前期活動説明会は、SLA の目指す方向性や成長段階などの大まかな方向性の共有が主となり、後期活動説明会は、様々に施した活動上の「変更点」の趣旨と内容についての説明を中心に行った。そして、後期（年度末）活動報告会では、それらの目標と照らし合わせたセンター員の現状評価について SLA に報告をした。

夏に開かれる研修合宿は、本年度は 21 名の参加を得て実施された。今年の総合テーマは、「原点回帰／破壊＋創造＝改善」であった。SLA 活動開始から 6 年目を迎える中で、理念に立ち返りながら現状を改善・創造していく契機とすることを、合宿の役割として位置づけたのが 2015 年度研修合宿であった。

SLA の育成体制で本年度新たに取り組んだのが「シニア SLA 制度」の開発である。これは、これまでセンター員が担ってきた SLA 育成の役割を、SLA のベテラン層にも担ってもらい、SLA の自己成長力を高める取り組みであった。SLA が SLA を育成する体制を明示的に打ち出したことには意義があったが、「育成」の内実を伴わせるためには未だ多くの課題が残った。

シニア SLA 以外にも、日常の活動の中に、様々な次元での「振り返り」促進ツールを設けることで、SLA の成長を支援する取り組みも多く試行した。それぞれに改善すべきところはあるものの、多くの取り組みにおいて次年度につながる成果を得ることができた。

もう一点、新たな取り組みとして行ったのが「共通研修」である。これは、SLA の担当科目を超えた「共通の」スキルを身に付ける場を設けようと試行したものである。本年度は、担当・内容・方法等多様な形態を取り入れ、SLA の活動にフィットする在り方を模索していった。

本年度は、他大学との交流の機会を多く得た年度でもあった。シンポジウムでの学生報告、訪問調査、他大学合同研修の実施の 3 つの機会を SLA の育成の場としても位置付けて活動した。

最後に、例年通り、SLA にはセメスター末に「振り返りシート」を記入してもらい、自身の活動を振り返る機会を設けた。また、年度末には新規・卒業生メンバーを中心に「個別ヒアリング」を行った。

# 1 SLA 募集・採用活動

センターでは、「一般公募」を主力としながら、「SLA 推薦・紹介」も受け付ける形で SLA の募集を行っている。「募集強化月間」はセメスター末に設けているものの、授業開始後に自身の活動サイクルが分かってからの応募の声も少なくなく、これまでは随時募集も受け付ける形で進めてきた。例えば 2015 年度前期活動開始メンバーの中には 6 月に追加採用したメンバーも 9 名おり、これは過年度と比較しても比較的多い人数である。しかし、規模の拡大に伴う業務の煩雑さやスタート地点を揃える事の重要性から、本年度以降、学期末の一斉公募に集約する方向性としていくこととなった。

本年度は、一斉採用活動を 8 月末と 2 月末の 2 度実施した。応募者数・採用者数等の数値は表 4-1-1 の通りである。前期末の採用活動ではライティングの募集を、後期末はライティング・化学の募集を強化して広報を行った。しかし、後期末は増員したかった 2 科目の応募は得られなかった。

本年度は、一般公募における英会話担当希望（特に留学生）の応募が多い年であった。ただし、センターとして SLA に期待する素質や能力等と応募者の動機や状況が合わない場合も多く、採用には至らない件数が増えてきている。英会話は、採用予定枠（通常 2~3 名）を上回る応募となる傾向にあるため、その点でも倍率の高い活動の一つとなっている。

＜表 4-1-1. 2015 年度 SLA 応募者数・採用者数等＞

	応募	説明会参加	正式応募	合格	採用
前期末（8 月頃）	16 名	13 名	9 名	7 名	7 名
後期末（2 月頃）	22 名	19 名	17 名	10 名※	9 名

※条件付き合格含む

＜表 4-1-2. 2015 年度 SLA 応募者・採用者における担当科目割合＞

	物理		数学		化学		英語		ライティング	
	正応募	採用	正応募	採用	正応募	採用	正応募	採用	正応募	採用
前期末（8 月頃）	3 名	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	4 名	2 名	2 名	2 名
後期末（2 月頃）	5 名	3 名	4 名	3 名	0 名	0 名	8 名	4 名	0 名	0 名



## 2 活動説明会・活動報告会

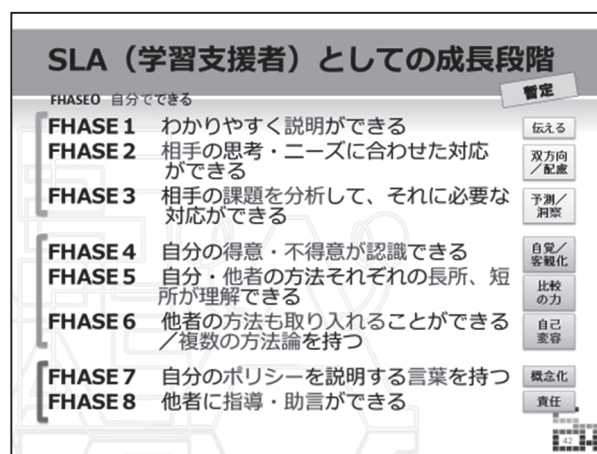
センターでは、セメスターの開始時と終了時に、全メンバー（授業 SLA を除く）を対象として、「活動説明会・活動報告会」を開催している。「活動説明会」は今期の目標を共有することを主目的に、「活動報告会」は今期の活動を振り返り次期活動に繋げることを主目的に行うものである。ここでは、2015 年度の「前期活動説明会」「後期活動説明会」「後期活動報告会」についての概要を報告する。なお、「前期活動報告会」は「研修合宿」1 日目に設けているため、次節にて報告を行う。

### ①前期活動説明会

2015 年度の前期活動説明会は、4 月 2 日（木）16:30～18:00 に実施された。これとあわせて、本年度の新規メンバーに対し「新規 SLA 向け活動説明会」も別途開催（15:30～16:20）した。

「新規 SLA 向け活動説明会」には、授業 SLA8 名を除く対象学生 14 名全員が出席し、『SLA ハンドブック』をもとに、SLA 活動の基本事項の説明を受けた。

「前期活動説明会」は、授業 SLA9 名を除く対象学生 44 名のうち 36 名が出席した。説明会の内容は主に 4 点であり、①春季休暇中の活動報告、②今年度の活動説明、③SLA の目標（ミッション）の再考、④SLA 紹介のグループワークであった。本会においては、具体的な活動予定の説明よりも、SLA ミッションの説明に多く時間を割いた。これは、前年度の個別ヒアリングの結果などから、「“目標像”や“ミッション”をもう少し明示してほしい」という声が聞かれるようになったことに呼応している。活動開始から 5 年目を迎え世代交代が進む中で、「そもそも SLA は何を目指しているのか」という点の認識にバラつきが生じ始めていることや、もう少しノンオフィシャルな次元では、「センター員が何を考えているのか」という点についてもっと声を聞きたいというニーズの高まりなどがこれらの声の背景にある。そこで、SLA の成立過程を解説すると共に、「SLA に何を求めているのか」について、①教育（支援）の持つジレンマを共に試行錯誤してほしい、②先輩の力（の長所とは何かを自覚し、探求し、実践につなげてほしい、③個々人のニーズを満たしてもほしいが、やはり、学習支援者として成長してほしい、という 3 点についてその意味を解説すると共に、センターの描く SLA（学習支援者）としての成長段階を暫定的に提示するなどした。これらを通して、SLA の目標の共有化を図ったことが、今期の説明会の特徴であった。



＜図 4-2-1. 前期説明会スライドの一部＞



## ②後期活動説明会

後期活動説明会は、9月30日（水）16:20～17:50に開催された。これとあわせて、今期の新規メンバーに対し「新規 SLA 向け活動説明会」も別途開催（15:15～16:00）を実施した。

「新規 SLA 向け活動説明会」には、授業 SLA3 名を除く対象学生 8 名のうち 6 名が出席し、『SLA ハンドブック』をもとに、SLA 活動の基本事項の説明を受けた。

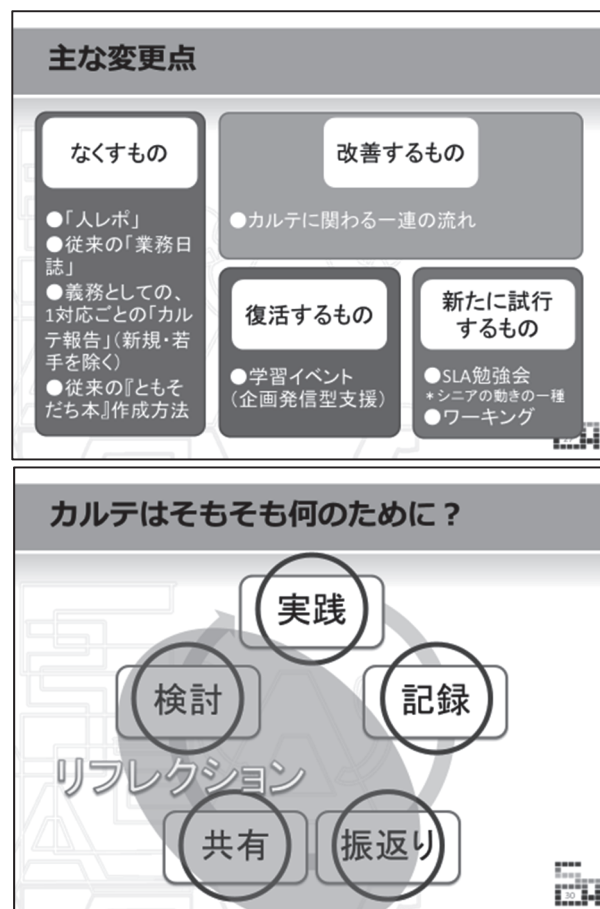
「後期活動説明会」は、授業 SLA4 名を除く対象学生 51 名のうち 43 名が出席した。後期の説明会は、①後期 SLA 体制（新規メンバー紹介）、②夏季休暇中の活動報告、③後期セメスター活動計画についての説明を行った。特に中心となった事項は「今期の活動計画」についての説明である。今期は、SLA 育成・研修を意図した諸々の変更点を設けたため、それらについて内容と意図について詳説した。なお、これらの改善の動きは、夏季に行った「研修合宿」における SLA からの提案等を踏まえ行ったものである。各種変更点の軸となるコンセプトは、個々の活動をつなぐ「リフレクション」サイクルをより丁寧に設けていくことであった。合宿不参加者も半数いる中で、最低限のスタートラインを一にするために、本会は特に重要な位置づけを担った。

## ③後期（年度末）活動報告会

後期（年度末）活動報告会は 2016 年 3 月 4 日（金）に開催された。第一部 活動報告会（16:00～17:30）ののち、第二部として卒業生送別会（18:00～20:00）を実施した。対象 SLA51 名のうち第一部に 27 名、第二部に 24 名（他、前期終了生 1 名）が参加した。

第一部活動報告会では、①後期セメスターの活動全体報告、②部会活動報告、③卒業生活動証明書授与を行った。①はセンターからの報告、②は事前に各部会がミーティングにおいて話し合った内容をセンターが総括し、必要に応じ SLA から補足説明をもらう形で報告を行った。

①では、後期活動説明会で提示した「今期の新たな取り組み」を改めて確認し、それぞれの項目について達成度合いのセンター評価を SLA に対し説明をしていった。詳細は割愛するが、項目だけ列挙するならば、A) 時間設計の見直し [70 点]、B) ブリーフミーティング [80 点]、C) ビデオリフレクション [50 点]、D) HP スタッフページ [60 点]、E) サッカーノート [30 点]、F) 共通研修 [40 点] として、それぞれの評価の理由について説明を加えていった。これについても詳細は p.86 以降において報告するが、これらの説明を通して SLA に活動全体の振り返りを促し、本年度の課題＝次年度の目標の共通認識を図ることに、本会の意味がある。②の部会活動報告についても同様の趣旨であるが、



＜図 4-2-2. 後期説明会スライドの一部＞

本年度はより「来期への引き継ぎ」という意味合いを強め、事前に各部会ミーティングにおいて「次年度の目標」を言語化してもらったため、これを改めて全体で確認していった。

第二部卒業生送別会では、卒業生それぞれに感謝状を授与するとともに、卒業生からスピーチをもらった。こうした機会は、組織としての理念の継承を人ベースで繋げていく貴重な場となっている。



＜前期活動説明会 集合写真＞



＜後期活動報告会 集合写真＞



### 3 研修合宿

研修合宿は、2011 年度より開催している行事であり、今年で 5 回目の開催となる。SLA には自身の成長の契機としてこの合宿を挙げるメンバーも多く、合宿は SLA の研修の場として重要な役割を担っている。研修合宿の目的は、SLA としての資質・能力の向上の機会とすることである。具体的には、①前期セメスターの活動の振り返りを通して今後の活動の改善向上に資すること、②組織的な連携が必要な SLA 業務において、SLA のチーム力を高めること、③大学や教育、学生への支援活動に関する知識やそれらの今日的課題についての知見・知識を高めることを目的に掲げている。

その上で、2015 年度合宿の総合テーマは、「原点回帰／破壊＋創造＝改善」であった。「原点回帰」は、SLA 行動指針 4 点目（24 ページ参照）である「SLA のあり方自体を共に考える」という姿勢・文化への回帰を意味している。ここには、SLA 活動開始から 6 年目を迎える中で生じてきた課題意識が背景にある。すなわち、SLA の活動を“業務”的に捉える傾向が見受けられることが、センター員やシニア SLA（後述）との話し合い、SLA との個別のやりとりの中などで課題として認識されるようになってきたことを反映している。そこで、今ある物についても批判的に検討し（破壊）、積極的に新たなチャレンジを取り入れることで（創造）、現状の活動を「改善」する当事者としての姿勢を醸成するとともに、実際に、具体的な改善策を打ち出すことを本合宿の目的とした。

2015 年度研修合宿のプログラムは下表のとおりである。プログラムの構成自体は、毎年度ほぼ同じ形で設計されているが、上述のねらいに付随して「座談会」を設けた点が本年度の特徴である。

開催日	2015 年 8 月 31 日（月）～9 月 2 日（水）
場所	蔵王温泉 たかみや瑠璃倶楽リゾート
流れ	<p>■1 日目■</p> <p>09:00～10:00 オリエンテーション @大学</p> <p>12:30～15:30 前期活動総括会</p> <p>15:45～16:15 明日のワークテーマ発表・グループ分け</p> <p>16:15～17:45 座談会・ディスカッション</p> <p>■2 日目■</p> <p>9:00～11:30 研修会</p> <p>13:30～17:45 グループワーク作業時間</p> <p>■3 日目■</p> <p>9:00～11:30 グループワーク成果発表＋合宿リフレクション</p>
参加者	<p>センター員：教員 2 名、事務員 1 名</p> <p>SLA 学生：21 名（うち、3 名は途中参加 or 帰宅） ※研修対象学生 44 名中（＝47.7%）</p> <p>●過去の合宿経験：4 回…1 名、2 回…1 名、1 回…8 名、初参加…11 名</p> <p>●学年：D2…4 名、D1…3 名、M2…5 名、M1…5 名、4 年…4 名</p> <p>●活動歴：半年未満…8 名、半年～1 年…4 名、1～2 年…4 名、2～5 年…5 名</p> <p>●担当：物理…10 名、数学…5 名、化学…2 名、英語…2 名、ライティング…2 名</p>

#### ① オリエンテーション

オリエンテーションでは、合宿の目的を確認するとともに、参加メンバーの自己紹介を行った。その後、アイスブレイキングとして、グループに分かれ、ランダムに選ばれた数枚の写真についての“第一印象”を話し合うゲームを行った。

## ② 前期総括会

前期総括会は、センター員による報告と SLA による報告から構成されている。センター員からは、センター全体の活動総括、統計データを踏まえた利用傾向についての報告が行われた。

各部会からは、a)部会メンバー紹介、b)部会活動紹介等がなされた。a は他部会メンバーを知る機会が少ない中で部会間交流を図り組織としてのチーム力を向上させる役割を持つ。b は、部会定例会での勉強会のあり方を模索している

中で、各部会がどんなチャレンジをし、どういった成果と課題があったのかを共有することで、自部会の活動に活かしてもらう趣旨があった。ただし、本年度の部会報告は例年に比べやや「交流」を目的としたプレゼンテーションが多くなった点が課題であった。



## ③ 座談会

座談会は、今回の研修合宿で特別枠的に設けた時間である。ここでは、前期の活動中に得た「教員の SLA に対する反応※」の実例を材料に、教員の発言を検討することを通して、SLA が目指す学習支援とは何なのかを議論する場を設けた。重要な点は、教員の示した SLA への反応がある程度一般的な感覚であり、かつ、否定されるものでもないということにある。“実例”の持つ力を活かしながら、自分たちは SLA の意味をどのように語るのかをリアリティを持って考えることができた。多角的な視点による議論がなされたという意味で非常に意義のある検討の場であった。

※ミニットペーパーに書かれた学生からのコメントに返答を付した資料を授業で配布している事例。SLA が学生対応時に偶然その資料を目にする機会があり、中身を読ませてもらったところ、非常に難しかった問題（実際、後日採点不可となったとのこと）を「SLA に持ち込んで4時間くらい悩んだ」とする学生らのコメントに対し、「あくまで私の希望ですが、SLA に行かずに考えて欲しかったですね」とする教員のコメントがあった。

## ④ 研修会

「研修会」は、“教育”や“大学教育”に関する知識的な補充を行う講義型の研修の場である。理系学生が大半を占める SLA はこれらの話題に触れる機会が少ないため、SLA の活動を俯瞰的に捉えられるようになることを目的にこうした場が設けられている。ただ、今年は“教育”や“大学教育”に関する内容は副次的に取り上げる形となった。今回行った「研修会」は、過去5年間の SLA の歩みと過去4回の研修合宿を振り返り、「今」の立ち位置を知るための時間とした。これは、研修会の後に企画されているワークショップに繋げるためのものである。知識的側面が副次的と上述したのは、この「研修合宿を振り返る」中で、過去に取り上げた“教育”“大学教育”の話題を取り上げていったためである。ただ、沿革の理解と知識的内容を行き来したことは、構成としては若干聞きづらい側面を生んでしまったため、その点は課題であったと考えている。

なお、沿革を伝えるモチベーションとしては、「今ある物も過去の SLA と共に“作った”ものであり、それはまた“作り変えることができる”」という変革可能性を感じてもらうこと、しかし単に破壊すればよいものでもなく、今あるものが持っている背景や理由を理解してもらうことであった。

## ⑤ ワークショップ

ワークショップは、前年度以前のワークショップの経緯を踏まえつつ、本年度の活動や合宿参加者のメンバー構成を勘案しながら毎年テーマを定めている。簡単にこれまでの変遷を振り返ると、1年目は「大学生」に必要なスキルを考えるワーク、2年目は「SLA」に必要なスキルを成長日記風に整理するワーク、3年目は、運営者側の視点に立ち SLA の採用試験を考えるワークを実施、4年目は、SLA 自身が自分たちの行動基準≒目標を創出するワークを実施した。以上の過程の中で、「SLA 観」を醸成することはできたが、1年目の合宿を除き、合宿ワークの成果を実活動に（目に見える形で）結び付けられなかったことを課題として捉えたのが本年度ある。そのことは、概要に記した 2015 年度前期の全体的な課題意識とつながるものである。

そこで本年度は、これまでの企画よりも一見“地味な”テーマではあるが、現状の業務を改善するための提案作成をテーマ A として掲げ、良い提案を積極的に後期以降の活動に実行に移すことを目標としてワークを実施した。加えて、「シニア SLA」の発足等に現れているように、SLA の自己成長力の向上や SLA 同士での教え合い・学び合いの文化醸成を進めてきた今年度の文脈を汲み、テーマ B として、科目を超えた SLA 共通の研修を企画するという活動を設定した。

運営方法の概略は次の通りである。参加者は、テーマ A かテーマ B どちらかを希望で選択し（1日目の時点でグループ分け）、1グループ4人程度の構成とした。また、これまでの合宿ワークショップは、比較的作業のステップや仕かけを細かく設定する形が多かったが、今年は「テーマ」の提示と「議論の仕方（姿勢）」について説明した後は、フリーで議論をしてもらう形態とした。ワークの成果は、合宿3日目にプレゼンテーションしてもらう時間を設け、そこで報告をしてもらう形をとったため、2日目午後の時間では完結しない形となった。

ワークショップの成果としては、各班ともそれぞれの視点から具体的な提案をするに至り、実際に後期セメスターから取り入れるに至ったものも多い。各班の提案は下記の通りであった。【付録 B】

<表 4-3-1. ワークショップ 各グループの提案概要>

テーマ A（業務改善）	
1 班（チームオブそと）：	コンセプトは、SLA 側・学生側両方の「時間」に関する見直し。提案①テスト期間の営業時間拡大、長期休み中の窓口開放。提案②『ともそだち本』の縮小、廃止、提案③予約制の導入
2 班（チームアフリカ）：	コンセプトは、SLA 同士の意見交換する時間を設けること。提案①対応前後のインターバル、勤務終了前の反省会の設置、②カルテの書き方に関する提案（情報共有を念頭に置いたカルテ）
3 班（チーム代表的物理班）：	コンセプトは、広報力の強化。提案①セミナー、ゼミ、学習支援ツアーの実施、②学祭への参加
テーマ B（研修提案）	
4 班（チームアイザワ）：	提案①「数物を楽しむ会」の実施。コンセプトはつらい学びから楽しい学びへ。提案②「サポート室主導の研修会」（日常的座談会）の実施。コンセプトはともに SLA のあり方を考える。
5 班（チーム伝導師）：	提案 ロールプレイング型の模擬対応研修。コンセプトは、新規 SLA の不安の解消と学生役の体験。 ※具体的な方法論の提示アリ
6 班（チームキムラ）：	提案 コミュニケーション力強化型研修。コンセプトは、SLA を卒業した後にも必要な能力の獲得。 ※具体的な方法論の提示アリ



## ⑥ 合宿ミッション

レクリエーションの要素と、メンバー間の交流を促進する目的で設けたものである。合宿開始時に、それぞれ無作為に渡された「ミッションカード」に書かれたお題を、人には「ミッションだ」と悟られないように聞き出すという課題を設定した。お題の例としては、「自分を人間以外の生き物に例える」と？」「あなたが世界に誇れる日本の“何か”をひとつ、世界文化遺産に選ぶとしたら？」「仙台土産」、何を選ぶ？何は選ばない？なんで？」などである。



## ⑦ 合宿振り返りシート（参加者の声）

合宿最終日には、合宿で学んだことの振り返りを共有する場を設けると共に、「振り返りシート」を個々人に記入してもらっている。今年は質問項目2を追加し、より個々人の省察を促すシートとした。質問項目は下記の通り。回答データは付録Cに掲載。

### <質問項目>

#### 1. 各企画について

以下の各企画について、満足度とコメントをお願いします。

- ①オリエンテーション \_\_\_\_\_点（100点満点中）
- ②前期総括会 \_\_\_\_\_点（100点満点中）
- ③座談会 \_\_\_\_\_点（100点満点中）
- ④研修会 \_\_\_\_\_点（100点満点中）
- ⑤グループワーク \_\_\_\_\_点（100点満点中）
- ⑥合宿ミッション \_\_\_\_\_点（100点満点中）

#### 2. 自分自身について

- ①合宿を通して、あなた自身にどんな変化がありましたか？小さなことでも構いません。
- ②合宿を通して、自分にとって、印象深かったことは何ですか？企画についてでも、知ったことについてでも、人についてでも、何でもかまいません。
- ③合宿を通して、自分にとって、難しかったことは何ですか？

#### 3. 総合

- ①今回の合宿の総合満足度は何点ですか？ \_\_\_\_\_点（100点満点中）  
理由
- ②研修合宿に関して、要望や提案があれば、お書きください。
- ③その他、何かあればどうぞ！

## 4 「シニア SLA」 制度の開発

### ①設置経緯

シニア制度（仮）の開発は、これまでセンター員が担ってきた SLA 育成の役割を、SLA のベテラン層にも担ってもらい、SLA 内部での自己成長力を高めようという試みとしてスタートした。もちろん、「シニア」と名がつかずとも、先輩 SLA は後輩 SLA を育成する役割は有しており、これまでも新規 SLA の世話役となる「メンター制」を取り入れるなどしてきた。そして、シニアに限らず SLA それぞれが学び・育てあうことが必要であることに変わりはない。しかし、主として次の3点の課題と4点の積極的意図を背景として、新たに「シニア」と称する役職を設けることを企図した。

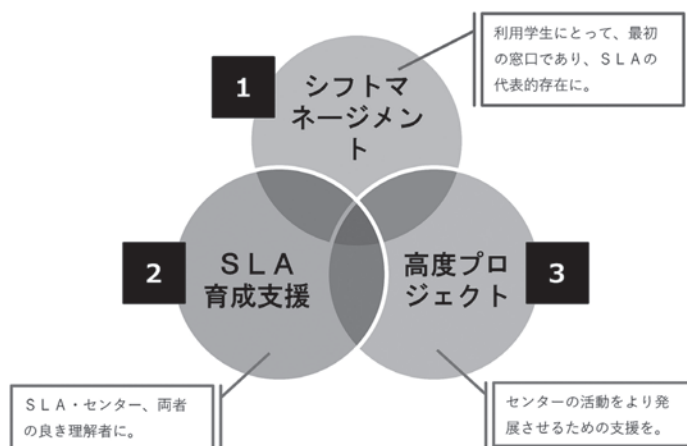
課題の第一は、SLA の規模拡大により、センター員が担える範囲に限界が生じてきたこと。第二に、経験年数の長い SLA には新たなモチベーション・インセンティブを持たせる必要性が生じてきたこと。第三に、SLA 皆が学び合うことは理想であり重要ではあるが、「立場」がない中で、互いの活動に意見し日常的に議論し合うことが現実的には困難である様子が窺えたことである。これらを背景にして、先輩 SLA の中で、より公の形で「SLA の育成」を担うロールを設定することを目指した。

より積極的な意図としては、①理系の学問に通ずるセンター員がいない中で、教育的視点だけではなく、より学問的内容とのリンクを持たせながら SLA を育成できる人材がいることに利点を見出したこと、②SLA 同士の学び合いの文化創りを醸成する上では、彼らと文脈を同じくする人材が SLA 同士を繋ぐ媒介役となることに意義を見出したこと、③活動場所についても“同じ場所”にすることが出来る人材が育成にあたることによって、実践の終了後ではなく、実践の過程の中で「育成」をすることが容易になること、②・③とも実質的には重複するが、④SLA の経験値が蓄積されてきた6年目の活動において、センター員を通じた知見の継承ではなく、SLA 同士の直接的な知見の継承が可能となり、かつ、必要にもなってきたこと、である。

こうした状況を背景に、「継続活動年数2年以上の、主として博士課程後期学生の SLA」を対象に、a)SLA 育成支援業務、b)シフトマネージメント業務、c)高度プロジェクト業務を担う「シニア SLA」を設置することとした。ただし、開発初年度の為、業務の具体的な内容については、個々人の特性に応じる形で傾斜をかけ、何がシニア SLA の適切な役割となるか自体を模索していったのが2015年度の活動であった。

運営体制としては、企画当初の期待としては、

「各曜日担当のシニア SLA が1名常駐する体制（つまり、約1日勤務）」とし、制度的にも、現状の「スチューデント・ラーニング・アドバイザー制度」内で活動する SLA とは差を設け、SLA とセンター員の間間的職域（例.教育開発支援者）の開発を企図していたが、この2点については、2015年度の活動を通して、現実的には不可能であるとの結論を得た。



<図 4-4-1. シニアの役割概念図 ※スタート時>

## ②2015 年度体制

上記の条件に該当する SLA は 9 名いたが、本人の希望とセンターの判断を総合して、2015 年度前期のシニア SLA は 6 名、後期は実質 4 名の体制となった。

＜表 4-4-1. 2015 年度シニア SLA＞

	学年	SLA 活動開始年度	担当	活動セメスター
A	博士後期 3 年	2012 年	化学	前
B	博士後期 3 年	2013 年	物理	前・後
C	博士後期 2 年	2010 年（但、年数は 3 年）	物理	前・後
D	博士後期 2 年	2011 年	物理	前
E	博士後期 1 年	2011 年度開始	数学	前・後
F	博士後期 1 年	2013 年度開始	物理	前・後

## ③2015 年度活動内容

シニア SLA の定期的な活動としては、月に 1 回程度のミーティングと、各シフトにおける活動がある。シフト内の活動は、シフトメンバーの育成業務は全員共通であるが、それに加えて各々の特性とシフトの状況にあわせたタスクを担うこととなった。ミーティングの活動歴は表 4-4-2、シフト活動における各々の主な活動（SLA 育成以外）は表 4-4-3 の通りである。

＜表 4-4-2. 2015 年度シニア SLA ミーティング＞

	開催日	参加人数	内容
第 1 回	4 月 20 日	6 名	・「シニアハンドブック」読み合わせ ・目的の確認 ・業務内容の確認
第 2 回	6 月 23 日	6 名	・現状の情報共有 ・ディスカッション（難しい問題が来た時の対応について） ・コンサルの仕方、カルテの書き方についてレクチャー ・今後の計画について
第 3 回	7 月 21 日	5 名	・現状の情報共有 ・情報共有の意味、チームワークについてレクチャー ・ディスカッション（合宿について）
第 4 回	10 月 5 日	4 名	・運営体制、目的、位置づけの調整・確認 ・後期活動計画
第 5 回	2 月 26 日	4 名	・後期活動総括

＜表 4-4-3. 2015 年度シニア SLA の個別役割＞

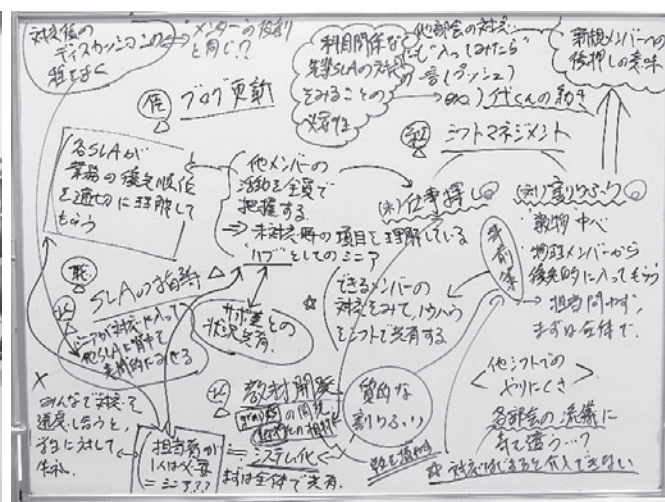
シニア	前期	後期
A	（後輩 SLA のメンターの指導・育成）	—
B	窓口運営の補助	HP（Srtaff only ブログ）の運用
C	（SLA の指導・育成）	教材作成＋SLA の指導・育成
D	後輩 SLA との議論活性化	—
E	シフトマネージメント	シフトマネージメント＋SLA スキルの分析
F	特定授業に対する対応の知見集積、シフトマネージメント	継続

#### ④2015年度の成果と課題

シニア SLA 全員共通の業務である「SLA の育成」については、目的は共有していても、活動の内実を作り出すことは容易ではなかった。特に、センター員がこれまで担い、OJT の中でも最重要だと考えている「対応報告」をシニアが担うことには様々な課題があった。1 つは、自身の専門以外の報告に対する耐性を含め、対応報告を受けるシニア SLA の力量形成の問題、1 つは、物理的な時間配分の問題、1 つは、1 人の SLA に多様な視点が加わることに利点はあるものの、目が分散することで、1 人 1 人の SLA の継続的な成長の様子を捉えにくくなったことなどである。これは同時に、センター員とシニア SLA の密な情報共有の必要性を意味している。しかしこれに相反して、シニア SLA は自身の研究活動との兼ね合いからなかなか時間的余裕がなく、この点が十分に達成できる状況にはないことも事実であった。

センター員の業務委譲を一つの目的として設置したシニア SLA の活動であったのにもかかわらず、シニア SLA の育成とシニアを媒介した SLA の育成に伴う補足的活動の二重の活動が発生し、その効果とのバランスを鑑みても繁忙さが勝る状態となってしまった点は本年度の課題であった。ただしこの点は、制度開発時には不可避の課題である。運営上の課題は山積みではあったが、上記において批判的に捉えた「多様な視点が加わること」の積極的な効果を感じる事も多くあった。例えば、ある SLA への指導方針について、シニア SLA の日常的な観察が活かした事例があった。他にも、研修合宿の総合テーマの創出や企画の発想においてはシニア SLA とのミーティングでの議論が契機となった。これらの成果は、シニア SLA を設けた当初の目的が実現できた事例であると考えている。

本年度の課題と成果を土台に、より円滑かつ効果的な運営となるよう、制度設計の調整や活動内容の整備などを進め、当初の理念の実現に向けた改善を継続していきたい。





## 5 OJT 体制・ツールの開発と実施

広くは前項の「シニア制度」も OJT（On the Job Training）を充実させる方策の一つであるが、ここではそれ以外に今年度取り入れたツールや体制整備の取り組みについて報告する。

学習支援者としてのスキルアップに必要なキーワードを「リフレクション」と捉え、業務改善の一環にも位置づけながら、リフレクションを活性化させるツールを後期セメスターより様々に導入した。これら個々のツールを統括する全体像については論考（足立）を参照いただきたい。ここでは、個々のツールについての具体的な実施状況について報告する。

### ①サッカーノート（リフレクションノート）

SLA 個々人の活動や気づきを記録していくためのノート全員に配布した。サッカーなどのスポーツで選手がトレーニングの一環として取り入れているノートを模しているため「サッカーノート」と呼んでいる。ノートには、学研の「コーネルメソッドシリーズ」ノートを採用した。使用については、ノートの使用状況を確認するために一度回収した以外は、基本は個々人の裁量に任せている。

### ②ビデオリフレクション

これまで「模擬対応」を研修の一部で取り入れることはあったが、模擬対応は「学生側の設定」や「演技力」に効果が依存することが多く、課題を抱えていた。そこで、実際の対応をビデオ録画することを積極的に取り入れることとした。その際、利用学生側への同意を得るため、利用者登録時に動画・写真撮影についての同意書への署名を得るなどの環境整備を行った。

ビデオリフレクションは、普段見ることのない自分の振る舞いや対応中には気付かなかった学生の表情を知ることができるなど、SLA 学生からも「（自分を見るのは）嫌だけど、意義がある」との声が大きい。また、他の SLA のビデオを見てコメントを付すサイクルを取り入れた化学部会のメンバーからは、「見る側・コメントを書く側」への効果も大きいとの声を聞く事ができた。

ただし、ビデオリフレクションを恒常化させるにはまだまだ課題は山積している。現在は、撮影頻度などの指定はなく、センターが積極的に声かけをする形が部会活動の一環として取り入れている場合に撮影する動きとなっている。より円滑にビデオリフレクションを取り入れるには、撮影に至るまでの利便性を向上させること、データ蓄積方法の工夫、データ共有方法の工夫などを進めることが必須となっている。また、当然ながら撮影段階だけではなく、リフレクション自体を SLA 活動の中に円滑に組み込む工夫も必要となる。



＜ノートとビデオレコーダー＞

### ③ブリーフミーティング（シフト終礼）

ブリーフミーティングとは、今日の活動をシフトメンバー全員で振り返り、①学生情報の共有、②自身の対応の悩み、③他の SLA に対し気づいたこと・気になったことなどを、勤務終わりの 15 分程度の時間で共有する時間のことである。

ブリーフミーティングの導入は、研修合宿で SLA から挙げられた業務改善提案が一つの契機となっている。これを導入した背景には大きく 2 つの理由がある。1 つは、従来「チーム」としての認識は科目部会単位のものが強かった

が、同じ時間を共にする機会が最も多いシフトメンバー間の「チーム力」を高め、意見交換しやすい雰囲気作りを醸成したかったことである。もう 1 つは、一昨年・昨年度取り入れていた利用学生 1 人 1 人の対応記録（通称「人レポ」）作成の効果と作業量の不均衡を是正するため廃止することとした「人レポ」の役割を代替するためである。具体的には、多くの場合リピーター学生は同じ曜日に利用することが多いため、「全員で全学生の情報を共有する体制」（広く浅く）よりも、「シフトメンバー内でよく来る学生の情報を共有する体制」（狭く深く）にシフトさせようとしたことである。

前者については、SLA の規模の拡大と活動年数の長い SLA が徐々に多くなる中で、センター員を介さない SLA 同士の交流が盛んになってきたという機運も後押しとなった。また、これまで「勤務の開始」は比較的皆で揃って行っていたものの、「勤務の終了」はバラバラであることも多く、ブリーフミーティングを導入してからそのことに自覚的になり、「“終わった感”がしっかりあってよい」という声が SLA から聞かれるようになった。ブリーフミーティングの設置自体は、「チーム力向上のための環境設計」としては一定の成果を得ている。

一方で、ブリーフミーティングの時間と内容のバランスについては検討の余地がある。「深い気づきの共有」も目指したいが、それには 15 分という時間は短く、短時間で可能な範囲であることを重視すると単なる事実情報の列挙に終わってしまう。また、専門科目が異なる相手を意識した会話をするのが意外に困難である実態も見えてきた。そのため、ブリーフミーティングが円滑に進んでいる曜日の事例をビデオ撮影して共有を図ったり、ブリーフミーティングのコツを SLA 自身にまとめてもらったりという改善策も図ってきたが、この点は、次年度以降も引き続き検討していきたい。



### ④HP「スタッフオンリーページ」の活用

昨年度の HP 改修により機能を持たせていた、学習支援センター Web ページにおける「Staff Only ページ」の運用を活性化し、オンラインの特性を活かした新たな情報共有のあり方を模索した。これは、難題の質問が続いているような場合、勤務に来てからその情報を知るのではなく、勤務に来る前に少し検討できる余裕があるとよいといった声が SLA から聞かれたことが直接的な契機となっている。そのため、まずは「難しかった問題や典型問題など、共有の必要性を感じた“問題”のアップロード」を皮切りに運用を始めて行った。運用していく中で、部会活動における事前の話題収集などに活用する



SLA も現れ、活用の幅は今後も広がる見込みである。

ただし、オンライン上の活動を活性化させる留意点は、このことが SLA に対し「勤務外活動」を強いるものにならないという点である。補助的でありながら効果的な媒体として位置づく活用の在り方を検討していきたい。また、全てのツールに共通する課題ではあるが、動作の容易さ（直感性）を担保していくことは、活動を継続する上では不可欠である。この点でも未解決の問題も多いため、引き続き、改善を図っていく予定である。

## ⑤時間設計の見直し

③の導入を始めとして、よりシフト内のチーム力向上を可能にする環境設計とするため、できるだけ同シフトメンバーの勤務の開始時間・終了時間が揃うようなシフト編成を行った。おおまかには従来も「2 コマ・昼（10：30～13：00）」と「3～5 コマ（13：00～17：50）」のシフトの区分ではあったものの、個々の SLA の事情に応じ基本的には「コマ単位」での分割が可能であった従来の認識を改め、「午前シフト（10：30～13：30）」と「午後シフト（13：00～18：00）」の区分でシフトを編成することとした。午前と午後での重複があるのは、ブリーフミーティングの実施を可能にするためである。

## 6 共通研修

「共通研修」とは、SLA における担当科目の別を超え、SLA 全員が共通に必要なスキルを獲得する研修の場の事を指す。これまで、担当科目ごとの部会活動を充実させてきたが、「学習支援者」としてより汎用的なスキルアップの機会を設けられないかと企図し、他大学の調査結果や研修合宿での SLA からの提案等を土台にして、「共通研修」の運営方法自体と内容の両方について実践的に開発を行った。本年度は、系統性を重視するというよりは、実質的に実施可能な形態を探ることを優先し、多様な種類のコンテンツを試行的に実施した年度であった。

「実質的に実施可能」ということの具体的な意味は、SLA 学生たちがシフト勤務外で活動に割く時間的余裕の有無のことを指している。実施時間、場所、内容、給与の有無、強制力の加減等々、どのようなバランスで運営することが、現状に整合性のとれた研修体制となるのかを検討していった。

本年度の実施体制は表 4-6-1、実施内容は表 4-6-2 の通りである。実施の結果、基本的には一定程度の強制力が必要であること、時間の固定化は困難であること、コミュニケーションスキルやカウンセリングマインドなどのスキル系の内容には若干興味が高いこと、月に一回の頻度でも比較的多い実感であることなどが知見として得られた。本年度のコンテンツは、企画が可能なものを優先的に試行する形であったが、これらの試行実施で得られた知見をもとに、より焦点を絞った形で、今年度の形態による「共通研修」自体は見直すことも視野に入れ、Off-JT 研修のあり方を再検討していきたい。

＜表 4-6-1. 2015 年度共通研修実施体制＞

	当初	実態
実施時間	昼時間の 1 時間の短期研修を想定	各プログラムによる。主に放課後。
実施場所	多くの SLA が活動拠点とする青葉山の出張も視野に入れる	SLA ラウンジでの開催
内容	センター員講義型、外部講師講義型、SLA 企画型、ディスカッション型など種々の内容を企図し、実施	
給与	プログラムの企画者となった SLA には準備分を給与として保証、参加 SLA には給与は支給しない形で実施	
強制力	基本は任意参加とした。ただし、外部講師講義型の会は（当初予定していた 2 回のうちどちらか 1 回の）選択必須参加。SLA 企画の会も出欠を事前にとることで、“案内”のみの任意参加よりは多少重みづけを行った。 いずれの会も、参加したメンバーを勤務時の情報伝達場で公表。	

＜表 4-6-2. 2015 年度共通研修コンテンツ＞

日時	企画・担当	内容	参加者
11 月 13 日 12:00～13:00	センター員	研修合宿ダイジェスト	2 名
11 月 16 日 18:15～18:45	SLA	広島大学シンポジウム発表内容の報告	2 名
12 月 10 日 18:15～19:15	学内外部講師 (理学部キャンパスライフ支援室インターカー)	「カウンセリングマインドの理解」	17 名
12 月 25 日 17:00～18:00	センター員	後期中間座談会 (現状の活動の課題点の議論)	4 名
2 月 25 日 14:00～15:30	SLA	コミュニケーションスキル研修	6 名

## 7 他大学等調査・合同研修の実施

### (1) 他大学等調査

#### ① 広島大学主催シンポジウムへの参加

本紙 48 ページに挙げたシンポジウムに際し、次期シニア SLA となる見込みであった学生 1 名を同行させ、他大学の実践について学ぶ機会とした。当該学生からは、学生支援と学習支援の違い（学習支援の特殊性）や、「学生による」学習（学生）支援の課題と意義についての理解促進がシンポジウム参加の成果として報告された。シンポジウムで報告を行った SLA のレポート共に、全 SLA に 2 名のレポートを共有し、勉強材料とした。

#### ② 公立はこだて未来大学メタ学習センター調査訪問

SLA の研修・育成体制への知見を得るため、公立はこだて未来大学メタ学習センター（以下、未来大と略）を訪問し調査を行った。訪問に当たっては、事前研修を行った。訪問者・当日のスケジュール等は下表のとおりである。本調査訪問の成果を 3 点あげるならば、①学習支援活動における「研修活動」の位置づけ・比重について再考する材料を得たこと、②ロールプレイ実習などにおける具体的・実践的な方法の知見を得たこと、③「メタ学習」概念を主として、学習支援者に必要な資質・能力についての知見を得たことであった。また、同行した SLA 3 名もそれぞれの視点から研修のヒントを得、ここでの知見を実際の部会活動に反映させるなど、実践に結びつく成果を得ることができた。①と同様、3 名のレポートは全 SLA に共有して勉強材料とし、組織全体への情報還元を行った。

＜表 4-7-1. 2015 年度未来大学調査訪問概要＞

訪問者	◎東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター 計 5 名 ・センター員：足立佳菜、鈴木学 ・SLA：3 名（北原理弘、中村聡、五十嵐聡）	
目的	・学習支援者育成システムに関する知見を得ること ・ITTPC 国際チューター育成プログラム実施状況についての調査	
日程	2016 年 10 月 12 日（月）～10 月 13 日（火）	
内容 （1 日目）	* 午前中から行われている「メタ学習ラボチューター集中研修」に途中参加（観察） 13：30～14：00 SLA 活動紹介（センター員） 14：00～16：00 ロールプレイ（観察、質疑応答参加） 16：00～16：15 研修振り返り 16：15～16：30 CRLA レベル 1 チューター認定証交付式	
内容 （2 日目）	9：30～10：30	学内施設見学 チューター・教員向けインタビュー

## （２）他大学合同研修

昨年度までに引き続き３回目となる北海道大学ラーニングサポート室との合同研修を開催した。開催要項は下表の通りである。

本年度は、次年度にメインアクターとなる新規・中堅層の SLA から参加者を募り、研修を行った。参加した SLA には研修レポートも課している。SLA からのレポートには、SLA の良さとして、「部会」や「ブリーフミーティング」など他者との交流機会が多いことや学部生のいることのメリットを挙げられていた。また、どちらの組織においても「教えすぎない」「利用学生自身に考えてもらう」という支援ポリシーを有しており、共通性を見出す声も多くあった。他大学の事例に触れることは、自身の活動の特徴や課題を客観的に捉える良い機会である。次年度以降もぜひ機会を設けていきたい。

＜表 4-7-2. 2015 年度北大合同研修開催要項＞

参加者	◎北海道大学 ラーニングサポート室 計 6 名 ・特定専門職員：清水 将英 ・チューター：5 名 ◎東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター 計 8 名 ・センター員：足立佳菜、鈴木学 ・SLA：6 名（大藏、澁川、代、吉田、珍田、浅野）	
目的	・情報交換を通して、互いの組織改善に資するアイデアを得ること。 ・学生スタッフ育成の場とすること。具体的には、比較の視点から、所属組織および自身の活動を省察できる力を身につけること。	
日程	2016 年 3 月 7 日（月）～3 月 8 日（火）	
内容 （1 日目）	13：00～13：20 開会、趣旨確認 13：20～14：20 ①SLA 自己紹介 ②SLA による CLS 活動紹介 14：20～15：20 ③チューター自己紹介 ④LSO 活動紹介 15：30～17：00 ⑤CLS 企画（SLA による講義型共通研修の実施・体験） 「傾聴とトレーニング～客観的視点でコミュニケーションをとらえる」 17：00～18：00 ⑥LSO 企画 「"良い"学習サポート対応とは？ ～普遍性と個性の模索～」	
内容 （2 日目）	10：30～12：30 ⑦相互インタビュー 30 分 LSO→CLS、30 分 CLS→LSO、60 分総合ディスカッション 12：30～13：00 閉会	



## 8 振り返りシートおよび個別ヒアリング

SLA には、自身の活動を振り返り、次の改善につなげてもらうために、毎セメスター末にアンケート（レポート）を実施している。このシートは、統計的に処理をするというよりは、SLA が自身の活動を PDCA サイクルに乗せることができるようにするための一種のワークシートのようなものである。そのこともあって、セメスターごとに少しずつ項目や様式を変更させている。

このアンケート（レポート）をもとに、年度末には 1 人 30 分の個別ヒアリングの時間も設けている。個別ヒアリングは、前年度は全員必須の形で実施したが、本年度は新規 SLA と卒業生に限定して実施した。新規 SLA に対するヒアリングの主目的は次期セメスターの目標を立てる・共有すること、卒業生に対するヒアリングの主目的は、SLA の活動全体に対する提案等を残してもらうこと、としている。日常活動の中で、1 人 1 人との丁寧な対話の時間を生むことがこれまでに比べると難しくなってきた状況で、この振り返りシートと個別ヒアリングの機会の重要性は増してきている。

＜表 4-8-1. 振り返りシートの主な質問項目＞

### [1]基本事項チェック

①学生対応（5 項目）、②勤務全般（9 項目）、③部会活動等（6 項目） 全 20 項目についての 5 段階評価

### [2]記述式アンケート

(1)新規 S L A =あなたが S L A として活動するに至った動機は何ですか？上位 3 つを回答してください。

継続 S L A（半年以上）=あなたが S L A の活動を続けている現在のモチベーションは何ですか？上位 3 つを回答してください。

(2)【1】の(2)・(3)に関わる、あなたの対応上の工夫や意識していることを教えてください。

(3)あなたが今期の活動を通じて、身についた・成長したと思う点を一つ挙げて下さい。

(4)あなたの S L A の活動における現在の課題点・反省点を挙げてください。

(5) 今期の活動の中で、「いいな」と思った他の S L A の対応・ふるまい・言動等ありましたか？あれば、誰のどんな行動か、教えてください。

(6) センターへの要望等を自由に書いてください。

(7)今ある活動・業務以外でこんなことをやりたいという提案がある人は書いてください。

(8) 今期の活動の満足度(100 点満点)とその理由を教えてください

### [3]ミニレポート

今期の自身の活動を振り返り、印象に残ったことなどを中心に、思ったこと・感じたこと・考えたことを自由に記述してください。  
(箇条書きではなく文章で)





## 5. SLA による活動振り返りレポート

### SLA の活動及び活動を通じ変化した価値観や行動の振り返り

理学部 地球物理学専攻 学部 4 年  
物理担当 SLA 奥田 貴

#### 1. 謝辞と前置き

別所泰輝さんにはメンターとして、多くのことを教えていただきました。別所さんのような、どっしりと構え利用学生を安心させてしまう貫禄や、物理や数学を実に楽しそうに話し対応する姿勢や知識量は、自分にはとても辿り着けない境地だと新米ながらに感じたことを覚えています。非常に大きな背中を見ながら SLA としての最初の半期を過ごすことができたこと、感謝申し上げます。

鈴木学さんと足立佳菜さんには、終始熱心なご指導と助言を頂きました。多くの学びの場を頂きました。お二人がまっすぐ自分たちのことを見てくれようとしてくれたおかげで、自分らは伸び伸びと成長することができたと思っています。誠に感謝申し上げます。鈴木真衣さんは、私の事務書類の提出が遅いため、毎月ご迷惑をおかけしていたのにも関わらず、常に笑顔で対応をしてくれました。お侘びと感謝申し上げます。

私が学習支援センターに入る以前の SLA の活動は、総長室付けの、いわば企画もので、足立さんや学さんありきの活動であったと聞いています (SLA-OB 談)。その後、先輩方やサポート室のご活躍により SLA の活動が評価され、平成 26 年度には高度教養教育・学生支援機構の組織の 1 つに SLA の活動が位置付けられました。これに伴う大きな変化の 1 つに、足立さんや学さんがいなくなっても続く組織に、学習支援センターはなったということが言えるでしょう。私が在籍していたのは、そのような SLA の活動の大きな過渡期であり、それでいて SLA 創立メンバーの先輩方と一緒に仕事ができ、非常に恵まれた時期だったのかもしれません。この時期を経験したメンバーの振り返りの 1 例として、本稿を書かせて頂きます。

#### 2. SLA の活動の振り返り

自身が成長した契機を振り返ると、部会の存在が大きいように思えます。この例として、私が SLA として働き始めて 1 年目の、北原さんがホスト役を務めた部会で学んだことを振り返りたいと思います。この部会では模擬対応という形で新人の研修が行われました。想定していた場面は、利用学生（役者；北原）が、ラプラシアン of 3 次元の極座標変換の証明について SLA（役者；奥田）に質問に来るというものでした。この問題は物理学科の人間にとっても難しいレベルです。どうしたものかと頭を悩ませているうちに、模擬対応の時間が終了してしまいました。この研修は、利用学生は地球科学系の学

生の設定で、持ってきた問題の証明を、必ずしも利用学生が全て理解する必要はなく、よって対応で証明の全てを解説しなくてもよいことに SLA が気づくか見るものでした。当時の私のこの模擬対応の得点は 0 点のできだったと思っています。対応始めにヒアリングをきちんとし、その結果を対応に反映させる事が習慣付いていればクリアできたものかもしれません。難しい問題を目の前にし、意識が問題の方に集中してしまったときは、「利用学生によって対応を変えるべき」という当然のことができなくなってしまうことを学びました。この部会での学びは、私の今後の SLA の活動において大きな基盤になりました。

SLA2 年目では「利用学生の学びのモチベーションをどうやって変えるか」について考えながら対応をしていました。上手くいかない場合が多かったのですが、ここでは成功例について書きたいと思います。利用学生は農学部の学生で、熱力学のテスト勉強をしており、カルノーサイクルについて質問に来ていました。学生は高校物理が未履修であったため物理に対して苦手意識を持っていたようでした。また、彼は生物系の研究室を志望で、物理の授業は現在受講している熱力学のもので最後であり、その事に安堵している様子でした。これらのことから、SLA に質問に来た際の彼の物理の学びのモチベーションは「単位が取りたい」というものだと考えられます。この学びのモチベーションが悪いわけではありません。しかし、彼が物理を楽しく学んでいるようにも見えなかったので、彼の物理の学びを楽しいものに変えたいと私は考えました。私は、カルノーサイクルが冷蔵庫やエアコンの空調の原理に用いられているものだと知っていたので、「10 分で止まる使い捨て冷蔵庫なんて嫌じゃない？俺はいつだってアイスが食べたいよー」と導入を工夫しました。「動かし続けるにはサイクルを考える必要があつて、それが冷蔵庫の場合カルノーサイクルなんだ」。対応中は私自身が楽しそうに振る舞いました。私が楽しそうに物理を話せば、利用学生の物理の印象も変わるのではないかと考えたからです。学生の質問事項が解決した後、彼の方から、「冷蔵庫の仕組みをもうちょっと詳しく知りたいです」と申し出てくれました。私も勉強不足ゆえ、詳しくは知らなかった所以他と一緒にパソコンで調べました。「なるほどカルノーサイクルで動いているから冷蔵庫の側面は少し暖かいんですね！」と彼が気づき、面白さを共有し、私としても勉強になりました。この対応は私にとってとても嬉しいものでした。対応前、物理に対して苦手意識があった学生が、自分から冷蔵庫の物理について調べたいと申し出て、かつ面白い考察や気づきをしてくれたからです。この対応で、わずかとはいえ、彼の学びのモチベーションを変えることができたのかもしれない。

### 3. SLA の活動を通じて変化した価値観やそれに伴う行動の変化

SLA の仕事をして自身が影響受けたことの 1 つに、学習観の変化があります。SLA の仕事をする前の私は、1 人で図書館に籠り勉強をすることが多い学生でした。勉強とは 1 人でするものだと考えていたためです。しかし、SLA の活動を通じ、学生同士の教えあい、学び合いに興味を持つようになりました。これに関連して、考えを変えて行動してみた具体例として、東京大学大学院の合格を目的としたゼミを企画した話を紹介します。

このゼミは私が地球物理学専攻の同期の 2 人に声をかけたのをきっかけに始まり、3~5 日に 1 回のペースで集まりました。合同 c 棟の一室のホワイトボードの前に座り、3 人で 1 日中、試験に出そうな問題を紹介しあい、頭を抱えあい、解説をしあい、入試の不安を増幅させあいました。このゼミに参加

したうちの一人は、ゼミを始めた当初は合格するには学力が不足していました。しかし、彼女はゼミを通じて徐々に力をつけ、入試前日には、以前3人で取りかかっても解けずにいた過去問の最難問を解くほどでした。結果3人とも東大に合格しました。

ここでは、彼女の学力の急上昇について考察をしたいと思います。幾つか理由が考えられますが、彼女の成長を促した要因の1つとして、学生同士の学び合いが上手く作用したことが考えられます。自分が開いたゼミは学生同士のもので、お互いの心理的距離が近いと、問題解説などの発表に対し、発表内容の正誤を問いやすい雰囲気がありました。また、学生同士で教えあうため、教授の行う講義の時と比べると、発表を聴く側の意欲が高い傾向があったように感じられました。そして何より、このゼミでの学びはとても楽しかったのが印象的でした。知識量にあまり差がなく、心理的な距離が小さい未熟者同士の学び合いの場が上手く機能した例だと考えます。

塾講や大学の講義は、教師と生徒の立場が明瞭な縦の学びである一方、自分が開いたゼミなどの学生同士の教えあいは、教える側と教わる側の関係が不明瞭な横の学びだと捉えることができます。この文脈で考えると、SLAは知識がやや豊富であり、年齢が利用学生と近いと、斜めの学びと考えることができます。これがSLAの強みの1つなのかもしれません。

#### 4. これからのSLAの課題点

先輩方の話を伺うと、学習支援センター創立期は試行錯誤の連続であり、サポート室とSLAとの距離が非常に近い状態であったようです。上司と部下（バイト）の距離が近いと、SLAの仕事はいわば、ベンチャー企業のような、やりがいのあるものだったのだろうと想像しています。しかし、創立から5年が経ち、日常の学習支援業務をうまく回すための制度が形となりはじめ、創業から経営へとシフトしていった時期は、私が学習支援センターに在籍していた時期と位置づけることができます。それ故に問題視されるものが変わってきたように思えます。

最近、新人SLAの部会への欠席率の高さを問題視する声を耳します。例えば、数学部会がその件で悩んでいるのを聞きましたし、物理部会でも議題の1つに上がりました。この問題の直接的な原因は、「部会に行く意味の不明瞭さ」や「SLAの当事者意識の低下」だと考えます。これらは、SLAの人数が増加してきたこともあり、ある程度は仕方がないことです。これらの課題の解決策を示すことは、自分の能力を超えるものなので明示できませんが、この課題にどう対処するかでSLAのあり方が変わるでしょう。今後の学習支援センターがどう変わっていくのか楽しみにしています。



## 「ともそだち」？博士課程の立場から感じたSLA

理学研究科 化学専攻 博士課程後期3年  
化学担当 SLA 佐野陽祐

### 1. 緒言

私は修士課程2年から博士課程3年までの4年間、SLAに従事し学部生から化学の質問対応を通じて大学教育に関わった。大学入学当初からSLAに所属するまでの5年間、個別指導の塾講師として小学～高校生へ理科と数学の指導を行ってきた。高校までと大学の教育の違いへの興味から、主に博士課程の立場でSLA事業に携わらせていただいた。学問の本質はどこにある。「ともそだち」ってなんだろう。私自身が博士課程の立場から感じたSLAについてまとめたいと思う。

### 2. 「ともそだち」とは何か

SLAは「ともそだち」をキーワードに掲げ、学生同士の学び合いを大事にする組織である。この「ともそだち」とはどういう意味であろうか。その疑問を解決することがSLAを続けたモチベーションの大きな要因であった。

SLAの特徴は、東北大の先輩が東北大の後輩に指導することである。東北大に入学してくる学生のレベルは毎年変わらないため、自分と同程度の学生を指導することになる。数年間の指導を通じて、学生の悩むポイントは毎年同じであると強く感じた。自分が悩んだ問題は後輩も同様に悩むのである。特に質問が多い内容をまとめることで、学問の本質が見えてきた。たとえば、量子化学（化学A）の難しさは授業時間に対して内容が多いことが大きな原因、熱力学（化学B）は勉強のスタート地点とゴールがわからない、有機化学（化学C）は電子の動きに起因した共鳴構造が理解できていない、等である。これは4年間のSLAの指導を通じて私が学んだことであり、自身の成長を感じられた印象的な事例であった。学問の本質を理解することで、学生へ指導する際にキーポイントを効率的に伝えることができるようになり、より良い対応ができるようになったと思う。また得られた知見を後輩SLAに還元することで、SLAのレベルも向上する。学生への指導を通じて自身が成長し、それを学生へ還元することで、入学時に同レベルだった学生をより高いレベルにすることができる。学生を指導することで自身が成長し、それを学生に還元する。このサイクルを通じて大きな組織が成長する。これが「ともそだち」の本質だと、私の中では理解した。

### 3. 博士課程の立場で感じたSLA

SLAの主な業務は大学の旧教養学部の学生へ学問的な指導を行うことである。学生から受ける質問は化学の範囲だけでも熱力学、物理化学、有機化学、はたまた分析化学や無機化学といった専門分野まで幅広く多岐にわたる。また質問内容は特に難解な部分であることが多い。すべての質問に答えようと努力することで自身の専攻分野における基礎をより強固なものに築くことができた。またSLAの他部会のメンバーと専門分野を超えて学問を議論する機会も、自分の学問に対する知見を広げる大きな手助けとなった。SLAでは数学から文学や哲学に至るまで、幅広い学問の考え方に触れることができた。これは人生において大きな財産になった。博士課程を出た多くの学生は、大学でのポストを得

るだろう。SLAでの教育活動は、自身が授業を持った際に大きく役立つと思う。SLAに従事することで研究の時間は減るが、それ以上に得られるものが多い。将来大学に残ろうと考えている学生こそ、SLAに関ってみるべきだと感じた。

私自身は博士終了後に企業の研究所で、博士時代の研究内容と少し異なった分野の研究を行うこととなっている。企業における研究は私にとっては未知の領域であり、また教わる立場になる。企業においてどのような「ともそだち」を作り出せるのか、とても楽しみである。

博士課程においてSLAの活動をすることは時間的には不利である。しかし、しっかりと目標を持ち能動的に活動することで、得られるものはとても大きい。博士課程でSLAの活動に従事する方は、しっかりとその意味を考えるべきだ。また教員の方は、SLAの活動に従事する博士課程の学生を肯定的にとらえていただけると幸いである。

#### 4. 結論

私は「ともそだち」の言葉に興味を持ち、修士2年から修士課程2年から博士課程3年までの4年間SLAに従事した。学生への化学の指導を通じて自身が成長し、それを学生へ還元する。このサイクルを通じて大きな組織が成長することが、「ともそだち」であると理解した。博士課程においてSLAに従事することは、時間的には不利であるが得られるものは大きい。最高学年として能動的に活動し、SLAの発展に貢献していただきたい。私が想像もしなかったSLAに成長することを期待する。





## 私の「ともそだち」

理学研究科 数学専攻 博士課程前期2年

数学担当 SLA 木村あさ美

### 1. はじめに

私は「ともそだち」という言葉を初めて聞いたとき、興味深い言葉だと感じました。SLAとして活動する中で学生に勉強の仕方や知識を与えるだけでなく、自分にとって楽しいことや成長につながるものが待っているのではないかと期待していました。実際、私がSLAとして活動した2年間は充実したものであり、自分の成長につながるかけがえのない期間だったと感じています。この期間を振り返りつつ自分を見つめなおす機会であるということで、年報を執筆させていただきます。

### 2. 窓口での対応

私は2014年の7月からSLAとして本格的に活動し始めました。まずは窓口での対応ができることを目標にしていたのですが、忙しいシフトだったことや東北大学のカリキュラムを知らなかったことといった壁があり、自分の対応の仕方に不安を感じるが多かったです。このような状況の中、相談に乗ってくれる先輩がいたことと、サポート室の皆さんが適切なアドバイスをしてくれたことによって対応に慣れていくことができました。また、問題や悩みが発生した際には自分だけで考えたり、誰かの助けを待っていたりするのではなく、状況を整理し報告・相談することが自らできるようになったと思います。

対応に慣れてきた2014年の後期セメスターから2015年の前期セメスターは、特定の授業の質問が多いシフトに入りたくさんの学生対応をしました。その授業の対応が私のSLAとしての活動の中でほとんどを占めているといっても過言ではないほど、数的・内容的に充実していたのではないかと感じています。大学に入学したばかりで「自分で納得するまで考えること」が身につけていない学生たちに、大学院生である私が何を伝えてあげられるのか考えながら勤務をしていました。私が大切だと思うのは、自分で勉強することにおいて、まずはテキストにある問題を例の通りやってみること、次に丁寧に読んでいくことです。その授業の特性上、駆け込みでやってくる学生に対してそれを伝えるのは難しいですが、毎週来て勉強していく学生には伝えることができたと思います。勉強の仕方は一通りではないけれども、基本を身に付けさせることを意識していました。

また、この授業の対応に限らず私が楽しいと感じたのは学生と話すことです。例えば、自分で解けているのに自信が持てない、確認してほしいという学生の対応をすることがあります。自信がないとやってやってくる学生は、最初は元気がないのですが、対応をしていて自分の考え方が正しいことがわかると表情が明るくなってよく話してくれるようになります。その中で、学生自身がどうやってこの考え方にたどり着いたかなどを話してくれる場面があり、私は自分が考えていなかった方法を学生から教えてもらうということがありました。また、複数人で来た学生同士が話し合ったり議論したりしている中に自分が参加することによって、わかる喜びを共有することができました。

### 3. 定例会

今年度の数学部会では後輩SLAを迎えフレッシュな雰囲気ですタートしました。定例会は昨年度にな



かったテーマややり方で開催されてきましたが、私もその中でホスト役を担いました。私は、質問が多かった線積分と面積分の教え方について取り上げました。数学を勉強する際には「定義に戻る」ということを大切にしていって、説明する際にも定義を確認することが多いですが、定義がわかりづらいものはどのような方法で教えるかを話し合いたいと考え、数学部会のメンバーで議論しました。グループごとに意見を出し合ってもらいましたが「図を使って説明する」という方法が共通していたのが興味深いと感じました。抽象的な定義を大切にする一方、図は具体的に描けて理解を助けるものになります。数学の勉強に慣れている私たち、定義とイメージを組み合わせるという思考ができています。ですから、来年度以降も初学者の学生たちへ、この方法を伝えていくことができればいいと思います。

#### 4. 合宿

私は SLA に在籍した 2 年間、夏合宿に参加しました。数学部会の紹介スライドを作り発表するという仕事をしました。スライドを見やすくすることや伝わりやすい発表にするため練習をしたことが、合宿以降での発表の機会でも生きています。また学年・分野の隔たりなくチームを作り、グループワークを行いました。昨年度は SLA の評価基準を SLA である私たちが作るという企画でした。自身を評価するというのは、厳しい視点も持たなくてはならず難しい作業でしたが、グループで話し合いをする中で考えが洗練されていきました。SLA として活動し始めて 1 年目だった私は、挨拶や時間を守るなどといったマナーを身に付けることはもちろん、学生への接し方・教え方に関してこうありたいというイメージを持つことができるようになりました。自分が普段意識しているよりももっと学生の立場に立って同じ視点を持ち、わからないことの調べ方（教科書の探し方・インターネットで調べる方法）を教えることができるようになりたいと思いました。また学生対応だけではなく、SLA の研修や行事にも積極的に参加し SLA 間での親睦を深めることを大切にしたいと思いました。これらのことは現在に至るまで、私が SLA として活動する上で最も大切にしていることです。今年度の合宿では研修や制度について話し合いました。昨年度とは違い、SLA の活動全体を見渡しながら経験者としての意見を出すことができました。また経験者メンバーと新規メンバーの意見交換が活発に行われていて刺激を受けることができました。ここで決まったことが後期の活動に生かされており、サポート室だけでなく SLA のメンバーたちが組織を動かしているという実感がわきます。

合宿は、他の部会のことを知ったり多分野の SLA との交流できたりする良い機会です。来年度以降もぜひ続けていってください。

#### 5. 最後に

書ききれなかったこととして、オープンキャンパス、数物演習の質問傾向の分析&テキストの校正、北海道大学への研修があります。私は、SLA としてどの活動にも熱心に取り組んできたと自負しています。それほど SLA の活動は楽しいものでした。こうして振り返ってみると、たくさんの貴重な体験をしその都度様々な思いを巡らせていたのだと思います。そして経験や考えを積み重ねて、私なりの「ともそだち」を見つけることができました。それは、学び合いの形は数あれど、学生同士が自分たちで学びを作っていけること、その喜びを共有できることです。そしてそれは、一方的な支援ではないことが誇りであると考えています。これから SLA の活動をつづける皆さんにも、自分なりの「ともそだち」を見出していただけたらと思います。



## 自身の成長と SLA での対応の変化

理学研究科 物理学専攻 博士課程前期 2 年

物理担当 SLA 井上拓哉

### 1.SLA に対する意識の変化

私は学部 3、4 年生の 2 年間と修士 2 年生の間の計 3 年間 SLA 物理担当として勤務した。修士 1 年生の間は一度大学院での研究のために SLA を離れていた。SLA での勤務において、初めの 2 年間で 1 度離れてから再び勤務した 1 年間では私の SLA に対する意識は大きく違った。

初めの 2 年間はまだ年齢が SLA の利用学生である学部 1、2 年生と近いということもあり、また、自身も勉強だけで精いっぱいであったので自身にとって SLA は物理をして給料をもらうことのできる楽しいアルバイトという認識が強かった。また、当時は大学院に入った後博士課程まで進み研究者の道を進もうと考えていたため、質問に来る学生に対して物理の楽しさをとにかく伝えようとしていた。

しかし、1 度離れてから戻ってきた時は、学部 1、2 年生に今勉強していることの意味やその先で選ぶことのできる選択肢について知ってもらいたいという思いで勤務した。これは、私が修士 1 年生の間に博士課程進学を断念し、民間企業で、それも物理を直接使わない仕事を選んだ経験をしたことによる変化である。後輩たちには若いうちから目先の事はもちろんのこと、先の事を意識してもらうことで、今の時間の使い方について後々後悔してほしく無いということと同時に、同じ大学出身の仲間として後輩たちにこれから活躍して行って欲しいと感じたからである。

この意識の変化のため、修士 2 年の間の 1 年間は対応の際に学生の質問に答えるのは当然のこととして、その学生の今考えている進路について聞くなどして学生の学習に対する意識を高めることを目指した。今、最初の 2 年間に行った対応を振り返ってみると、自身が学部 3、4 年生だった時と修士 2 年生の間での対応についてそれぞれに良いところと悪いところがあることが分かった。

### 2.学部生 SLA と院生 SLA のそれぞれの良いところ、悪いところ

学部生の間は質問に来る学生と年齢が近く、まだ物理についても未熟な部分が多い。そのため、利用学生に近い目線で接しやすく一緒になって問題に取り組みやすい。一緒に問題を解くことで学生自身に問題を考えさせることが出来、その場の対応で終わらない学習支援の実現に利用学生との距離の近さが一役をかつている。実際に、自身が学部 3 年生の時は問題の解法がすぐに分からない場合でもまだ一度学んだだけなのですぐには答えられないといいやすい雰囲気があった。ただし、距離が近すぎるあまり利用学生との距離感の取り方に苦労することもあり、時には質問内容と直接関係の無い方向に議論が進んでしまうこともあった。実際に何度か利用学生が私を SLA の一人としてではなく友達の一人数であるかのような接し方をすることがあり、苦労した。

一方で、院生の間は自身の進路変更の経験や物理に対する知識の幅が広がったこともあり、利用学生のバックグラウンドや志向に合わせて目の前の問題のみならず将来のことも考えてどのような学習を行えば良いかアドバイスを送ることが出来た。学部 1 年生の利用学生で現在学部受けている教育について不満を抱えている学生に対しそのカリキュラムの意味や、これからどのように学習を進めてい

けばよいかその指針を与えることが出来た。しかし、学部生のころに比べると年齢が離れたこともあり、本来 SLA は答えを教える場ではないが利用学生がこちらにスマートに答えることを求める場合が多く、また私もかつて利用学生と同様の悩みを抱えていたはずだが、時がたつにつれて学生がどのような点で躓いているのか分からなくなってしまった部分があった。物理系の学部1年生を対応した際に、利用学生は私が物理学専攻であることを知っていたため質問に即座に答えることを期待し、また答えだけ教えてもらいたいという要望であった。それに対して私は考え方が大事であることを伝え、一緒に問題に取り組むことにしたがその学生が理解できていない点が今の自身にとっては当たり前になってしまっていた部分であったため気付くのに時間がかかり、説明に非常に手間取ることとなった。

### 3.まとめ

利用学生にも様々なタイプがいて、今学習が楽しいと思えている学生もいれば今学習に不安を抱えどうすればいいのか分からない学生もいる。それと同じように SLA にも様々な学年の様々なバックグラウンドを持った学生がいて日々対応をしている。色々な学生がいる中で学部生の SLA と院生の SLA がいることで利用学生に対して本当に役に立つアドバイスや学習支援を行えると信じている。また、学部生の SLA も院生の SLA もそれぞれの強みと弱みを認識し、それを対応においてどのように活かし、また他の SLA メンバーとの連携によって弱みをカバーしあっていくのか考えて対応に入ることが大事だと卒業する今になってわかった。これから、企業において日々の業務に当たる際にも SLA で学んだそれぞれの立場の持つ強みと弱みを意識しながら活動を行っていききたい。



## SLA としての3年間

理学研究科 物理学専攻 博士課程後期3年

物理担当 SLA 中村佳祐

### 1. SLA になったきっかけ

私が SLA になったのはちょうど博士後期課程進学時でした。学部2年から修士2年までの5年間は塾講師のアルバイトをしていたのですが、博士課程に進学するにあたって忙しくなることが予想されたため、塾講師のアルバイトを辞め、それに代わって新しく始めたのが SLA でした。SLA を希望した大きな理由としては、塾講師でなくても何らかの形で学習支援に関わっていたいという思いがあったからです。たまたま研究室の同期が SLA をやっていたので、SLA を推薦してもらいました。採用試験の当日は、いったい何を聞かれるのかとても緊張したことを覚えています。今となっては細かい内容まで覚えていませんが、「なんで SLA になりたいのか」ってことをしつこく(笑)聞かれたことを覚えています。

### 2. SLA になってみて感じたこと、良かったこと

SLA になって気づいたことは、特に SLA サポート室に対して、教育を学問として本気で取り組んでいる人たちがいるということでした。SLA の活動の中で、いろいろな工夫し、新しいことにチャレンジしている SLA サポート室の姿勢は素直に凄しかっこいいと感じています。時には「これ意味あるのかな」や「もう少しこうすればいいのに」って思いもありましたが、そういう意見にも耳を傾けてくれるところに SLA サポート室の凄さを感じています。

SLA のメンバーも個性豊かで、毎回の勤務がとても楽しかったです。万年筆への熱い思い、所属する研究室の愚痴(笑)や研究で海外に行った時の逸話など、普段あまり聞かことが出来ない話も聞かことが出来ました。こういった他分野、学年の異なる人との交流というのが、私が SLA を続けるモチベーションの1つとなっていました。また SLA メンバーは客観的に見て優秀な人が多く、勉強の視点とか考え方のコツなんか、先輩後輩関係なく、そばで聞いていてとても勉強になりました。いろんな分野、研究背景の人と近い距離で話すことができるのも SLA のいいところだと感じています。

### 3. 成長できたと感じていること

SLA の活動を通じて成長できたと感じていることはいろいろありますが、ここでは2つ取り上げたいと思います。1つが SLA サポート室からの「なんで攻撃」に口頭で耐える能力だと思っています。サポート室に対して何か意見を言う機会は多くありますが、その都度「なんでそう思うか」という理由付けを求められます。普段の生活の中であまりこうした機会は無いので、非常にいい修行(笑)になりました。自分の考えをその場で言葉にするというのは非常に大切なことで、かつ苦手な人も多くいると思いますが、その能力が SLA の活動を通じて多少なりとも向上したことが、私が SLA の活動を通じて成長した点だと感じています。

もう1つがサポート室の考え方を学べたということです。具体的に例を上げることが出来ないのですが、サポート室はとにかく行動するときに「～という理由で、～しようと思う」というような形で根拠の部分も示してくれます。その根拠を通じて、SLA サポート室の考え方

などを間接的に知ることができるのですが、案外そういった「伝えることを意図していないであろうものの考え方」というのが、自分のものとは異なっていて面白いなと感じていました。そういった異なる考え方に多少なりとも影響を受けることができたことが SLA の活動を通じて成長できた点だと思っています。

#### 4. SLA で学んだことをどう活かしていくか

私の場合、学部・修士・博士と9年間東北大学の学生として過ごしてきました。そして4月からは社会人という新しいステージでの生活が始まります。社会人として「報告・連絡・相談」というのは基本だと思いますが、これは SLA の中で何度も行ってきた習慣になっています。他にも自分のアイディアを求められることや、後輩の面倒を見るなど、SLA での活動は多岐に渡っていますが、こうした経験はすべて社会人というフィールドで応用できる経験だと思っています。SLA の活動で「当たり前をやってきたこと」を当たり前のようにやること・できることこそが SLA で学んだことの活かし方だと思っています。

#### 5. 最後に

3年間、SLA として様々な経験をさせていただきました。SLA という活動を経験したからこそ学ぶことが出来たことがたくさんあります。SLA としてはそれほど真面目な学生ではなかった私ですが、考え方や行動のあり方には、SLA の活動の中で学んだこと・気づいたことが多分に反映されています。その一つ一つ大切に、そして改良していくことで、その内容を社会人という新しいステージで活かしていければと考えております。3年間、貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。



# 付録

## ■付録 A 利用学生アンケート（全データ・コメントがあるもの）

### 理系

解決	満足	点数	コメント（ニックネーム）
○	○	100	1つの解法だけでなく、さまざまな解法を知れて、良かったです。
○	○	100	自然科学総合実験のレポートの書き方を本当に細かい部分を質問したのですが、納得できるように対応してくださり、とても助かりました。SLAの皆さんは、対応が丁寧でいいと思います！ありがとうございます。（YZF）【掲示不可】
△	○	90	4時間も対応していただきました。ありがたいです。（k-5）
○	○	100	ありがとうございました。また、利用したいと思います。（K Yosuke）【掲示不可】
○	○	100	わかりやすかったです（あ）
△	○	90	長い時間付き合えてもらえてよかった。（たか）
△	○	85	わかりにくい質問をしてしまいましたが、一生懸命対応していただきありがとうございました。
○	○	90	とても分かりやすい指導で、解答に納得感が得られました。また、自力での解決を促す点は、先輩が場数を踏んできたことを感じさせる、なかなかできない配慮だったと感じました。今後とも、利用させていただくと思うので、本来なら100点でもいいのですが、基準作りのため、90点でお願いいたします。（Y.C.）
○	○	95	どの分野をやるべきか、という質問に、回答をいただきました。質問に対しの確にお答えいただけて満足です。（k-5）
○	○	100	初めての授業でいきなり分からない所が出て来て不安でしたが、しっかり理解できて良かったです。指導も丁寧で分かりやすく、感動しました。これからもお世話になると思うのでよろしくお願いします。（b.v）
○	○	100	自分で理解できなかったけど教えてもらってできたので、自力で解けるように勉強しようと思いました。（ゆーじ）
○	○	100	1人では気がつけなかったことを指摘していただいたり、考えを整理するのを手伝っていただけてとてもうれしかったです。1時間も質問につきあってくださりありがとうございました。
△	○		あと少しで解けそうで楽しかったです。ありがとうございました。（なごろべ）
○	○	1000	やさしくてイケメンでした。また来たい。話し合って答えを導けて良かったです。ありがとうございました。話すことで自分が何がわからないのかわかった。とても良かった。（びく）
○	○	100	予習の役に立ちました。（ひろ）
○	○	90	行列の分からない所を解決できて本当に良かったです。
○	○	80	問題が解決したので満足です。ですが、先輩に先輩の考えがあるように、僕にも僕の考えがあります。実験屋の

			方の意見に理論屋の僕は、なんだか納得がいけないことが多いです。互いの意見を尊重していけたら尚良いと思います。（ケンカ売ってはいません。）（K-5）
○	○	90	初めて利用したのが分かりやすかったのでまた利用したい。
○	○	90	途中参加でしたが、おかげで問題が解決しました。ありがとうございました！（M.K）
○	○	100	質問にお答えいただけた上に、本をおすすめしていただきました。（k-5）
○	○	90	ていねいに指導してくれたので、とてもよかったです。また、利用したい。（みかん）
○	○	100	授業で分からなかったところもすぐ分かりやすく教えてもらえて助かりました。
○	○	100	優しくて、分かりやすかった。
○		90	解決しました。ありがとうございます。【掲示不可】
○	○	100	計算の間違いを指摘していただき、助かりました。（マテ女2年）
○	○	100	レポートを確認していただけて、自信がもてました。ありがとうございます。（山中）
○	○	100	こまめに、理解できているか確認して下さったのでついでいけました。
○			初めてでしたが、わかりやすくおしえていただけて何とか理解できました。ありがとうございました。（JK）
○	○	90	とてもわかりやすく覚えていただきました。
○	○	100	分かりやすかったです！ありがとうございます。（ぴー）
○	○	100	テイラー展開が分かった気がする。（n）
○	○	101	問題が悪かったけど、丁寧で良かったです。また来ます。（みっくー）
○	○	98	計算用紙を支給していただけるとありがたい。（Penguin-T）
○	○	80	自分で考えても全く分かりませんでしたが、今日質問に来てみたら方向が見えてきました。【掲示不可】
○	○	90	解答方針が立ったので、とても良かったです。ありがとうございました。（いちご）
△	△	50	計算してみようと思います。
○	○	100	疑問点に関して丁寧に解説していただけて本当に助かりました。ありがとうございました。
○	○	80	とても分かりやすく、対応が良かったです。
○	○	100	わかりやすくて良かったです。
○	○	100	わかりやすかった。
○	○	100	今日はありがとうございました。今後も利用していきたいです。（ハルキ）
△	○	100	何が分からないかも分からず、勉強のやり方も手をつけられない状態でしたが、道すじが見えたような気がします。次回はより、具体的な問題を質問しに来たいと思います。ありがとうございました。（もつ煮）

○	○	85	よく分かった。（ごとう）
○	○	100	全く問題の意味がわからなかったのですが、わかりやすく教えていただいたおかげで、答えまできっちりとわかることができました。ありがとうございました。
○	○	100	理解できてよかった。もう少し勉強しなければと思いました。（あ）
○	○	100	分かりやすかったです。
○	○	100	数物はてごわい。（にわ）
○	○	100	分かりやすかったです。
○	○	100	分かりやすかったです。ありがとうございました。
○	○	100	できた。
○	○		理物の話も聞くことができてよかったです。
×	○	90	自分が何がわからないのかを他者に論理的に説明することで、状況を把握することができました。助かります！（k-5）
○	○	100	すぐ終わってよかった。（たか）
○	○	100	感謝です。自力では解けないが、教えてもらうことで理解できました。今後も助けてもらいます笑
△	○	100	授業内容がさっぱりわからなかったので、用語からくわしく説明して下さって助かりました。なんとなく、つかめそうかな、くらいにはなれました。図を書いた説明がわかりやすかったです。ありがとうございました。
○	○	95	電子の軌道についていないにせつめいしてもらいとてもまざくです！
○	○	100	難しかったところを分かりやすく解説してくれて助かった。お話も楽しかったです。（S.T.）
○	○	100	意味からわかりやすく教えていただけてよかったです。問題の他の解き方も少し教えていただいたので、また調べてみたいと思いました。ありがとうございました。
○	○	90	高校で物理選択だったにも関わらず、すっかり物理にうとくなっていた私の記憶を呼び覚まして頂けました。これからどんどん物理の知識が必要になってくると思うので、SLAの力を借りつつ頑張っていきたいです。
○	○	90	解決しました。ありがとうございました。
○	○	90	微分方程式の説明が面白かった。
○	○	100	分かりやすかったです。（K.K）
○	○	100	簡単で分かりやすかったです。（Hoshi☆）
○	○		解決できました。ありがとうございました。
○	○	90	分からなかったところを完全に理解することはできませんでしたが、問題を解くことはできるようになりました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○		実験のレポートの問題点が解消できました。
○	○	80	分かりやすい説明で今後の勉強に助かりそうです。これからも使っていききたいと思います。（ほほルる）
○	○	100	モヤモヤが少しスッキリしたモヤモヤになりました。なんとか授業に付いていけそうです。ありがとうございました。（5252）
○	○	100	安心して一緒に悩める人がいなかったのが、本当によかったです。（5252）
×	△	70	ありがとうございました。
○	○	100	電磁気についてだったが親切に対応してくれてよかったです！

○	○	90	最初恐かったが、しつこく聞いても懇切丁寧に答えてくれて嬉しかったです。理系の方のハイレベルな質問ばかりの中、自分のつたない疑問に答えてもらえて、感謝しています。自分ではどうしようもなくなった時、聞きに行くのは大切だと思いました。（map）
○	○	100	丁寧に教えていただきました。聞くことがメインではなく、自分で手を動かして解いてみることでどこがわからないかもはっきりして良かったです。
○	○	90	私たちがまだ知らない詳しい知識で問題を解いてくれて、より詳しく内容が理解出来ました！ありがとうございました（＃＃＃＃）（ほー）
○	○	100	専門の内容にも真摯に対応していただきありがとうございました。
○	○	100	テスト前に理解することができました。ありがとうございました。（M.y）
	○	90	どうしようもないモノは調べてきます（笑）S体R体の話は非常に参考になりました！
○	○	100	ありがとうございました！（k-5）
○	○	200	全て解決しました！わかりやすかったです！ありがとうございました。（Y.Y）
△	○	100	がんばります
○	○	80	完全に解決できなかった部分は図書館で調べる。（A）
△		95	解決はしなかったけど解釈が正しくできた。（アイウエオ）
○	○	100	新しい解き方を知ることができたのが良かったです（ネオ）
○	○	100	本当は化学担当であったところ、物理の質問に一生懸命いっしょに考えていただき、問題が解決しました！ありがとうございました。（ウニヤギヤニョーニョ）
○	○	100	具体的な数や式を使つての説明などが分かりやすかったです。E-δ論法の進め方が理解できました。
×	○	70	問題は解決できなかったものの、どこまであっているのか、そして、どのように考察を書けばよいのかを分かり助かった。（(>_<)/）
○	○	100	物理習っていないけどかみくだいて教えていただき、わかりやすかったです。ありがとうございました！！（あかり）
○	○	100	ずっと悩んでいた問題がアドバイスをもらって簡単にとけました。
△	○	80	何に役に立つかを考えながら問題を見れるようにになりたい
○	○	100	理解できてとても助かりました。
○	○	80	よくわかった。（たか）
○	○	90	分からないところを一つ一つ教えて頂きました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	すぐわかりやすかったです。
○	○	100	いつもお世話になってます。
○	○	100	抽象的で分かりづらかった分野が全体的に理解できたと思う。
○	○	100	ただ答えを教えていただく訳でなく、プロセスなども教えて頂いて良かったです。
○	○	100	気が楽になりました 笑（ヤマケン）
○	○	100	すぐく分かりやすく、解き方のミスだけでなく、記述するときの注意点も知ることが出来ました。（Ho-chan）
△	○	100	自分が質問しにくる前の準備が甘かったと思います。申し訳ありませんでした。（ヤマナカ）

○	○	100	分からないところをピックアップして解説してもらえてとても助かりました。
○	○	100	分からない所が解決したのでよかった。(N.M)
○	○	100	次、何を考えるのかははっきり明示してくれたのがとてもよかった。
○	○	100	よくできました。(りょう)
○	○	100	ありがとうございました！
○	○	100	ていねいに教えていただき、ありがとうございました。(M)
○	○	80	よく理解できました。
○	○	100	こんがらがったことがほめてよかった。
○	○	100	数学物理学演習Ⅰの質問で丁寧にに対応していただき、ありがたかったです。またお願いします。(田村綾子)
○		100	また教えてもらいたいです！！！！(atudon)
○	○	100	質問をするだけで解決することありますね。(AA)
○	○	100	パッチン理解できました。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	例の確認ができてよかったです。集合の大小の定義も知れたのは為になりました。(SK)
○	○	100	示してくれる例がとてもわかりやすかった。
○	○	100	一から理解させてもらえるように教えてもらってよかったです。(たくてい)
○	○	100	これからよろしくお願いします。
○	○	90	初めてだったけど、分かりやすかったです。
○	○	100	わかりやすくおしえていただきありがとうございました。復習して、次解くときは自力で解けるようにしたいと思います。
○	○	100	(はんぺん)
○	○	100	ほとんど何も知らない私に細かく教えていただきありがとうございました。(K.O)【掲示不可】
△	○	80	ありがとうございました。
○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	100	1人で考えてずっと気付かなかった計算ミスを指摘していただきました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	がんばります。
○	○	100	授業では説明が省略されたり、はやすぎたりでわからないままのところがあったけど、SLAで丁寧な説明を聞いてスッキリした。超助かった！(タナカ)
○	○	100	丁寧に教えていただき、とてもわかりやすかったです。
○	○	100	私の要領をえない質問に丁寧にに対応していただきありがとうございました。
△	○	70	問題たくさん解いて慣れます。
○	○	100	数物演習の分からなかったところに関していっしょに考えて下さり、ありがとうございました。(M.Y)
○	○	98	勘違いなどにも優しく対応していただきました。非常に嬉しい対応をしていただきました。本当にありがとうございました。(K)
○	○	100	外積の定義や根本まで教えて頂きとてもわかりやすかったです。(セーノ)
○	○	100	とても丁寧に教えて下さったので、頭に入りやすかった。分からないことを聞いて解決したら、苦手な数学も好きになってきた！また質問しに来たいです。(パイン)
○	○	100	楽しかったです！問題も解けたので何よりです。

○	○	100	私が理解できなくても根気よくとても丁寧に教えてくださいました。とてもわかりやすかったです。本当にありがとうございました。
○	○	100	とても分かりやすく説明してくれました。(つき)
○	○	90	自分も、解説をしてもらいながら、考えさせられる解説のしかただったので、とてもよかったです。(りんご)
○	○	100	自分ではまず思いつかなかったで、とても助かりました。ありがとうございました。
○	○	100	流れがみえました。じっくり考えます。ありがとうございました。
○	○	100	助かりました。(まさき)
○	○	100	テクニックを思い出すことができました。
○	○	100	まだ微分方程式が解ききれなくてできなかったことがわかった。
○	○	100	分からなかったことがすっきりした。(ud)
○	○	100	微分方程式の解き方だけでした。(En)
○	○	100	楽しく分かりました。ありがとうございました。(みつお)
○	○	100	かなり初歩的な質問だったのですが、親身に助けてくださり、理解できました。これで証明の続きが書けます。ありがとうございました。(Γ)
○	○	90	私の説明がとても下手なのに優しく対応していただきありがとうございました。(ono)
○	○	100	がんばります。
○	○		ありがとうございました！
○	○	100	シフトの時間がオーバーしてしまったのに親身に最後までサポートして下さいありがとうございました！(分散)
○	○	100	誤差の計算について理解がすごい深まりました。レポートの問題の解き方はわかったのでよかったです！ありがとうございました！(アムロ)
○	○	100	もう1度自分で復習して理解を深める。
○	○	100	疑問点以外のこともいろいろ聞くことができました。テスト前本当に助かりました。
×	○	90	時間が足りなかったので、もっと時間のある時に来て、より多くの問題を解決したいと思います。(とくめい希望)
○	○	100	わからない点を解決することができました。
△	△	60	判別式のところが分からなかった。待たされてもいいから、始めから専門の人に対応してもらいたかった。(K.K)
○	○	100	自分の解答の間違っている点を指摘して下さいだったので参考になりました。ありがとうございました。
○	○	100	とてもよかったです！(かいち)
○	○	100	とても解説がわかりやすく、授業にカンペキにのぞめそうです！ありがとうございます！(みかん)
○	○	90	基本的な点からしっかり教えて下さって助かりました。またよければ利用させていただきたいと思います。【掲示不可】
○	○	90	初めて利用させてもらいましたが、説明がていねいで問題もちゃんと解決できたのでよかったです。次回お願いします。(Y)
○	○	100	丁寧に教えていただいて、ありがとうございました！とても分かりやすかったです。
○	○	100	分かりやすい説明と図でよく理解ができました。



○	○	100	謎が解けました！ありがとうございました。（チーム梶）
○	○	100	わからなかった問題のイメージがしっかりつかめるようになりました。ありがとうございました。
○	○	100	丁寧な対応で理解することができました。ありがとうございました。（もりちょ）
○	○	500	4時間近くも物理解いていただいて、全て解決して感動しました。ありがとうございました！おつかれさまです…。（Y.Y）
○	○	100	二階線形微分方程式についてとても分かりやすい説明ありがとうございました。（tomugs）
○	○	100	なんとかかわかったような気がしますですが難しい。
○	○	100	問題が解決したので良かった。（n.m）
			ていねいに解説してもらえてよかったです。（詩穂）
○	○	100	とてもていねいに教えてくださってありがとうございました！何回も来ましたが今日分かりました。（K）【掲示不可】
×	○	85	より多くの問題を聞くことができるように質問しようと思います。（名無し）
○	○	100	3日ばかりでの解説、本当にありがとうございました！（こっため村長）
○	○		ありがとうございました！！
○	○	90	分かりやすく教えてもらえて良かったです！また利用したいです。
○	○	100	ていねいに1つ1つの言葉を説明してもらえて助かりました！ありがとうございました！
		100	とても分かりやすかったです。新しい解き方を知れたのが良かったです。（ネオ）
△	△	80	問題が難しすぎた。
○	○	100	分からない所がどこか分かり、自分の間違っている所が分かった。テスト前なので、とても助かった。【掲示不可】
○	○	95	課題が出されてから、ずっと解けずに悩んでいたのですが、分かったときはスッキリしました。また、利用したいと思います。（みーみー）
○	○	90	数理統計専門の先生ではなかったけれどゆっくり丁寧に教えて下さって助かりました。
○	○	100	基本的なところから教えてもらったので良かったです。
○	○	100	すっきりできました。ありがとうございました！！
○	○	100	がんばります。（andrew）
○	○	100	悩んでいたことが一気に解決しました。いいレポートが出せそうです。（めがね）
○	○	100	とても理解しやすかった。
○	○		ありがとうございました！
○	○	80	問題の解き方が全く分からない状態でスタートしましたが、先輩の方が少しずつ自分の分からない部分を明らかにしてくださったので、分からなかった問題が前に進むようになりました。
○		100	しっかりと理解できたので良かったです。ありがとうございました。
○	○	88	ただ答えを教えてくれるだけでなく、考え方や意味をさとしてくれてとても助かりました。（米）

○	○	100	とてもわかりやすく説明していただきました！ぜひ、また利用させてもらいたいです。（おーしゅん）
○	○	90	先生方が授業でさらっと流してしまう肝心な導入部分や問題の出題形式の汎例を分かりやすく教えて頂け大変助かりました。
○	○	90	今まで分からなかった問題が、その問題に使う式の意味から分かるようになった。（コバヤン）
○	○	120	話しやすいし、授業の先生より何倍も分かりやすかったです。基本的なところから教えて頂きありがとうございます。本当に助かりました。神です。（ミカエラ）
○	○	100	計算過程で、自分の知らない式変形の仕方や条件の使い方を学ぶことができてとてもよかったです。
△	△	80	わかりやすい説明で予習がはかどった。（T.K）
○	○	100	毎週、通ってます！いつもありがとうございます！（ナタデココ）
○	○	100	分かりやすくて良かったです。（TM）
○		150	とてもわかりやすかったです。ありがとうございました（ゆーちゃん）
○	○	100	わかりやすく解説していただきました。ありがとうございました！！
○	○	100	何時間も悩んだ事があっという間に解決した。とても助かった。（T.K）
○	○	100	わかりやすく理解できた。
○	○		面倒な問題聞いてみてもうわけございません。でもあきらめずに最後まで解いてくれてありがとうございます。
○	○	100	ややこしくて抽象的な疑問、単なる計算的な問題にも答えてくれた。
○	×	50	簡単なことだと決めつけずに一緒に考えてほしかった。問題は解決したので良かったです。
○	○	100	基礎力のない私に根本から丁寧に説明して下さいました。学んだことをもとに自分でも勉強できるように頑張りたいものです。ありがとうございました。（ウニヤギヤニョーニョ）
○	○	100	授業の内容が全く分からなくて困っていたのですが、分からない所を全て教えていただき本当に感謝しています。（ごはん）
○	○	100	とてもよくわかって良かったです。（ひろき）
○	○	96	とてもよくわかって良かったです。（ひろき）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	求めている対応を頂けて助かりました！ありがとうございました。（アイリス）
○	○	100	授業より分かりやすくて、すっきりしましたありがとうございました。
○	○	100	線形代数の良い事をした。
○	○	100	大変分かり易い解説ありがとうございました。（tomugs）
○	○	100	自分が不明な点が分かって良かったです。ありがとうございました。
○	○	100	とても優しく対応してくださって自分の疑問点について丁寧に考えてくださったので相談してよかったと思いました。また、勉強のことだけでなく進路についての相談もすることができてとてもよかったです。

○	○	90	あっさり解決できました！！（米印）
○	○	100	分からないところと一緒に考えていただき本当に助かりました。今後の学習の方針も立ち、大変有意義でした。（ウニギヤニョーニョ）
○	○	100	ポイントをおさえて解説していただき分かりやすかったです。教科書で分かりづかった説明が理解できてよかったです。ありがとうございました。（ウニギヤニョーニョ）
○	○	100	わかりやすくて助かりました。基礎の基礎からていねいに教えて頂きありがとうございました！！（ミカエラ）
○	○	100	何かもやっとしたところをズバツと解決していただきすごく満足です！テストがんばります～☺（川テの頭脳）
○	○	100	数式にとらわれずにグラフを見ることが大切だと思った。（米）
○	○	90	わからないところがわかった。たすかった。（k-5）
○	○	100	ただ単に解答を教えてくださいだけでなく、自分でも考えさせてくれたので力がついた気がしました。ありがとうございました。
×	△	70	一緒になって懸命に考えて下さりありがとうございました。ただ、ちゃんとつめを切った方がいいと思います。清潔感は大事だと思います。（ウニギヤニョーニョ）
○	○	100	とても分かりやすかったです。少し頭がほぐれたような気がした。（ケニシ）
○	○	80	なんとなく光が見えてきました。ありがとうございます。まだ分からないところがあるのでまた来ます。
○	○		ゆっくりやってくれたのでよかった。
○	○	100	解決しました。ありがとうございました！
○	○	80	自分に足りない考え方を少しずつ明らかにしてくださって感謝しています。
○	○	95	定理の確認や、方針を自分で説明するということを通じて分からないところが分かりました。ありがとうございました。
○	○	100	引っかかっていた所をスパツと解決できました。分からない所があったらまた来ようと思います。ありがとうございました。（カキの種）
○	○	100	問題の意味を教えてください理解が深まった。また利用したい。【掲示不可】
○	○	100	分かりやすくて助かりました！明日のテストがんばります。（よつば）
○	○	100	必要としている以上に根本的な知識まで教えていただきとても分かりやすかったです。1時間後のテストがんばります。（あかり）
○	○	100	良かったです。（ナベ）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	スッキリしました。同時にかなり対応が速くて驚きました。（5 2 5 2）
○	○	10000	わき出る疑問に答えつくしていただいた。やさしくてすばらしい！（みっくー）
○	○	99	思わぬ見落としをすぐ発見して頂け大変助かりました。そこでつまっていたのが解決し、またそれ以降も方針や解き方をとても解り易く丁寧に教えて頂き良い回答を作ることができました。ありがとうございました。
○	○	90	わかりやすかったです。（いっしー）

○	○	100	ありがとうございました。（カーミ）
○	○	80	解決しました！（めがね）
○	○	100	置換積分についてよく知ることができました。
○	○	95	助かりました！！
○	○	100	演習のとき方がよくわかりました。
○	○	100	解けました～♪よかったです。
○	○	95	重積分についてとても分かりやすく教えてもらいました。ありがとうございました。（Ash）【掲示不可】
○	○	100	おかげさまで問題が解けました。
○	○	95	友達が質問したと聞いて来ましたが、来て本当に良かったです。
○	○	10000	理解力が足りなくて同じ質問を何度もしてしまいました。その度丁寧に説明していただき大変ありがたかったです。非常に分かりやすかったです。（(^_^））
△	○	90	もっと勉強しようと思いました。これからも助けて頂きたいです。（わー）
○	○	90	物理を学習してこなかった身にとっては（農学部です）ひとつひとつの記号やそもその概念が理解しにくいので、その辺をかみくだいていただけると有りがたいです。
○	○	100	がんばります。（andrew）
○	○	100	新しい数学用語の定義や考え方について確認したり理解することができてよかったです。
△	○	90	一緒に考えて問題の意味からよく分かりました。ありがとうございました。
○	○	100	一気に理解できた(#▽#)！！（Disney♡）
○	○	100	基本的なことから計算式の意味まで丁寧に教えて下さり大変分かりやすかったです。自分のできていない部分が一瞬と見ええました。また利用します。ありがとうございました。（もつ煮）
○	○	100	友達のつきそいでしたが、ちゃんと教えてくれました。（o(´▽`)o）
○	○	100	式の意味などから丁寧に解説していただきとても助かりました。【掲示不可】
○	○	90	なんとなくわかった～！
○	○	90	すぐわかりやすく説明していただいてわかりやすかったです。【掲示不可】
○	○	100	いつもと同じく、分かりやすい解説をしていただきました。本当に助かります。（あかり）
×	○	?	解決はしなかったが、大きなヒントを得ることができた。（アキト）
○	○	100	分かりやすく説明してもらえて、頭のひっかかりがすっきりしました。（ゲンキ）
×		80	教授がわるいと思いました。
○	○		自分の考える時もあったので今後の学習の力になりました。ありがとうございました。
○	○	100	ほぐれるように分からない所を理解できた。（K.K）
○	○	100	Thank you !!
○	○	99	問題を解く道筋がみえました。ありがとうございます。（Waa）
○	○	80	自分の理解が足りませんでしたが、問題の解決までの方針が立ったので感謝しています。（かねけん）【掲示不可】



○	○	100	物理化学のレポート課題を聞きに来たんですが、公式の意味など本質的なことも教えてもらえてわかりやすかったです。井上さん右手お大事に。（まき）
×	○	100	理解できていないところを丁寧に何度もおしえてくださりありがとうございました。
○	○	90	自分の分からない問題を寄り添って考えもらってありがたかったです。
○	○	100	丁寧に教えてもらいました。（あ）
○	○	100	例えがとてもわかりやすかった。
○	○	100	わかりやすく教えていただきました！
		100	とても分かりやすかったです。
○	○	72	問題は解決しました。ありがとうございました。
×	○	100	岩成先生よりとても優しく教えてくれた。
×	△	50	SLA の人でも解けないのなら、私もとけないのかな…と思いました(笑)また今度時間のあるときに来たいと思います！（ひなみん）
○	○	105	意味不明だった問題文を分かりやすく解説して頂き、見事答えまで辿り着くことができました。これで僕の物理 D の単位も安泰かと思われます。ありがとうございました！（轟地）
○	○	150	本当に難しかったが、一緒に解いていけて、楽しかった。
		100	とても丁寧に教えて頂き感謝しています。（W.K）
○	○	100	優しく、自分のペースに合わせて教えてくださいました。ありがとうございました。
○	○	85	問題解決できて良かったです。
○	○	100	分からない問題の方針を教えてくださいただけでなく、教科書の参考にする場所も教えてもらってとても良かったです。
○	○	100	おかげさまで、問題の方針がたちました。ありがとうございました。
		200	たくさん聞いたにもかかわらず、全てわかりやすく解決して下さって助かりました！（Y.Y）
○	○	100	よかった。
○	○	100	ベクトル空間に関する問題について、自分がつまずいているところをうまく助けてもらって良かったです。
○	○	100	とてもわかりやすくして理解できました。（まい）
○	○	90	丁寧に教えてくれてよかった。
○	○	95	突然のレポート確認にも丁寧にに対応して下さり、とても助かりました。（syaty）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	自分が聞きたいことをくみとってちゃんと教えてくれた。
○	○	100	がんばります。（andrew）
○	○	100	参考になりました。自力でちょっとといってみようと思います。
○	○	100	ありがとうございました。（ヒューガ）
○	○		ありがとうございました。
○	○	95	計算過程が分かって、解けそう！っていう感覚がつかめたので良かったです！！（コタキ）
○	○	100	以前から理解が不足していた所だったので、解決できて良かったです。丁寧な対応ありがとうございました。

○	○	90	私は理解が遅い方だと思っていますが、それでも、丁寧に、私が理解できているか確認しながら丁寧に教えていただきました。ありがとうございました！！（こ）
○	○	100	一緒に悩んでもらえてうれしかった。
		60	もう少し考えてほしかった。
○	○	100	複数の SLA の方に質問して下さり明確な答えをいただけてうれしかったです。（ナミ）
×	×	30	結局よく分からないまま終わってしまいました。
○	○	100	分かりやすいです。
○	○	100	わからなかった部分が直感的なイメージで理解できた。利用してよかった。（K.7）
○	○	90	ありがとうございました。（K）
○	○	90	とても分かりやすかったです。
○	○	90	やり方を教えて頂けて助かりました。
○		90	分かりやすかった。
○	○	90	長々と質問に付き合っていただきありがとうございました。今すぐなっとくしなくてもためにはなりました。
○	○		テイラーの定理がわからなかったが、質問してスッキリした。ありがたや～～（K.T）
○	○	100	何が分かってないかを見抜いてそこを説明してくれたので助かりました！
△	○	80	説明からかけ足だけだとわかりやすかったです。最後までできなかったのは残念ですが…
△	○	100	お忙しい中ありがとうございました。
△	○	100	とても分かりやすかったです。
○	○	99	はじめて利用したが、とてもわかりやすかったと思う。
○	○	100	分からない部分が解決できた。（八木山の大將）
△	○	100	謝謝！！全然分からない状態の私にも丁寧に教えてくれてうれしかったです。（chuan jia）
△	○	70	授業でやった部分の基礎から教えていただいたので、分からないところが少しずつ無くなりました。（やな P）
○	○	90	問題はおおよそ解決したので、来週のテストに向けて頑張りたいです。【掲示不可】
△	○	80	わからないところを逐一教えて頂きありがとうございました😊（ミカエラ）
○	○	100	無事解決できました。ありがとうございました。（あらたけ）
○	○	100	普通恥ずかしくて聞けないような、初歩的なことも聞けたので良かったです。（もりあい）
○	○	100	方針立てから確認まで、分からない所から教えてもらえたのでとてもよく理解できました。分かりやすかったです。ありがとうございました！
○	○	100	親身に対応してくれた。
△	○	90	数学難し。（funf）
△	○	95	今まで悩んでいた問題の新しい視点からの解法に気づけました。
○	○	100	授業のわからないところを解決できてほんとうに助かりました。（あいばゆり）
○	○	100	少し厳しくして頂いて緊張したが課題も見えて充実した時間でした。これからねばり強くかよいつづけます。（H.H）
○	○	90	参考になりました。ありがとうございました。

○	○		悩んでいたことが解決してすっきりしました。
○	○	70	問題を解くヒントは得られました。
○	○	100	していただいたアドバイスをもとにもう一度問題にとりくむ（つもり）
○	○	100	分かりやすかった。
○	○	100	ゆっくりとていねいに教えて下さり、解き方や考え方が理解できたのでよかった。自力で解けるようにがんばります。
○	○	100	授業で理解してなかったところを理解できた。（ムラオサ）
○	○	100	勉強の仕方も教えていただけたのが本当に助かりました。物理の分からない問題にもう1度考えてあたります。（ゆう）
○	○	100	ちよーよかったです。ありがとうございました。（かつやま）
○	○	100	とてもていねいでわかりやすく教えてもらってよかったです（ひらき）
○	○	100	大学生の方が担当してくださり、自分の気持ちをとても理解してくださったのでとてもうれしかったです。問題の解説も解く方針の立て方を丁寧に教えていただきとても勉強になりました。
○	○	100	数学科にはなれないと思った。（たか）
○	○	100	量子力学のわからなかったところをわかるまで教えていただき助かりました。（ゆり）
○	○	100	解答の方針をわかりやすく教えていただきありがとうございました。【掲示不可】
○	○	80	分かりやすかったです。（みみ）
○	○	100	分からない所だけでなく、それに関連した所まで教えていただいた。初めての利用だったので、他に比べようがないが、丁寧な対応だったと思います。これからもどんどん利用していきたいです。（物理わや）
○	○	100	とりえず、最低限のことは理解できた。解があつては別として、とてもありがたかった。（八木山の大將）
○	○	50	今回は自分自身のバカなミスがあっただけなので何とも言えませんが、やっぱり人と話してみても気づくこともあるのだと改めて思いました。（syatyō）
○	○	100	また来ます！（おくや）
○	○		解決してよかった。（コウヤ）
○	○	98	良かった！！（penguin…）
○	○	100	分かりやすく自分のミスを教えてくださってありがたかった。
○	○	100	解けて、スッキリしました。
○	○	100	なかなか話をスムーズに理解できなかった自分に対して粘り強く丁寧に教えていただきとても感謝しています。
○	○	100	自動で計算してくれるサイトがあるのを初めて知りました…
○	○	100	またよろしくお願いします！（ミカエラ）
○	○	80	親身になって一緒に考えてくれた。
○	○	100	論理構造の分かりにくい問題に対して1つ1つ段階を確認しながら話を進めていただき、論理構造を整理することができました。
○	○	100	親切で分かりやすく、新たにわいた質問にも丁寧に対応してくださいました。（√17）
○	○	100	親切で分かりやすかったです。（☺）

○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	90	一人じゃ気づかない部分で手が止まっていたけどSLAの人に気づいてもらって、問題が解けそうになったので良かったです！（コタキ）
○	○		やっと化学で教わっていることが何かわかりました。ありがとうございました。
○	○	100	化学の計算問題の考え方だけでなく、教科書に載っている言葉や図の意味を分かりやすく教えていただき、とても助かりました。
○	○	100	サンキュー山下（たか）
○	○	100	何回もお世話になっているが、長くても嫌な顔1つせずつきあって下さり、助かっています！ありがとうございました。（K.K）
○	○	100	問題も解決でき、また以前来たときのことも覚えてくださっていてとてもうれしかったです。またよろしくお願いします！
○	○	100	具体例を示してわかりやすく説明していただきました。丁寧な対応でとてもうれしかったです。（かなこ）
○	○	100	分かるまで教えていただきました。本当にありがとうございました。（ゆう）
		100	なんかあつてなくとけた！（S.E.）
△	○	95	親切で、とても分かりやすかったです。
○	○	90	分かりやすくてよかったです！また聞きたいです。
○	○	100	本当に授業内容がわからなかったのを助かりました。
○	○	95	解けなかった問題がうまくとけてよかったです。【掲示不可】
○	○	95	わかりやすくてよかったです。（kaho）
○	○	90	分かりやすくてよかったです。また利用したいです。
○	○	100	いつもつきあってくださりありがとうございました。（みつくー）
○	○	100	理解することができました。ありがとうございました。
○	○	100	テキストに載っている答えをすべて信じ切つてはいけなことが分かりました。自分の力を信じてがんばろうと思います！！（ウニャギャニョーニョ）
○	○	100	1つ1つていねいに解説していただきとても分かりやすかったです。（あーたん）【掲示不可】
○	○	90	とても簡潔に、説明をしてもらえたので、よかったです！
			問題が解決したので安心した。
○	○	80	結局自分のミスだったので、わざわざ呼んですみませんでした。（syatyō）
×	○	100	答えまではいけなかったが、それに到達するのに必要な基本的なことの本质を知ることができた。（八木山の大將）
○	○	100	ありがとうございました。
		98	細かいミスの指摘ありがとうございました。（匿名）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	非常に分かりやすい説明でした。ありがとうございます。【掲示不可】
×	○		むずかしいですね…
○	○	100	くわしく説明して下さりとてもありがたかったです。
○	○	80	TAの方の守備範囲外だったので苦労しましたが、何とか理解できたので良かったです。さすがTAだと思います。（ネオ）

○	○	100	いきなり一般的に考えるのではなく、まずは簡単なものを考えて、それを一般化させるということの大切さを学びました。
△	○	80	明日、突撃してきます。
○	○	100	とても分かりやすかった。（K.K）
○	○	100	分からないことがすっきりしました！その場で出た疑問にも答えて下さり、参考書よりも深く理解できたと思います！（Disney♡）
○	○	100	答案の最初に自分がこれから示すことをまず書くことで相手に伝わりやすい解答になるということを学べてよかったです。また、複雑な計算を細かく分けて部分的に計算することでもできることも学びました。
○	○	100	ありがとうございます。（K.K）
○	○	100	問題すらあやふやな質問に丁寧に答えていただき大変有りがたかったです。ありがとうございました。
○	○	100	早くてよかった。（たか）
○	○	100	自分が問題でつまづいている部分に適切なヒントを出したり、説明をして下さったりして問題が先に進めるようになってよかったです。
○	○	100	とっても分かりやすかったです。（あーたん）
○	○	90	問題の求め方が分からなかったのですが、SLA に来たら分かるようになりました。ありがとうございました。
		90	丁寧に对应して頂き教科書の理不尽な謎を解決することができました。大変助かりました。
○	○	100	ありがとうございます。
○	○	100	自分で解いてみたいと思います。できなかったらまた来ます。
○	○	90	どんな質問にも丁寧に説明してくれて助かった。
○	○	100	すぐ盛りだくさんの内容をきいてしまいましたが、最後まで丁寧に教えて下さったので解決しました。長い時間、あちこちきいても答えていただいてありがとうございました。
○	○	100	説明がすごいわかりやすい。（T）
○	○	100	時間がない中、スムーズに問の解法を教えてくださいました。ありがとうございます。（くさばっち）
○	○	100	ほとんど何も分かっていない状態で来てしまったのに丁寧に对应していただき、大変わかりやすかったです。（ゆう）
○	○	100	モーメントのつながりがちょっとわかった。
○	○	100	分からない問題について丁寧に解説していただき疑問を解決することができました。これで明日の授業も気持ちよく受けることができそうです。（ウニヤギャニョーニョ）
○		90	分かりやすかったです。
×	○	90	問題の解き方を色々検討していただきました。ありがとうございます。（くさばっち）
○	○	100	今日は、かしこくなりました！ありがたい！（K-5）
○	○	100	つまづいたら、最初に戻って教えていただいてとても分かりやすかったです。（あーたん）【掲示不可】
○	○	100	がんばります。
○	○	100	本質的なところを理解できたので良かった。
○	○	100	ありがとうございます。
○	○	75	混んだせいで時間が足りなかったです。難しいかもですが、SLA を増やしてほしいです。

○	○	100	突然の無茶ぶりにも対応していただきました。助かりました！（どらま）
○	○	98	とてもすっきり解決しました！分からないときは、またよろしくお願いします！！
○	○	100	数物の疑問が早急に解決した。
○	○	100	30 分という短い対応時間ですがスマートな解法解説をして下さりましてとても満足しました。ぜひ再び今度はもう少し長い時間解説していただきたいです。（匿名希望）
○	○		専門でなくてもすぐ理解できてすごいなあと思いました。
○	○	100	分かって良かったです。
○	○	100	物理の担当の方に化学の問題を聞いたにも関わらずすごく丁寧に对应してくださり、とても助かりました。ありがとうございます。
○	○	95	分かりやすく教えてくださりありがとうございました。テスト頑張りましょう。（チョー）
○	○	100	新しい考え方を色々得ることができました！！☆（Disney♡）
×	△	40	お互いよくわからずにおわってしまいました。困らせてすみません。
△	○	80	初 SLA でした！ありがとうございました！
△	○	80	ありがとうございます！！
○	○	80	数学の担当先生がいなかったため、物理の担当の先生が一生涯懸命教えて下さり、少し理解できることができた。（クマ）【掲示不可】
○	○	100	例えが分かりやすかったです。ありがとうございます。（あ）
○	○	100	分かりやすかったです。（化バ女）
○	○	100	分からなかったところがわかり、わかってたつものところもさらにわかった。よかった。（まさゆき）
○	○	100	ありがとうございます！！
		100	自分で解いてるだけでは気付かなかった解法を教えてくださいましてとてもためになった。（K.K）
○	○	100	とても分かりやすく、わからない所をすべて教えてもらいました。ありがとうございました！（たむら）
○	○	80	時間が足りなくて、最後がかけ足になったのが心がかりだった。
○	○	100	わかりやすかったです。
○	○	80	自分 1 人では全然理解できなかった問題が解けてスッキリしました。ありがとうございました。
○	○	100	めっちゃわかりやすかった。（弱いって強いじゃん）
○	○	100	よくわかった。わかりやすかった。
○	○	80	ポイントをおさえてくれたのでとてもよかった！（みかん）
○	○	100	とても分かりやすい説明でした。ありがとうございました。
○	○	100	ありがとうございます。
○	○	100	スッキリしました。ありがとうございます。
○	○	100	ありがとうございます。（☺）
○	○		よかったです。（ナベ）
×	○	80	ありがとうございます。
○	○	80	最初の人为上から目線でイヤだった。
○	○	100	短時間で悩みを解決してくれて助かった。（ひ）

		90	数物について分かりやすく教えてもらいました。ありがとうございました。（Ash）
○	○	100	計算の方法を細かく教えていただき、分かりやすかったです。（あーたん）【掲示不可】
△	△	70	追試（物理学 A）の対象になり、全問解けるようにしておく必要がある（かもしれない）ので来た。ある程度方針が分かったので、夜しっかり解こうと思います。シャイな性格で SLA にはご迷惑をおかけしました。【掲示不可】
○	○	100	とりえずスッキリして良かったです。
○	○	100	Chain Rule についてしっかりした説明をしてもらいました。完全に理解できました。ありがとうございました。（tomugs）
○	○	100	考えているとき、とまったりすると、さりげなくヒントをいただけて自分で考えながらとけました。（あーたん）【掲示不可】
○	○	80	SLA の方が問題を解いてくれることで解き方をマスターすることができました😊
○	○	100	楽しかったです（小並感）。
○	○	90	良かった。
△		70	方針が立ったので何とか課題を対処できそうにまでなりました。
○	○	100	スピーディーなご指導ありがとうございます！😊 またお願いしたいです！（ミカエラ）
○	○	100	ずっと悩んでいた問題がわかってスッキリしました！ありがとうございました。（おぐてい）
○	○	80	生理学について無理をいってお願いしたけれど、レポートを書くために何を調べるべきか、目標を見つけられました。
○	○	100	非常に分かりやすく、すんなり理解できた。抽象的なものを具体的なものにすることで、難しいと思っていた内容も取り組みやすくなった。（T）
○	○	100	長時間お世話になりました。（わくた）
○	○	100	がんばります。（Andrew）
○	○	100	テストの過去問をわかりやすく教えて頂きました！話しやすくていいので良かったです！ありがとうございました！（ミカエラ）
○	○	100	ありがとう。
△	○	80	自分で解いてて気持ち悪かった所が解消されました。
○	○	100	とてもよく分かりました！！ありがとうございます！！お手数おかけしました。
		90	授業で分からなかったことがすっきり分かりました。ありがとうございました。
○	○	100	解決しました。
○	○	100	とても楽しく問題が解決できた確なアドバイスももらえて良かったです。（WAVE）
○	○	100	わかりやすく説明してもらって、テクニックも教えてもらえてとても助かりました。（K）
○	○	100	1 つ 1 つ解説していただき、最後の問いは自分で解かせてくれて、それまでの流れが理解できているか、自力で解けるかどうか、確かめるとこまでやっていただき、助かりました。（あーたん）【掲示不可】

○	○	95	すばらしく分かりやすい。（T.N.）
○	○	100	化学 A の分からなかったことか疑問をすべて解決できました。本当にありがとうございました。（あいぼり）
○		90	授業で分からなかった所もすっきりしました。テストがんばります。
○	○	90	完全ではないけど、理解できました！！
○	○	100	丁寧にありがとうございました。
○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	100	ていねいに教えてくれて良かった。
○	○	85	ちょっと軽く質問をしたい時などに毎回紙を書かないといけないのがちょっと面倒です。
△	○	80	自分では考えつかない解法を教えていただきました。
○	○	100	計算過程を丁寧に追ってもらえました。（マテ女）
○	○	100	集合の演算で先に進めないときに適切なアドバイスをいただいて、進められるようになりとても助かりました。
○	○		テスト前であせっていた問題を無事に理解することができました。ありがとうございます。
○	○	100	遅くまですみませんでした。ありがとうございます。（かがく）
○	○	100	時間が終わってもていねいに説明してもらって助かりました！
○	○	100	丁寧にわかりやすかったです。
○	○	90	説明がわかりやすくてよかったです。（ぶつり）
△	○	60	生物系の問題で専門の方がいらっしゃる中で、一緒に考えてくださって、感謝しております。ありがとうございました。（GA）
○	○	100	数学の解答の議論の進め方や条件の使い方などについて丁寧に教えていただき助かりました。
△	○		ヒントを頂きました。がんばります。
○	○	100	問題が難しかったですが、糸口はつかめました。ありがとうございました。
○	○	100	長時間付き合っていただきありがとうございました。（T-Imaizumi）
○	○	100	いことなし！！
×	○	100	<奥田、大蔵> 一緒になって頑張って考えて下さって嬉しかったです。講義をきちんときこうと思います。
△	△	70	<奥田、菅原> 一緒に考えて下さってありがとうございました。
		100	問題を解く手助けとなった。（コウヤ）
○	○	100	ていねいな説明ありがとうございました。（tomugs）
△	○	95	計算がんばります。ていねいに考えてくれてうれしかったです。
○	○	100	分からない問題について、解き方ではなく意味まで教えてくれて助かった。【掲示不可】
		100	good だった。（コウヤ）
○	○	100	解説がわかりやすかった。訂正をしていただきありがたかった。
○	○	100	納得いくまで付き合ってくれてうれしかった。
○	○	90	丁寧に教えて頂き、助かりました。（りよた）
○	○	95	丁寧な対応をしていただいて助かりました。（JAS）
○	○	100	数物 TA の方。OWT おもしろい、分かりやすい、頼もしい。



○	○	100	定義に戻ることや、図をかく問題の内容を整理することの大切さを学びました。ありがとうございます。
○	○	100	こちらの考えるスピードに合わせて教えてくれたので、分かりやすかった。例を交えながら解説してくれたので理解が深まって良かった。
○	○	100	小テストに対応できそうだった。
△	○	100	＜奥田、浅野＞扱った問題は少なかったが、問題を根本から理解できて有意義だった。回収ボックス横にペンがあるとアンケートが書きやすいです。
○	○	100	ありがとうございました！
○	○	100	＜奥田＞時間をかけて丁寧にに対応してくれて、問題を解きやすかったです。ありがとうございました。（F.K）
○	○	100	＜奥田＞とてもスッキリしました◎ ありがとうございます。
○	○	80	分かりやすく説明していただき、ありがとうございました。
○	○	100	親切に優しく教えてもらえて、とても分かりやすかったです。（どんじゃす）
○	○	100	分かりやすく説明していただきありがとうございます。
○	○	90	基本事項から考え直すことができて良かったです。計算方法について自分でもう一度整理しようと思いました。
○	○	100	回転、発散について、わかりやすく教えていただきありがとうございました。
○	○	100	軽い解説のみでいきなり演習というのはしんどい授業だと思います。（5385）
○	○	90	あたりが強め
○	○	100	色々例を交えて分かりやすく解説してくれて良かった。昨日から同じ範囲について立て続けに質問しに来たけど、優しく丁寧にに対応してくれてホットした。（数が苦から数楽へ）
○	○	110	非常にわかりやすく説明してくれて、わかりやすかったです。もっと早くSLAに行けば良かったです。（ミッチー）
×	○	80	化学工学の課題を持ち込んだ自分が浅はかだったと思います。（ウニギヤニヨーニョ）
○	○	100	わからなかった点を全て理解できた。また、利用したい。
○	○	100	物理の小ネタが面白かったです。
○	○	100	問題の解き方だけでなく、教科書の内容の説明までていねいに行ってくれた。
○	○		勘違いしていることが理解できました。ありがとうございます。（K.T.）
○	○	100	とても分かりやすく、助かりました。
○	○	100	問題が解決しました。
○	○	95	分かりやすく教えていただきありがとうございます。また、教えていただきたいです。（ふっしー）
○	○	100	解決できた。（コウヤ）
○	○	100	ありがとうございました！自分で解いてできるかチェックしてみます。（あっこ）
○	○	100	単純な勘違いだったけど、分かりやすく教えてくれて良かった。
○	○	100	丁寧に、親切な対応だった。また利用したい。（トモ）
○	○	100	解き方だけでなく、レポートにどうやって書けばよいかまで教えて下さって助かりました。

○		100	特になし。
○	○	100	問題が解決できてよかった。（マサル）
○	○	100	わかりやすかったです【掲示不可】
○	○	100	解決して良かったです。
○	○	100	びっくりするほどわかりやすかった。
		100	よくわかりました！また来ます。
○	○	100	ていねいな説明ありがとうございました！！（tomugs）
○	○	100	全然わからない問題が相談していくなかで分かるようになりました！
○	○		親身に対応していただいてありがとうございました。（M）
○	○	100	とてもわかりやすかったです！ありがとうございました！
○	○	100	ありがとうございました。
○	○		ありがとうございました。
○	○	100	自分の解答の意味をくみ取って下さってとても話しやすかったです。
○	○	100	1時間30分と非常に長い間でしたが丁寧に答えていただいて、助かりました。毎週火曜日、おたずねするかと思いますが、よろしくおねがいします。（2セメから真面目）
○	○	100	非常にわかりやすかったです。（井上）
○	○	90	わかりやすく助かりました！はじめての利用でしたが安心して使えました！これからも使っていきたいと思います♪（ぼっちゃま）
○	○	100	うやむやにせずしっかり丁寧に教えてくださり、わかりやすかったです。（JAS）【掲示不可】
○	○	100	ねばりづよくおしえていただきありがとうございました。
○	○	100	説明がとても丁寧に分かりやすかったです。頭のモヤモヤがとれました！！（展示本部長）
○	○	100	分かりやすく教えていただいたので理解しやすかったです。
○	○	100	超絶よく分かった。
○	○	95	少しだけわからないところがあった。てゆうか数物が悪い。（ユウスケ）
○	○	100	発散や回転は授業中の説明も少なくてわかりにくいのでずっとイメージができないまま放置状態だったが、ここにきて質問したらすぐ丁寧に説明されてスッキリした。本当に良かった。
		100	とても具体的な話をしてくれてよかった。（コウヤ）
○	○		良かったです。（k-5）
○	○	100	講義で分からなかった点を解決することができました。また聞きにきます！（トミカ）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	＜奥田＞とてもていねいで分かり易い解説でした。ありがとうございます！！（tomugs）
○	○	100	＜奥田、五十嵐＞自分のうっかりミスで、申し訳なかったです…。
○	○	100	ありがとうございました！
○	○	100	語句の意味なども分かりやすく教えてくれて理解が深まった。



○	○	100	問題を説明してくれた後に、実際に解けるかどうかを見てくれて、非常に丁寧だと思いました。また来ます。
○	○	100	とても分かりやすく説明していただきありがとうございます。またお世話になります。
○	○	100	教科書がクソ。
○	○	100	要点をまとめてくださってすごくわかりやすかったです。
○	○	90	すごく親切に教えて下さいました♪大満足です！（ぼっちゃま）
○	○	100	丁寧な説明ありがとうございます。（コウヤ）
○	○	100	教科書にない説明を補足してもらい、問題が解けるようになりました。ありがとうございます。（tomugs）
△	○	100	おもしろいお話ができました。（k-5）
○	○	100	わからない所がどこなのか最後まで聞いてくれたのがよかったです。説明もわかりやすかったです。
○	○	100	問題の考え方からよくわかりました。答えが合うまで教えていただいたので、無事に課題が提出できます！
○	○	100	ありがとうございました。次からはもう少し考えてから来ます。
○	○	100	丁寧に対応してもらって良かった。
○	○	100	3人がかりで説明してもらい、良く理解できました。ありがとうございました！（tomugs）
○	○	100	やさしかったです。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○		自分では決して気づかない所を説明してもらえたのでよかった。（F）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	どうすればよいかわからないときに、解決法のヒントをもらうことができ、満足できました。（H.N）【掲示不可】
		100	解決できて good だった。（コウヤ）
○	○	100	ペースに合わせて教えて下さって分かりやすかったです。（JAS）
○	○	100	分かりやすく解説していただけたので理解しやすかったです。
○	○	100	話しながらやっていったら、とてもすっきりしました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	すぐ解決できました。ありがとうございました。（タムラ）
○	○	100	自分がケアレスで分かっていなかったところを指摘していただきました。ありがとうございました。（tomugs）
○	○	100	丁寧に教えていただけたおかげで、今まであまりなじみのなかった物理や忘却の彼方だった数学の内容だったので、理解することができました。長時間、親身にありがとうございました！
○	○	100	ずっと考えてたところがスッキリしました。（ゆり）
○	○	100	つまっていて、どうしようもなかったのですが、どうにかなりそうです。ありがとうございました！（δ+）
○	○	80	ヒントをいただけたのでこれから頑張ってみます。（ゆう）
○	○	100	数物第 19 章でなぜデルタ関数なのか分かりやすく教えてもらって理解できた。（わかな）
○	○	100	実験の問題が難しくて、来ました。自分で解けるように手だししてくださり助かりました。
○	○	100	地道な計算も関数電卓を使わせてもらい、計算させてもらい、非常に丁寧だったと思います。1 つ 1 つステッ

			ブを踏まえて教えてもらえたので、理解しやすかったです。（背筋痛い人）
○	○	100	very good だった。（コーヤ）
○	○	100	フーリエ変換が分かりました。
○	○	100	レポートの題意が理解できていませんでしたが、しっかり理解することができました。
○	○	100	宿題で間違えた問題を解決できました。ありがとうございました！！（トミカ）
×	○	70	問題点の整理ができた。（K-5）
○		100	おすすめの参考書などについて教えてくれて、今後の勉強の役に立つと思った。
○	○	100	電気陰性度の話から分極の話まで詳しくいただいてありがとうございました。（トミー）
○	○	100	数学の解法についてわかりやすくおしえていただきありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	✳️専門の内容にも関わらずにいいに対応して頂きありがとうございました！！すごく助かりました！！
○	○	90	とりあえず解決できたので、良かったです。明日の数物頑張ります。
○	○	100	目線を合わせて考えてくれたのでわかりやすかった。
○	○	100	すべて解決しました。ありがとうございます。（N）
○	○	100	教科書で省略されている説明をしてくれて助かりました。（T.K）
		100	解決した！！（コーヤ）
○	○	100	ありがとうございました。
△	○	100	化学がとても面白いと思うようになりました。（トミ）
○	○	100	簡単なことでも噛み砕いて教えてくれたので分かりやすかった。
○	○	100	本当に困っていた所を救っていただきました。本当にありがとうございました。（京都府民）
×	○	60	加藤十吉は許さない。（たか）
○	○	100	分かりやすかったです。ありがとうございました。
○	○	80	計算問題を 1 段階ずつ丁寧に解説してくれました。（オザキ）
○	○	100	とりあえず解決でき、良かったです。明日頑張ります。
○	○	100	とりあえず解決し、安心しました。レポート頑張ります。
			困っていた所を解決してくれてありがたかった。（コウヤ）
○	○	100	問のヒントをもらえて解くことができました。説明も丁寧でいつも助かっています。（T.J）
		100	納得させてもらえた。ありがとうございます。（コウヤ）
○	○	100	テキストより正確なとき方を教えて下さってありがとうございました。
○	○	100	教科書に載っていない解き方や考え方で教えてくれてとてもためになった。
△	○		結構難しい問題だったけど、証明の大まかなプロセスを丁寧に教えてもらえて嬉しかったです。
○		100	疑問が解消してスッキリしました。ありがとうございました。（δ+）
○	○	100	納得できる答えがでてよかったです。
○	○	100	公式の応用の仕方などを分かりやすく教えてくれて良かったです。

○	○	100	図で丁寧に説明して下さり、大変分かりやすかったです！（ウニャギヤニョーニョ）
○	○	100	理解できました。ていねいに教えていただきありがとうございました！【掲示不可】
○	○	100	無事時間内に解決できました。（しゅんだい）
○	○	100	解決でき良かったです。また、さらに勉強になりました。
○	○	95	お陰様で無事疑問と手順が明快となりました。
○		100	教科書がわるい。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	楽しかった。
○		95	とてもわかりやすく、疑問も解決できました！【掲示不可】
○	○	100	時間が掛かる大きい問題でしたが、ていねいで良く分かりました。ありがとうございます。（tomugs）
○	○	100	本当にわかりやすかったです！ありがとうございます！
○	○	100	解き方と問題の意味がよくわかった。
○	○	100	数物のテキストの不十分なところを補ってくれて助かった。（T.K）
		100	色々な疑問を解決してくれてありがとうございます。（コウヤ）
		100	ありがとうございました。（ホウギ）
△	○	80	難しかった。
△	○	99	やはり、人にきいたほうがいいと思いました。（なかた）
○	○	100	明日のテストがんばります！
○	○	80	ありがとうございました。（ホウギ）
○	○	100	丸っきり理解していなかったのに、丁寧に教えてくださって、本当に助かりました。
○	○	100	ありがとうございます。（理物）
○	○	100	ややこしいレポートだったが、とても分かりやすい説明してくれたので助かりました。（こにし）
○	○	90	説明は大変だったが、有用なアドバイスをいただいた。（k-5）
○	○	99	方針を覚えてもらえたため、自分で解けるようになりとても良かったです。
○	○	100	自分で計算できなかった所を解決できた。【掲示不可】
○	○	100	昨日解決しなかったところが解決し、良かったです。ありがとうございました。
○	○	100	授業で分かりにくかった部分を非常に分かりやすく説明していただき、とても良かったです。（Y.O）
△	○	98	やることがふえた、こまった。でも先がひらけた。ありがたい。（k-5）
○	○	100	<奥田> 内容から言葉遣いまで丁寧にとても満足です。（ワカザワ）
○	○	100	分かりやすく教えてもらったので良かった。
○	○	100	ネットとかをみるより自分がわからないところを確実に解消できたので本当によかった！またわからないときは利用したい！
△	○		厳密に解答を書くことができなかったが物理なので割り切って考えればよいことが分かって良かったです。

○	○	100	疑問点を1つ1つ誘導していく形で丁寧に説明してくださりとて分かりやすかったです。ありがとうございました！【掲示不可】
○	○	100	ウェブワークのわからない所が聞けてよかったです！
○	○	90	全く分からない問題をもってきたのですが、ていねいに説明していただき、なんとなく方針を理解することができました。あとまさかの地元同じ先輩がいてびっくりしました(笑)(Y.T.)
○	○	100	分からなかったことを越えて問題背景まで明らかに理解できたことにとても感謝しています。ありがとうございます。（P.R.N）
○	○	100	単刀直入に問題のポイントを教えていただけたのですぐに理解できました。（イチカワ）
○	○	95	ウェブワークで2問まちがえたけれど理解はできたので良かったです。
○	○	100	ありがとうございます。
○	○	100	基本にかえて教えていただき、難しい問題を解くことができて良かった。（K）
		100	早めに解決してくれてよかった。（コウヤ）
○	○	100	良く分かりました。どうもありがとうございました。（tomugs）
		100	解決してよかった。（コーヤ）
○	○	100	とてもスッキリしました！
○	○	100	自分では分からなかった計算などが理解できて本当に良かったです。
○	○		初めての利用でしたが丁寧に教えていただいて嬉しかったです。また利用したいです。
○	○	100	教科書の間違いを教えてくれたので助かりました。（サトウ）
○	○	100	こんなの無理だろ…と思っていた。演習問題も分かりやすく解説してもらえました！
		100	解決することができて、good だった。（コウヤ）
○	○	100	問題の解き方の指針だけでなく、なぜこうなのかも教えてもらえた。また利用したい。（アラタ）
○	○	100	すぐていねいに教えてくれてありがとうございました！
○	△	85	よく理解できました。
○	○	100	新しい発見があったので満足です。また利用したいと思います。（Prince.R.N）
○	○		問題の解き方を丁寧に説明してもらえた。また来たい。
×	○	85	ムズかしいらしい。【掲示不可】
○	○	80	自分が使わなかった便利な解き方を解説してくれたり、自分の考える速度に合わせて解説してくれたので分かりやすかった。
○	○	90	ありがとうございました！
○	○	100	解しか載っていないことがよくあるのでとても助かりました。（田中）
		60	解決はできなかったが、新しい知識が得られたので良かった。（コーヤ）
○	○	99	物理選択ではなかったのですが、じぜんにできる限り自分で準備してきたこと、丁寧に説明のおかげでほぼ目標を達することができました。一緒に考えていく中で苦手意識の克服につながったと思います。（鈴木）

○	○	100	理解しにくい所も分かりやすく教えてもらい助かりました。
○	○	95	次もがんばりたい。
		100	解決はできなかったが、前進できてよかった。（コーヤ）
○	○	90	微量が大事だと分かって良かった。（次もがんばりたい）
○	○	90	長い時間丁寧に対応していただいて本当にありがとうございました。
○	○	100	とてもわかりやすかったです。
○	○	100	すっきりです。たすかりました！（k-5）
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	90	疑問が解決しました！ありがとうございました。
○		100	ただ答えを教えたり解き方を教えたりするだけでなく、参考するとよい場所などを教えてくれたため勉強になった。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	95	とても丁寧な対応でした。質問途中に出てきた新たな質問にも詳しく説明して頂き、とても満足しました。次回も積極的に利用したいと思います。
○	○	100	テスト対策を助けてもらいました。（あ）
○	○	100	はじめから丁寧に教えていただき理解を深めることができました。ありがとうございました。（KK）
○	○	100	納得しにくかった部分をていねいに説明していただいたおかげで満足することができました。今後もテスト前におそらく利用していくと思うので、よろしくお願いします（鈴木）
○	○	95	プリントまで頂いて、とても丁寧な説明をして頂きました。もう少しゆっくり話したかったのですが、丁寧な説明、どうもありがとうございました。
○	○	100	問題の意図・解法がよくわかった。【掲示不可】
△	○	90	分からない問題を一緒に考えていただいた。【掲示不可】
○	○	95	今回もまた丁寧な説明をして頂きました。次回もぜひ利用させて頂きたいと思います。
○	○	100	どんな方針で問題を解けばよいかが分かった。（ゴリラ）
		100	前回解決しなかったことが今回解決してよかった。（コウヤ）
○	○	100	丁寧な対応をずっとして頂き、本当にありがとうございました。
○	○	100	とても助かりましたー！！また利用します！（なお）
○	○	100	スッキリ！（ゆり◎）
○	○	95	すばらしかったです。テストがんばります。
○	○	80	自分でなにが分からないか、分かっているのかを説明しているうちになんだか自分で解答が理解できはじめた。（まさゆき）
○	○	90	概念が理解できました。ありがとうございます。
△	○		類題を見つかるまで、頑張って解こうとして下さってありがとうございました。
○	○	100	ありがとうございました！
○	○	100	一緒にいろいろと考えていただきました。【掲示不可】
○	○	90	むずかしかったけど少しわかった。（ハロー）
○	○	95	丁寧に説明して下さったので、少しずつわかるようになった。（グッドモーニング）
○	○	90	細かな質問でもありがとうございました。（good bye）

○	○	100	とても分かりやすかったです。パソコンで波の形を見せていただき、図で理解できました。
○	○	100	レポートの対応がうまくいきそうで、とても助かりました。文明の利器は大事ですね。
○	○	100	分からないと思っていたポイント以前の問題も発見、そして解決もできました。何を計算しているのか、計算式の意味をより深く理解する必要があるなと感じました。今日はありがとうございました。（もつに）
○	○	85	1問異常に難しい問題があって解答までたどりつきましたが大変でした。
○	○	100	置換積分に困っていたので、分かりやすい解説で命拾いしました。
○	○	90	とてもいいに教えて下さり満足しています！分からないところも解決してすっきりです！✧（はるか）
○	○	100	自分では思いもよらぬ視点からのアドバイスを頂いて、疑問があっさり解決しました。ありがとうございます。（モリミチ）
○	○	100	問題が解決しました。他の問題にもつながりそうです。
		100	聞いたことが解決してよかった。次にも期待したい。（コウヤ）
○	○	100	疑問に思っていたところがテスト前にわかるようになってよかったです。丁寧な対応をしていただきありがとうございました。
○	○	100	ていねいにおしえていただきました。（TM）
○	○	100	具体的な方針が立ったのでよかった。（必要な変数の用い方、相似比が一定などの）条件を使って解答へと導いてくれた。（Passimon）
○	○	100	自分の理解に合わせたペースで教えてくれたのでやりやすかった。計算のコツなども合わせて教えてくれたので助かった。
○	○		ありがとうございました。納得しました。
○	○	100	教科書にそって教えていただいてよく理解することができました。
○	○	100	問題が解決しました。ありがとうございました。
○	○	100	OK！！（しほ）
○	○	100	今日は、化学テストの過去問を教えてくださいました。とても、ていねいに解説していただきました。ありがとうございました。（ばやしこ）
○	○	70	重要なところを注目して教えてくださったので分かりやすかったです
○	○	100	助かりました！（O.M）
○	○	100	不明な点がはっきりした。自分のやっていることを確認していただいたのがとくによかった。（lightning - Akkun）
○	○	100	難しい試験になりそうですが、アドバイスのおかげでがんばれそうです。ありがとうございました。
○	○	100	よく分かった。（大将）
○	○	100	わかりやすかったです。
○	○	100	神です！また来ます！またよろしくお願いします！（ミカエラ）
○	○	120	疑問に思っていたところがわかったのでよかった。（L）
○	○	100	とても分かりやすい説明でした。今後も使いたいです。

○	○	90	なぜ間違ったのかやその問題のポイントなど、ただ解き方を教えるのではなく考え方も分かりやすく教えてくれました！テストがんばります！（はる）
○	○	100	テスト勉強でわからないところがわかってよかった（ペー）
		100	テスト前に問題の分からないところが分かるようになりました。
○	○	98	分からなかったところが全て解決してすっきりです！！（あつくん）
○	○	100	とても分かりやすい説明ありがとうございました。
○	○	90	丁寧に順をおってゆっくり教えて下さったので、ついていけた。わかりやすい！！【掲示不可】
○	○	85	スマートな対応でかつ分かりやすい説明をしてくださしました！（はるか）
○	○	80	対応時間が短かったので、聞きたかった所を全ては聞ききれなかった。（えりりん）【掲示不可】
△	○	80	テスト前だったので、混み合っていて全部質問できなかったけど親切におしえてくださって助かりました（ふみちゃん）
○	○	85	一緒に考えてもらいました。今度はもっと時間に余裕があるときに聞きに来たいです。
○	○	100	量子は難しい科目ですが、分かりやすい説明でしたので最後まで解くことができました。今日はありがとうございました。（大野）
○	○		めっちゃ分かった。（レイト）
○	○	90	問題は解決したけど、テストが不安になった（えりりん）
○	○	90	説明がわかりやすくて、わからなかったところがわかり、すっきりしました！【掲示不可】
○	○		ていねいに答えていただきありがとうございました！
○	○	100	テスト前日の不安を少し取り除けました。いつもありがとうございます！これからもお世話になります◎（ずーたん）

## 英会話

解決	満足	点数	コメント（ニックネーム）
○	○		ありがとうございました！！勉強になりました！！（尾形）
	○	60	思ったよりしゃべれなかったけれども、意思疎通にはつながってよかった。それなりに通って力をつけていきたい。（matuoka）
△	○	100	初めての参加で不安がいっぱいでしたが、アシスタントの方のほがらかな対応ですぐにうちとけることができました。英語をしゃべることができる人がたくさんいることが分かってとても刺激になりました。（ウニャギャニョーニョ）
○	○	100	英会話ゼミ再開、嬉しいです。（CCA）
△	○	60	自分の思っていることを英語で話せないことがしばしばあり、悔しい。しかし一緒に話して下さる方が理解しようと努めてくれたので嬉しかった。これからも積極的に利用させていただきたいと思う。（Ken）
	○	90	いろいろな留学生がきている東北大で、その特徴を活かした、このような機会があるのがとてもいいと思う。また利用して、多くの人と触れ合いたい。

○	○		Thank you for talking with me in English.
	○	90	楽しくたくさん英語を話せたのでよかったです。定期的に来たいと思います。
○	○	95	話したいことをたくさん話すことができた。（Taka）
○	○	100	留学・TOEFL・リスニング etc. 分からない事が多くて困っていました。助かりました！（19 歳児）
○	○	90	難しいトピックについては要学習が必要そうだった。（Taka）
	○	100	英語頑張ります！
	○	100	初めて英会話カフェを利用しましたが、優しくゆっくり会話してくださって話しやすかったです。英語が話せるようになりたいので、また来ます。（まき）
	○	100	いろいろな人と英語を話せて楽しかったです。
	○	100	とても楽しい時間を過ごすことができました。もっと英語を話せるようになりたいです。
○	○	100	よい。
	○	100	まだ英語を使うのには慣れないけれども語いが増えていきそうで楽しみです。
○	○	100	楽しく英語が話せた。
	○	100	どんな感じか、よくわからずにきたけど、いろいろ英語で話せて楽しかったです。（たんぴー）
○	○		話がすらすらでなくても聞いてくれて嬉しかったです。（さき）
		100	英語づけの時間でとても楽しかったです。語学留学を考えているので、自信になりました。（わとそん）
	○	100	英語を話せるようになりたいです（インディアンカレー）
	○	100	久しぶりに英語を話せて、楽しかったです。また、利用したいと思いました。
	○		英語を話す機会を得られてよかったです。（よっけ）
	○	100	私は英語がほとんどしゃべれませんが、簡単な英語から始めてもらったので、楽しかったです。
○	○	100	自分のつたない英語に対しても丁寧に対応していただき間違いを恐れずに話すことができました。ありがとうございました。（ウニャギャニョーニョ）
○	○		リーさんの帰国を待ってます。
○	○	100	よかったです。（R）
		150	英会話カフェはとても楽しかった。1 人でも楽しめたので、また来たい。教え方がやさしかった。（みっくー）
	○		初めて参加しました。英語があまり得意ではないのであまりしゃべれませんでした。楽しかったです。（アツシ）
	○	90	よかったです。
○	○	100	（Hikaru）
○	○	80	いつもより話せた。
○	○	100	Thank you ery much.（ソン シフン）
	○		英会話 café 楽しかったです！（ぶじさん）
	○	100	初めて英会話カフェを利用してみたのですが、1on1 よりリラックスして楽しく話せてすごく良かったです！（まき）
	○	150	友達と出会えた。他の学部の人とても話が上手で楽しめたです。（みっくー）
	○	100	楽しく英語を話すことができた。またの利用をしたい。（M.Y）



	○	100	1on1 は 2 回目ですが、来る度に話しやすくなるのがわかって英語は使うことが大事なんだなと思いました。 (まき)
○		100	自分が、上手く表現できないのを、助けてもらったりしてとてもホッとした。自分は英会話が苦手だけど、今後も利用して上手く話せるようになりたい。(n)
	○	100	少なかったので、結構しゃべれた。(みっくー)
○	○	90	親切に対応して頂いて、初めてでしたが安心して取り組むことができました。
○	○	80	李さんが早く帰ってきてほしい。
○	○	100	(yasu)
	○	100	途中で入ってきたけどみんなペラペラで勉強になった。 (みっくー)
	○	100	英会話 café 大変楽しく過ごさせていただきました。毎日来ます！(ふじさんだー)
	○		対応してくれた方が優しくて、話しやすかった。
	○	90	英語が理解できなかった時もあったが、楽しかったです。
	○		和気あいあいとした雰囲気、楽しかった。
	○	100	楽しかったです。
○	○		よかった。
○	○	100	初めて来たけれど、親しみやすくまたよかったと思いました。(コマさん)
○	○	100	よかった。
	○	100	初めてで緊張しましたが対応が優しくて助かりました。 (たっちゃん)
	○	100	スミットと話したけど、ゆっくり話してくれたから楽しく話せて良かった！
○	○	100	難しい議題でしたが、上手く進行をして下さり助かりました。もっと英語でしゃべることができるようになりたいなあ… (ウニヤギヤニョーニョ)
	○		いろいろなことについてどうにか自分のイケンを言おうとしたが、難しかった。(よっけ)
○	○	100	いろいろなアドバイスをくれて楽しかった。(けんじ)
○	○	95	英語で言い表せないことも、理解しようと努めて下さったので、とても助かりました。また利用させていただきたいと思います。(Ken)
○	○	80	英会話のれんしゅうができて楽しかった。(ミッキー)
	○	100	色々なトピックについて話すと、自分の単語力のなさが実感できた。
	○	100	外国人の方がイレギュラーに代わっておもしろかったです！
	○	100	様々な国の言葉を知ることができてためになった。(よっけ)
○	○	100	よかった。
○		80	英会話で自分が表現できないフレーズがわかったので、次は表現できるようにしたいです。(ミッキー)
		90	オリンピック、家、どんどん新たなトピックについて話すことで知識を身につけたい。
	○	100	大学入って英語を口にするのがなかったので良い機会になりました。定期的に来たらいいです。ありがとうございました。(あや)
○	○		Thanks!

	○	90	・日本文化を英語で紹介する練習がとても役に立った。 ・ネイティブ並に英語が上手で頼りがいがあった。 (ENO)
○	○	100	よかった。
	○	88	時間がある時に来れて英語の練習ができるのはいいと思った。とても優しい方で良かったです。(シバ)
○	○	80	お金について議論できてよかった。(ミッキー)
○	○	100	よかった。
△	△	65	もう少し英語力がついていて欲しかった。(M 氏)
○	○	90	すいそくゲーム楽しかった。(ミッキー)
△	○	90	(Pikarunn)
	○	100	これからも定期的に利用したいです。
	○		英会話はコーディネーターに任せきりじゃダメだなと思いました。(コッケ)
	○	65	自分で話すの難しいです。
	○	100	単語や文がでてこないことが多いのもつと慣れたいです。(あや)
○	○	80	楽しかった。
	○	100	初めて参加しました。英会話なんて自分にできるのか不安でしたが、たのしく話すことができ、もっと話せるようになりたいと思いました。また来ます！
○	○	100	楽しく 1on1 で会話できました。(シン)
○	○	85	Guessing game は難しかったがおもしろかった。(ミッキー)
○	○	100	(R.T)
	○	100	英語でわからない表現を補ってもらったので助かった。会話が楽しかった。(としー)
	○	100	うまく話せなかったけれど優しく接していただき楽しかったです。また来ます！(K) 【掲示不可】
	○	0	スラスラと話すことができなかった。(ゆういちろう)
	○	90	今日もお世話になりました。(CCA)
	○	80	英語で自分の言いたいことをうまく表現できなかった時にうまくフォローしてくれたのがとても助かった。
	○	100	留学についての話もできてよかったです。
○	○	100	よかった。
○	○	100	ディスカッション能力が上がってきたと思う。(シン)
○	○	90	普通に英語で会話することが出来て良かった。日常会話を英語でひたすらするのも悪くないのかもしれない。
	○	100	よく知っているものでも、英語で説明することの難しさを実感しました。
	○	80	I want you to decide what we can talk and make conversation fun. Thank you.
	○	100	丁寧に発音練習につきあってくれたので。(よっく)
		80	インドとかについて、わかってよかった。(ミッキー)
			I love this class & I come here at least twice a week so great job by the people here & I look forward to attend again.
○	○	100	よかった。
	○	100	So funny☆ I'll come here again :)
	○		新聞を使ってディスカッションするのはいいトレーニングになると感じた。(よっく)



	○	80	2回目の参加だったが、新聞を使ったりと実践的で少し難しかった。
	○	88	今回は長い時間いたが、いろんな話題やゲームがありおもしろかった。
○	○	100	よかった。
	○	80	あまり緊張することなく英語を話せて良かったです。気軽にこれるのが良いなと思いました。
		100	It was interesting attending SLA with some different people 'come. I usually come on thursdays & fridays. So looking forward to come again. (Auun)
	○	100	初めて利用しましたが、とても楽しかったです！
○	○	100	たのしかったです。色々な意見が聞けてよかったです。(アツヤ)
	○	90	いつもお世話になっております。
○	○		話たくさんできて楽しかったです。また来ます！
	○	100	様々なことを話し合っ、英語だけでなく多様な考えが身についたと思う。
○	○	80	Angerについて考えられてよかった。最初よりしゃべれるようになってと思う。(みっきー)
		90	今日も話すの楽しかったです。やたら来てすみません。
	○	100	1人で行ったので緊張しましたが、丁寧に対応していただけで嬉しかったです。また、外国人の方だったので、リスニングが鍛えられた気がします。ホセさん Thank you！
	○	80	3回目だったが、今までよりも英会話に慣れてきたという感じがして良かったと思う。SAPまでもう少し利用したい。(じゅん)
	○	90	いつもお世話になっております。
○	○	100	今日もよかった。
		80	楽しかった。2セメも参加したい。(ミッキー)
○	○	70	英語は教科にはないので行くかどうか迷いましたが来てよかったと思います。
	○	75	銀行の話を英語でするのは難しかった…
	○		緊張しましたが、穏やかな雰囲気でした。話しやすいかったです。
	○		英語で会話する機会がほぼ無いので、実際に話せてとても良かったと思いました。
○	○	100	初めて英会話をしてもらったのですが、言いにくい内容を言いやすい内容にして教えてくれたので勉強になりました。日本人の英語の間違いはとてもおもしろかったです。
	○	100	とても勉強になりました。自分が英語で話してどこで止まってしまうのか、何が分からないと困るのがわかり、今後どのように勉強すべきか考えられました。(かよ)
○	○	100	今度はディベートがしてみたいです！(Mori)
		100	とても親しみやすくてよかったです。
	○	100	英会話をあまりできてないので、来てよかった。また来たい。(しおん)
	○	100	アニメやゲームの話で盛り上げられました。(岩井)
△	○	100	英語力向上のために参加したが、親切に対応していたので非常に楽しむことができた。普段接することがない学部の方と会話できることが刺激的だった。
○	○	100	英会話を受けてみて、全然思ったように言葉が出てこなくてもどかしかったのですが、酒井さんが優しく対応して下

			さったので、英語を話すことの抵抗感はなくなった。ありがとうございました。(あおりん)
	○	100	I'll try to practice English!
○	○	100	スピーキングがんばります。(andrew)
	○	100	何も考えずに飛び込み参加してみましたが、丁寧に應對していただき、うれしかったです。英語がしゃべりたくなったらまたうかがいます。(ウニヤギヤニョーニョ)
○	○	100	とても楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。(菜月)
○	○	100	大変いい練習になりました。今後ともよろしく願います。(YUKI)
	○	100	もっと話せるようにがんばります。(あっこ)
	○	100	I could know some new words!
○	○	100	今日も沢山話せました！(菜月)
	○	85	I had fun while speaking in English. (25)
	○	100	It was good time because I could practice speech.
○	○	100	久しぶりに来れて楽しかったです。また来ます。
○	○	100	The SLA was very good in explaining the problems & helping in solving them.(アルン)
	○	100	I enjoyed making story with other people.
○	○	100	楽しかったです！
	○	100	I could discuss a lot.
○	○	100	楽しい時間を過ごせました。
	○	100	久しぶりに英語で会話できて良かったし、対応もたいへん満足できるものだった。自分の英語の会話力が低いことを感じたので、英語力を上げて、また来週も来たいと思いました。
○	○	100	I'll come again! ☺ (Madoka)
			I was fun!
	○	100	来週も来ようと思います！(ハタ)
○	○	100	とても丁寧で、本当にありがたかったです。頑張ります。
△	○	100	初めての英語のクラスでしたが、進度もこちらに合わせてくれてよかったです。(M.K.)
			My imagination skill improved. Maybe! I think so! (ヒカ)
	○	100	ゲームをしながらの英会話だったので楽しく練習できました。
	○	100	久しぶりの英会話で忘れていた単語も多かったが、適度にサポートして頂き、有意義な時間となった(うっちー)
			Fun!
	△	90	英語で話すために、ある程度話題を持つことが大切と思いました。2, 3月の留学に向けて、話題作りもがんばります。(うっちー)
○	○	100	プレゼンテーションの準備を手伝って下さってありがとうございました！ We will try our best! (Madoka)
○	○	100	大変助かりました。ありがとうございます。(ハタ)
○	○	100	たくさん話せました。ありがとうございます。
		100	今回は前回よりも話したいことを自分で考えて話す練習ができました。来年も英会話がんばりたいです。
			I could speak a lot. I was satisfied.

	○	100	In this time, we looked back this year. There were good things and bad things in this year, but it is natural.
	○	100	質問への答えが前よりも分かってきた気がしました。ありがとうございました。
○	○		I could learn new idioms.
	○	100	I learned a lot of idioms. I want to use "when pigs fly" someday.
○	○	100	英会話における自分の弱点を発見することができたのが良かったです。英語を話すことに苦手意識を持っていたのも気軽にチャレンジできるところが良いと思いました。(Kei)
	○	100	飛び込みで参加させてもらえるのでとても助かります。いざ英会話、となると言葉につまづいて話せず、ショックを受けました。このことで、次は今回よりも会話をスムーズにできるようにしよう、と勉強するモチベーションができました。ありがとうございました。(Sowa)
			今日も楽しかったです。今年もよろしくお願いします。(ハタ)
×	○	70	毎回楽しんでやっています。もっと語彙を増やしてこようと思います！(M.S)
	○	100	日本語を訳してクイズにするのはできましたが、自分で考えて意見を言うのは難しかったです。とても勉強になりました。
	○	100	Who am I? ゲーム楽しかったです！人選がおもしろいです。スタッフの方の優しさに甘えて日本語も使ってしまったので次回は頑張ります。スタッフの方が話しているのをきいて、英語で相槌を打てるようになりたいと思いました。(Qui)
			ベトナムのことをたくさん知れました。ありがとうございます。
○	○	90	久しぶりに SLA 英会話に参加して楽しかった(ミッキー)
	○	100	様々な内容について話せて楽しかったです。上手く話せないときにフォローしてもらえたので、楽しく練習できました
	○	100	英会話を利用させていただきました。うまく英語で話せないときも、待ってもらったり、代わりに言ってもらったりとても優しく話しやすいふんいきで楽しかったです。ありがとうございました！
○	○	80	英語の学習方法についてアドバイスしていただき参考になった。SAP ががんばります。(ミッキー)
○	○	80	英会話できて楽しかった。(ミッキー)
○	○	100	他の人と一緒に英会話をしたのは初めてでしたが、とても楽しかったです。ありがとうございました。
○	○	100	先生がよかった？ありがとうございます！(TERADA)
	○	100	話した英語を、正しくて簡単な英語に直してもらえたので勉強になりました。
	○	100	First, I summarized exam hocks. Second, I talked about 3 exam hocks out of 20 hocks. I felt it is important to put introduction and conclusion in my speech.
	○	100	英語で書かれた「テストを乗り切る方法」を読んだり交通手段について話したり、楽しかったです。英語で話すとなると声がどんどん小さくなってしまおうので気をつけたいです。

			今回は酒井さんが司会進行をして助けてくれましたが、自分のことを言うだけでなく会話をできるように心掛けたいです。(Qui) 【掲示不可】
○	○		これからもきたいです！(ヒ)

## ライティング

解決	満足	点数	コメント (ニックネーム)
○		100	初めて利用しました。たくさんくだらない質問をしたのですがすべてに丁寧に教えてくれて本当に満足できました。レポートを書いてみて、わからないことがあったらまた来ます！そのときはまた、お願いします。
○	○	100	聞きたいことをすべて解決して下さって、ほんとうに助かりました！ありがとうございました！(おやすみマンモス)
○	○	120	レポートの書き方がよく分かっていなかったのですが、相談することで方針が立ちました！本当にありがとうございました。
○	○	100	だいたいどういふふうに進めればよいか、方針が立ちました
○	○	80	初めて利用しました。今後も困ったら相談しに来ます！
○	○	80	レポートの書き方が全くわからなかったのも、基本的なところから教わってよかった。実際にワードを持ってきての説明がよかった。(みかん)
○	○	100	文章の構成や細かい技など今後の参考にもなる情報をいただけて満足でした。(ムトウ)
○	○	100	何も分からないところから、道しるべとなるようなことを教えてもらい、これからレポートが書きやすくなった。感謝！(UK)
○	○	100	親切にわかりやすく教えていただきました。
○	○	100	文系のレポートの書き方が全くわからなかったが図まで使って丁寧に説明してくれた。問題が起きた場合の対応の仕方も教えてくれた。(みのり)
○	○	98	とても丁寧な対応だった。参考にすべき資料等ももらえて、何より親身に受け答えしていただいたので、自分でもはっきりとわからなかった問題点を一緒に考え、解決することができた。相談に来て良かった。(アキト)
○	○	90	分からない問題に対して、どのように対処したらいいのか細かく教えていただけて良かったです！(T.N.)
○	○	85	レポートのまとめ方が分からず利用しました。実際に書いたものについてアドバイスをいただけるので、より細かく注意する点などがわかって良かったです。
○	○	100	レポートの理解度が0→100へと変わった(アイウエオ)
○	○	100	ぼんやりしていたレポートへのイメージがだいぶはっきりしました。
○	○	90	レポートの書き方から内容の細かい説明まで詳しく教えてもらった。(R.S)
○	○		(ムトウ)
○	○	100	出典の書き方や、レポートの構成等、わかっていたと思っていたところが、まだまだ甘かったと気づきました。あいまいだった部分がはっきりしたので、これからは、以前よりもって自信を持ってレポートを書けます！ありがとうございました。(あず)

○	○	100	相手に伝わらない表現、考察の不十分さ、私の気がつかなかった視点的確な指摘、ありがとうございました。あたまで中を整理することができました。
○	○	100	お話ししてとても楽しかったです。どうにも手がつけられなかったレポートについて具体的なアドバイスをしていただけで本当に助かりました。頑張ります。（ユウ）
○	○	100	レポートを書くのに慣れておらず、不安な点があったが、SLAの方が的確なアドバイスをしてくれたおかげで自信がついたしよりよいレポートが書けると思った。これからも積極的に活用させてもらいたい。（nori）
○	○	50	レポートのテーマ設定から書きはじめるまでの概要を知れた。（ライチ）
○	○	100	とても分かりやすく、丁寧に教えてもらえてよかったです。疑問点の解決だけでなく、レポートについてのこれからの課題も見つけて良かったです。
○	○	100	レポートを書いているときは考えながら書いているので論点がずれてしまうことが往々にしてあるが、SLAのレポート指導により論理が整理され分かりやすく良いレポートができそうな予感がした。レポートのマナー、書き方もマスターできと思う。（みっちゃん）【掲示不可】
○	○	100	レポートの書き方を丁寧に教えていただきよかったです。（ようじゅ）
○	○	100	構成についてアドバイスをいただきました。直して、もうすこしスッキリさせられそうです。
○	○	100	的確なアドバイスを受けることが出来て良かったです。（ゆたか）
○	○	100	疑問点について非常に丁寧に対応していただき、とても助かりました。また、自分が気づかない点も指摘していただき、大変ためになりました。
○	○	100	自分が書いた文章をただ単に推敲するのではなく、どうすればよりよくなるか、という点を話し合い、自分で答えを導き出すようなアドバイスをいただき、改めて自分でテーマを設定し、研究してゆく、という大学での学問というものに近づけたと思います。感謝です。（独身竜）
○	○	85	参考文献等気になっていたことを聞けて良かった（M）
○	○	90	沢山質問したけれども丁寧に教えていただいたのでよかったです。
○	○	90	非常に分かり易く、助かりました。
○	○	100	素人の自分に分かりやすく教えて下さってありがたかったです。
○	○	100	丁寧に指導ありがとうございました。大変助かりました。
○	○	100	レポートの構成のし方や表現方法等全然分かっていなかったのですが、いろいろとアドバイスをいただいて、どうレポートを書いていこうか、イメージを作ることができました。この指導を受けてはじめてのレポートですので上手く書けるか不安もありますが、アドバイスをもとにやっていきたいと思います。（ちー）
○	○	100	丁寧に対応していただき、誠にありがとうございます。説明のし方が分かりやすく本当に助かりました。（カ）
○	○	100	かなり丁寧に教えていただいた。
○	○		気がつかない点を指摘してもらって良かったです。【掲示不可】

○	○	100	親切な対応でためになりました。自分でまとめて話すことで、自分の中でも内容を見返せました。（ジャス）
○	○	100	自分のレポートの良くない点が明らかになってよりよいレポートが書けそうだと思います。
○	○	90	構成について困ってたので助かりました！（えんり♡）
○	○		ライティングは初めて利用しましたが、30～40分程で、構成・文章表現など、自分では気づかなかった点を、指導していただけて、とても良かったです。また利用したいと思います。
○	○	100	苦手なレポートが、少ない訂正でかなりまともになったと思う。はじめてSLAを利用したが、とても便利なので、機会があればまた来たい。
○	○	95	レポート自体が苦手だったので、とても役に立ちました。（k）
○	○	90	レポートの内容のつなぎ方、考察の書き方などとても参考になりました。（トミー）
○	○	100	自分一人では見つけられないような問題がたくさん見つかり、慎重に推敲することで満足のいくレポートに仕上げられました。ぜひまた利用したいと思います（塚本夏己）
○	○	100	自分ではよく書けたと思っていたレポートでしたが、見直してみると、かなり直せるところがあったので、今後はしっかり推敲した上でレポートを提出したいと思います。（セキネ）
○	○	100	レポートの書き方について学ぶことができた。知らないことがあったので、今回の経験をいかして、これからのレポートも正しい表現で書いていきたい。（タクミ）

## その他

解決	満足	点数	コメント（ニックネーム）
○	○	100	初利用のところでとても親切に対応して頂き大変助かりました。心強い限りです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。（しみず）
○	○	75	レポートの書き方を指導してもらえてよかったです。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100万	とても分かりやすくとてもためになりました！また利用したいと思います。
○	○	100	やるべきことがわかった。（Ts）
△	△		もっと問題を理解してもらえると助かる。【掲示不可】
○	○	95	丁寧に対応していただきありがとうございました。わからなかった箇所がすっきりしました。また利用させていただきます。（べっきー）
○	○	100	最後まで一緒に考えていただいた。（K.K）
○	○	100	分かりやすかった。（K.K）
○	○	100	わかったのでよかったです。
○	○	100	初めてのレポートだったけど、的確なアドバイスをもらえて、次に生かしていきたいと思った。
○	○	100	本日は明るく、分かり易く説明をしていただき、非常に助かりました。相手から情報を引き出すのが上手いと感じま

			した。おかげで自分の中のもやもやしたものがまとまり、本当に助かりました。ありがとうございました。【掲示不可】
○	○	100	聞きたかったことだけでなく、パソコンの便利な使い方まで教えてくれてとても助かりました。（BitterValley） 【掲示不可】
○	○	100	ありがとうございました。
○	○	100	分かった。
○	○	100	ありがとうございました。
○	○		分かりやすくありがとうございました。（Ash）
○	○	70	また来ます。
○		100	がんばります。（andy）
○	○	100	レポートの分からない所を理解できた。



## ■付録B 研修合宿ワークショップ成果物

### テーマA 1班（チームオブそと）

#### テーマA提案書【オブそと班】

メンバー：佐藤 諒，島森 拓土，中島 啓貴

#### 見直し案その1

##### ◆ 勤務時間の変更 [SLA][学生]

###### <見直しの理由>

テスト期間等生徒数が激増するのに対しSLAが少なく、時間内に終了しないケースもある。  
長期休みを学習支援に利用できないか。

###### <改善方策>

テスト期間の営業時間の拡大。（図書館との連携）  
長期休み中の窓口解放。（発展課題や復習ゼミの開催）

#### 見直し案その3

##### ◆ 予約制の導入 [学生]

###### <見直しの理由>

ある程度通う学生以外は窓口の込み具合が分からず対応に入れず学生のスケジュールが組みにくい。  
どの学生に対しても機会の均等化を図りたい。

###### <改善方策>

（ネット）予約受付を開始。待ち札削減にも繋がる  
北青葉山図書館で使用例あり

#### 残された検討課題

##### ● 予約状況の管理・運用の困難

- ・ 予約/非予約学生の存在  
対応が単純に2倍
- ・ 非予約の学生の対応の希薄化  
予約学生と被った場合、待ち札を結局使用
- ・ 完全予約制という誤解を生みやすい  
親しみやすさ半減

割り切ってそういうシステムを作るのも一つ？

#### コンセプト

### 時間

SLA

学生

#### 見直し案その2

##### ◆ ともそだち本の縮小 or 廃止 [SLA]

###### <見直しの理由>

コンテンツの充実にともないマンネリ化が否めない。  
さらに作成に必要な時間の確保が困難。  
その時間は本来対応に費やすべきではないか。

###### <改善方策>

最低限の情報のみを記載に留める。  
SLA側も長期休み期間等のタスク(減)（活動の幅拡大）

#### 残された検討課題

##### ● SLA不足の改善

- ・ 学内メールで採用情報を送信。人目につきやすい。

##### ● 長期休みの利用者獲得

- ・ 企画と宣伝力次第

##### ● 業績削減（ともそだち本）

- ・ 冊子としてのクオリティーが下がったと判断されかねない



## テーマA 2班（チームアフリカ）

### 業務改善提案(カルテ)

アフリカ（高畑、小島、木村、菅原）

#### はじめに

- 目的：SLA同士で意見交換する時間を作りたい
  - ・学生 - SLA
  - ・SLA-SLA（シフト内/部会内/他部会間...）
- 改善案：現在のカルテの補足&勤務時間の使い方

#### 紙カルテについて

- 書くメリット
  - ・自身の対応の振り返り
  - ・情報共有の足掛かり
- メリットが達成できない原因
  - ・時間に対して書く量が多い  
対応時間が長引く  
カルテを書く時間がない
  - ・形式的な内容(対応の流れについて客観的な事実)が多く、  
主観的な情報(その対応で特に気をつけたこと、途中で困ったこと等)が少ない
  - ・何を書けばいいかわからないSLAもいる  
カルテについて振り返る時間がない

#### 人カルテについて

- 書くメリット
  - ・コンサルの話題
  - ・対応の準備（心構え）
  - ・気になる学生について部会で共有
  - ・リピーターの成長が分かりやすい  
(紙カルテにはないメリット！)
- メリットが達成できない原因
  - ・利用する習慣が定着していない(見る暇がない)
  - ・書く時間がない  
時間的に余裕がない
  - ・SLAが人カルテの利用法を知らない
  - ・点数評価=評価が現状  
(点数の理由が書いてない)  
振り返る時間が少ない

#### 改善案

- ①業務時間について
  - ・始礼後にインターバル5分を置く
  - 人カルテのチェック  
(紙カルテのチェックもOK)
  - ・対応後にインターバル5分を置く
  - カルテを書く
  - ・カルテの内容について他のSLAと話す
  - ・勤務終了前5分：反省会(シニア中心)
  - カルテの情報の過不足について議論  
(あるカルテをピックアップ)
- ② 紙カルテについて
  - ・対応の流れについての客観的な事実と補足：工夫や学生に対して思ったことを、別欄に分けて書く
  - 書き慣れていない人のためのフォーマット  
(従来の裏面にまとめて書く方法も残す)
  - ・対応が長い場合、その理由を書く
  - 間延びする原因がなかったか、考えるきっかけになる。
- ③ 人カルテについて
  - ・人カルテの点数はつけず、文章で書く。
  - 評価基準

#### まとめ

- 情報共有を念頭に置いたカルテ
- 意見交換・情報共有が可能な時間をシフト内に導入する

## テーマA 3班（チーム代表的理物班）

### テーマA提案書【チーム代表的理物班】

メンバー:五十嵐 聡、紅林 大地、林田 友利、  
澁川 友菜

#### 現状&問題点

##### • 現在の広報活動は...

- TwitterやHP
- ともそだち本
- オープンキャンパス
- ポスター

→サポート室頼りの部分が多い

##### • 学生への周知状況

「SLAに行ったら答えを教えてくれるの？」

「SLAって気軽に使っていいの？」

→学生との意識のギャップ

SLA自身の主体性  
SLA間のつながり  
の強化が必要...

### 「SLAって知ってる？」 進撃の広報作戦

さくせん

みんながんばれ  
▶ガンガンいこうぜ  
いのちをだいじに  
じゅもんをつかうな

#### 見直し案① 図書館とのタイアップ

##### <具体案>

- セミナーやゼミ活動(in図書館)
- SLA活動紹介+発信型企画
- 学習支援ツアー(知的探訪ツアーby五十嵐)
- 図書館やM棟での学習支援を紹介する

##### <期待できる効果>

- SLAの意義、ポリシーをより周知できる
- SLA自身が己の活動を理解できる→主体的に！

集客率

#### 見直し案② 学祭に参加？！

##### <具体案>

- 出店
  - 食べ物等、ex.化学のペペロンチーノ
- 展示
  - 活動紹介
- ステージ発表？(寸劇...?)

##### <期待できる効果>

- 学外への宣伝
- SLA同士の親交が深まる
- SLAに対する敷居が低くなる

圧倒的  
宣伝効果!!!!

#### 見直し案② 学祭に参加？！

##### <具体案>

- 出店
  - 食べ物等、ex.化学のペペロンチーノ
- 展示
  - 活動紹介
- ステージ発表？(寸劇...?)

##### <期待できる効果>

- 学外への宣伝
- SLA同士の親交が深まる
- SLAに対する敷居が低くなる

圧倒的  
宣伝効果!!!!



TOHOKU  
UNIVERSITY

## SLA共通研修の企画提案書 【チームアイザワ】

物理部会 相澤 奥田

英語部会 寺岡

### SLAの強み

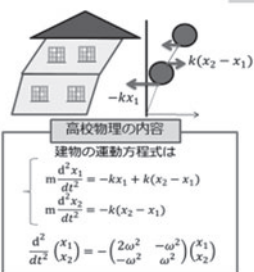
SLA



利用学生の興味関心に応じて対応を変えることができる

学生の学びのモチベーションを  
「つらい学び」から「楽しい学び」へ

対応事例2 建築学科の学生が対角化の問題について聞いてきたとき



「固有値,固有ベクトルを知られば建物の振動が計算できる！」

### SLAの強み

SLA

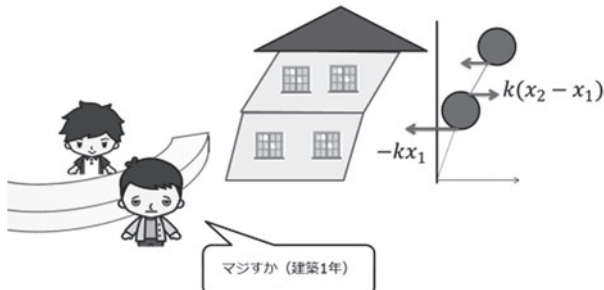


利用学生の興味関心に応じて対応を変えることができる

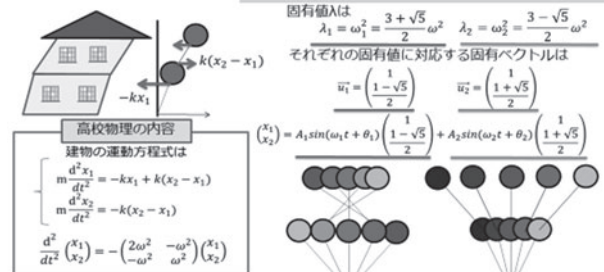
学生の学びのモチベーションを  
「つらい学び」から「楽しい学び」へ

対応事例2 建築学科の学生が対角化の問題について聞いてきたとき

「固有値,固有ベクトルを知られば建物の振動が計算できる！」

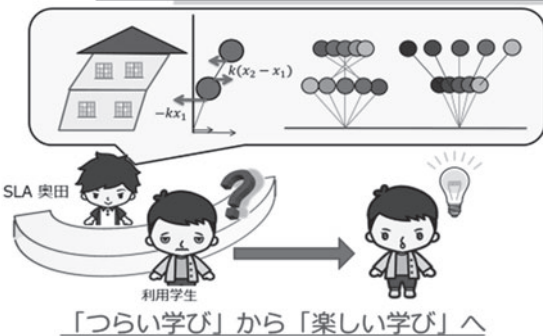


対応事例2 建築学科の学生が対角化の問題について聞いてきたとき



「固有値,固有ベクトルを知られば建物の振動が計算できる！」  
と学生の興味のある内容と今の学びを関連づける

対応事例2 建築学科の学生が対角化の問題について聞いてきたとき



### SLAの強み

SLA



利用学生の興味関心や理解度に応じて  
対応を変えることができる



## ①数物を楽しむ会

### ①数物を楽しむ会

コンセプト：つらい学びから楽しい学びへ！

学生の「今の学び」と「学生の興味関心」を結びつけるための具体例の引き出しを増やす



数物演習で工学部が学ぶ物理数学が  
各分野でどのように活かされるかを考える

## ②サポート室主導の研修会



## ②サポート室主導の研修会

### ②サポート室主導の研修会

今以上に！

コンセプト：ともにSLAのあり方を考える

合宿で行うような座談会、教育スキルアップなどの内容を活動期間中に実施する



研修会の強み：実活動にすぐ反映できる！

## ②サポート室主導の研修会

### ②サポート室主導の研修会

#### 長期目標

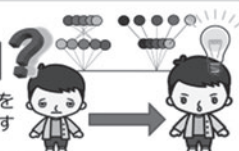
今はSLAの意見を汲み取ることに終始し  
SLAに配慮して、サボ室の意見が伝わってこない  
サボ室の意見も言って欲しい！！！！  
それが可能な組織にしたい

## まとめ

### ①数物を楽しむ会

つらい学びから楽しい学びへ！

学生の「今の学び」と「学生の興味関心」を結びつけるための具体例の引き出しを増やす



### ②サポート室主導の研修会

ともにSLAのあり方を考える

合宿で行うような座談会、教育スキルアップなどの内容を活動期間中に実施する





## 新規SLA向け 模擬対応研修提案書

【伝導師班】

メンバー：北原、寺川、井上、珍田

## 模擬対応の登場人物

SLA役	新規SLA(部会A)	参加必須(有給)
学生役	古参SLA(部会B)	
チューター	古参SLA(部会A)	
オーディエンス	参加任意(基本的には無給)	

## SLA役 & チューター

新規メンバーが最低1ヶ月～1ヶ月半くらい活動した時期を目安に、ある程度身についた「対応技術」を先輩SLAに見てもらい、チューターからアドバイスをもらう。  
具体的には・・・

対応の導入の流れ

対応の終わり方

解説の方法・切り口

相槌の打ち方・タイミング

## 学生役の部会の選び方

模擬対応の担当部会

数学	化学部会のSLAが学生役を担当
物理	数学部会のSLAが学生役を担当
化学	物理部会のSLAが学生役を担当
ライティング 英会話	理系SLAを含め全SLAの中から 学生役を担当

## 動機・課題意識(≡目的)

- ① 新規SLA向けの対応講座をやしてほしい  
自分の対応がこれで本当にいいのかアドバイスが欲しいので模擬授業をやってみたい(by珍田)
- ② 学生のわからない時の気持ちをわかる研修が必要  
実際の対応では学生の悩みに共感することが重要  
→SLAの学年が上がるにつれて1,2年生の時の「わからなかった気持ち」を忘れていないのか？(by寺川)

ロールプレイング型の模擬対応研修

## 模擬対応の概要

模擬対応：30分／振り返り：30分



## 模擬対応に使う「問題」と学生役

＜対応に使う問題＞

- ＝学生役が解けそうにない内容の問題
- ＝実際に過去にあった対応で質問された問題
- 担当部会で1つ選んでもらう

学生役はその問題を教科書などは見ず、事前に1時間以内で取り組み、SLA役へ質問する。解答が途中であっても研修に望む。  
(むしろ解ききれない方がよい)

## オーディエンス

3つの役に対してリフレクションをするためのコメントペーパーを用意し、SLA役のそれぞれに対して感想・アドバイスなどを記入する  
※必ずしもダメ出しではない  
(例)

SLA役へ	相槌のタイミングが絶妙だったと思う。
学生役へ	聞くポイントとして盲点だった。
チューターへ	アドバイスしていた点は自分も意識できていなかったのだから取り組んでみたいと思う。

### 実施計画例(下半期を想定)

日程	内容	担当者
10月	各部会で課題を設定 ローテーション作成	
11月第1週	第1回模擬対応研修	対応内容: 数学 SLA役: 珍田(数学部会) 学生役: 山下(化学部会) チューター: 中島(数学部会)
11月第2週	第2回模擬対応研修	対応内容: 物理 SLA役: 相澤(物理部会) 学生役: 木村(数学部会) チューター: 五十嵐(物理部会)
11月第3週	第3回模擬対応研修	対応内容: ライティング SLA役: 林田(ライティング部会) 学生役: 中村聡(数学部会) チューター: 寺川(ライティング部会)

### 本提案の工夫点／良いところ

- ① 部会をまたいだ活動として研修を行うことが出来る。
- ② SLAが質問に来る学生の立場を経験することで分からないところがある時の気持ちが理解できるようになるきっかけが作れる
- ③ ライティング模擬対応の学生役を理系メンバーが行うことで文章能力の向上が図れるかもしれない

### 残された検討課題

- ① 課題をライティングにした際に、分からないという気持ちを理解しづらい  
→「素外文章で伝えたいことが伝わらない」という経験にはなるだろう
- ② 学生役が優秀すぎると模擬対応としてうまくいかない場合がある
- ③ 学生役の挫折感が大きすぎると精神衛生上よくない  
→問題の選定や学生役の選定は慎重に行う必要がある
- ④ オーディエンスがきちんと集まるのか、また、多すぎるとSLA役が緊張してしまう心配がある

## テーマB 6班（チームキームラ）

### テーマB提案書【キームラ班】

メンバー：鈴木/酒井/中村

#### 本提案の工夫点

- ・研修会の準備段階から、シフト内のメンバーどうしの協力が必要 → シフト内チームワークの向上
- ・情報共有と交流を通じて、担当以外の曜日の様子もわかる → 普段の業務の見直し
- ・ゲーム性（曜日対抗制度・SLA CUP）  
→ 楽しみつつ連帯感を高められる

#### 具体的な内容（とある研修を例に）

- ・曜日ごとの活動報告（25分：各曜日5分）
- ・各回ごとの内容（50分）
- ・研修レポート書き（5分）
- ・SLA CUP

##### 各回ごとの内容例

- ・ロールプレイ
- ・部会ごとに依らないケーススタディ

などなど!!

#### コンセプト（4つのポイント）

- ① SLAを卒業した後なりたい自分像は？
- ② SLAと研究者・社会人に共通して必要な能力  
→ “コンサル能力”と“協調性”  
→ “一対一”と“一対多”のコミュニケーション
- ③ But! 自己啓発的な研修 → 誰も興味を持たない？
- ④ 曜日ごと対抗戦  
→ 優勝の曜日は合宿のご飯が豪華

#### 実施計画

開催次期・日程	研修タイトル	担当者
4/25(月)	シフトメンバー紹介	曜日ごと代表
5/10(火)	コミュニケーション演習A	ホスト
5/25(水)	コンサル改善案 プレゼン演習	曜日ごと代表
6/9(木)	コンサル改善案 ディスカッション演習	曜日ごと
6/24(金)	コミュニケーション演習B	ホスト
7/4(月)	ケーススタディ プレゼン演習	曜日ごと代表
7/19(火)	ケーススタディ ディスカッション演習	曜日ごと
8/3(水)	ベスト対応決定戦	曜日ごと

- ・ 学期始めに予定を発表
- ・ 毎回2人・最低1度参加
- ・ 調整はシニアSLAを中心に

※表の改訂可

#### 残された検討課題

- ① シフト内不参加者へのフィードバック  
→ 研修レポートで十分か？可能か？
- ② シフトごとのバランス  
→ シフトごとのシフト人数ばらつき（公平性？）
- ③ シフトごとの負担をなるべく減らしたい  
→ 準備をしている暇がないかも？
- ④ 参加者への給与の支払い  
→ 参加者全員に給与？  
→ プレゼン資料作成者に追加給与？



## ■付録 C 研修合宿アンケート結果

### 1-① オリエンテーション 平均点：79.7 点 \*コメント略

### 1-② 前期総括会 平均点：86.1 点

100	それぞれの部会の取り組みをオリジナリティーある発表で聞くことができ、とてもおもしろかった。欲を言うとういう他部会の活動はもう少し細かいタイムスケールで共有したい。
80	データがよく整えられていて分かりやすかった。
80	シニア SLA という立場で総括が聞けた。各曜日ごとのシフトの雰囲気など、数値に表せない部分も聞きたかった。
100	他部会の動向が把握できた。化学部会の仕事のプロセス「企画→実行→検証」が徹底していることが印象的だった。
100	各部会の動きを知ることで自身の部会の動き方を考える上で参考になることがあった。
95	部会ごとの試み、またその意義、現状が非常にクリアにわかった。部会の組織としての強さを感じた。
60	統計データは傾向分析→対策につながるので避けられない。
90	思ったより評判が良かった。
80	他の部会の活動報告がとても参考になった。特に物理。
75	みんなのプレゼン文字多すぎて読むのつかれました。
100	去年より気楽に聞けました。数物ショックについて取り上げてくれてありがとうございます。アンケートの回収率＆点数について考えることができた。
100	個性豊かなメンバー紹介もさることながら、各部会がどのような工夫を凝らしているのかを知ることができ、非常に参考になった。
95	部会：各部会の色が濃く出ていて、面白かったです。 全体：曜日、日の傾向を知ることができてよかったなと感じました。
95	他部分もかなり凝った発表で見ていてためになった。自分の担当の部分をもっとスムーズに発表できたら 100 点だった。
70	初心者ながら、伝えることはしっかり伝えられた印象。スライド作り、発表自体も楽しんで取り組めた。
95	各部会のちがいが見れて面白かった。
75	工夫した自己紹介など、それぞれの部会の個性が面白かった。自分は発表練習を少しすべきだった。
80	知らなかった情報(利用状況等)を知れた。
65	自分の発表パートは練習の成果があったが、最後のオチのひとことを言い忘れた。あと意見出しと質問はよくできた。

### 1-③ 座談会 平均点：86.1 点

100	議論が深かった(怖いくらい)。まとめとして今日の議論にどのような意味があったかだとか、今回の件の対応方針だとか、問題の難しさというのがどうかという点について、最終日最後のディスカッションを踏まえて意見してもらえたらよかったかもしれない。
80	様々な意見を知れて面白かったが、人数が多く全員の意見を聞けなかった。
80	SLA の高等教育における立ち位置や、存在意義に関する問いかけであった。自分の考える SLA の役割や、学習感を再確認できた。
50	「孤独な学び」と「ともぞだち」は共存しうるか？(このような認識でよいのか?)というテーマはもっと掘り下げて考えていきたい。皆の活発な意見に圧倒された。
100	大学の中での SLA という機関のあり方を考え直すきっかけとなった。
90	久しぶりに、みんなと意見をぶつけられた。議論の中で、各々の SLA 感もかいま見えた気がする。
70	一種の SLA に対する反対意見にどうまたはどこを反論、折衷、承認するのかを真剣に考えた。
90	なかなか良い題材だったと思いました。
90	大学の教育はどうあるべきかについて考えさせられた。
100	SLA それぞれの持つ学びの理想像が知れて良かった。
80	意見が活発に出て、他のシフトの人、交流の少なかった人の考えをきけたのがよかった。
90	研修会の前に座談会を行うことで、SLA が各々思っている SLA 像を率直に語ることができ、非常に興味深かった。ただし、やや教員批判という側面に少し陥っている部分もあったように思う。
	2人ペアになって軽く議論し、考えを述べていくという作業は、「ペアだから」はかどった部分があったように感じた(個々で考えて、だとなかなか議論になりにくい性質をもっていると感じるため)。
90	いろんな意見が聞けたが、他人の意見を聞いてから自分の考えがまとまった、という感じだったのでもっと積極的に発言できればよかった。
80	取り組んだ問題に関わるケースで思考を大きく広げられた。他のメンバーの意見をもとに議論を更に進められたが、整理して認識する力はまだ弱いかな。
90	リラックスして話せる感じでよかった。
90	自分としてはすっきりした答えが出た。



100	自分以外の人の意見はこんなにも違うのか、と改めて気づいた。
70	上と同様に、自分の意見を出しきることはできたが、読み取りが不足していた。

#### 1-④ 研修会 平均点 77.1 点

80	SLA の大きな流れを知れたこと、そのそれぞれの年に対してサポート室がどうとらえているのか知れたことはとてもためになった。しかしとても眠かった。
80	SLA の歴史を知れて面白かった。
70	原点回帰というテーマのもとで、過去の SLA の取り組みを振り返った。個人的に懐かしさもあり楽しかった。今後の SLA として自分ができることは何かを考えさせられた。
90	SLA という組織の発展史を俯瞰できた。「評価」という言葉に2つの意味(「選別」「リフレクション」)があるということが印象的だった。
80	これまでの沿革を知る上で新規 SLA には有意義かもしれないが、少し内容過多なイメージがある。
70	興味を持っていた、SLA の移り変わりについて聞けて満足。ただ、何となく「今」感がうすい気がしました。
50	多少の歴史は聞いていたが、今回の研修会のような情報量の多い歴史は苦労どころ、失敗点を踏まえての成功、未解決課題を聞けて良かった。
50	スライドが長くて、集中しきれなかったです。
90	過去のスライドがなぜこのテーマだったのかということが聞けて、興味深かった。
70	SLA が今までどのように変わってきたかを知るの面白く、昨年参加した合宿の内容を今振り返ると、1年前と比べてとらえ方も変わっていて面白かったです。だけど、もう少し大雑把に研修会の講義を進めても良かったと思います。
100	現在までの歴史がわかった。SLA が他の組織のえいきょうをうけているというのが印象的だった。
100	SLA の沿革を学ぶとともに、これまでの合宿内容にもふれることができて、内容として非常に充実していたと思う。また、前日の座談会の復習(確認)という役割も果たしていたと思う。
75	発足からの例年の合宿の様子を知ることができて良かった。特に過去の合宿でやったことをやってみたいなと感じる部分もあった(アグレッシブ、ノンアグレッシブ、アサーティブのロールプレイングなど)。
90	時間がなくて省略されたスライドの説明も聞ければよかった。
80	SLA の歴史を追いながら、今「動いている」SLA の課題を見抜こうと心がけた。SLA と他の業務の相違的、根本的なスタンスを改めて確認できた時間だった。
80	なんとなくだが、過去の沿革がわかってよかった。
90	SLA の詳しい歴史を見れた。組織が大きくなっていくのと、今の現状を見て、意識共有の難しさを感じた。(いかんせん、朝はねむかった…。)
100	SLA の過去が知れ、より SLA のこの組織に所属できたことを嬉しく思った。
20	眠さで頭が回らなかったためあまりノートも取れず、疑問点も挙げられなかった。

#### 1-⑤ グループワーク 122.6 点

100	アイデア出し(沢山アイデアが出た)からトピックを深めるところ(1つ1つ問題点を洗い出し、1つ1つ解決法を出せた)まで、スムーズに議論ができた。比較的全員で議論できた。(ちょっと珍田君が委縮していた?)
80	
85	難しい課題だった。最初は意見がまとまらず大変だったが、グループ3人全員の理想する目標にだんだんと向かっていく様子はスリリングだった。
70	各メンバーが役割をもって、比較的効率よく議論が進められたが、最後のスライドをまとめるのに苦戦した。
100	どういった問題意識を SLA が持っているか知ることができ、今の組織状況を知ることができた。
60	グループ内での自分の立ち位置をもう少しはっきりさせたかった(自分の反省)。無難にまとまってしまったのも残念(これも反省)。プロジェクトベースな活動で、難しかったが、やりがいもあった。
40	もし、今まで合宿に参加していればそんなことはなかったかもしれないが、こうして新企画を直接 SLA のみんなから聞いた初の機会だった。
70	途中で集中力が…
95	テーマが普段の活動との関わりが深く、これからの SLA のあり方、これまでの SLA の様子を考えることにとても役立った。サポート室にまとめた意見を伝えられた点も良かった。
85	理系部会での合同研修はすぐに思いつけたのですが、他の2つを込めるのが難しかったです。行き詰ったら何も進まなくなりましたが、最終的には私たちっぽい提案ができたと思います。
95	楽しかった。初日の夜に課題を発表してもらったのが良かった。
70	スライド作りに注力しすぎて、考えをあまり出せなかった(60%くらい)。
100	仮定の話ではなく、現実の課題をどのように克服するのかということについて考えられたため。どの SLA も主体的に取り組んでいたように思う。
80	結構ハードで、午後も丸々使っても考え足りないが多かった。グループにどんな人(どこの部会所属か)がいるかで考えの及ぶ範囲がかなり異なるな、と見ていて感じました。全体的に発表を見ると、各班1つのテーマ、各レギュレーションの解釈でこうも考えることが違うのかと思いました。

80	意見は出せたが、それについて自分から膨らませることはあまりできなかった。
80	皆の考えをまとめながら、どういう風に思考を拓けていけば、実践的な頭の使い方ができた。トピックを抽出して次元の高いものへ昇華していく「メタ」な視点が獲得できた。
95	お互いに遠慮せずに話すことができた。
80	破壊に至ることができなかった。インパクトが足りない。
1000	シニアの先輩を前にして意見を言う練習にもなった。はじめは（正直に言う）興味のない話題であったが、考えるうちに真剣になった。
30	とても良い議論ができ、内容はとても実りがあったが、議論が白熱すぎてスライドと発表内容がおろそかになった。良いもの考えたのに勿体ないことをした。
80	テーマの1つである「破壊」への考えが思いつかなかった。SLA をより良くしたいという思いを共有できたこと、意見交換の場では常に対等に先輩方が扱ってくれたことが本当に良かった。

## 1-⑥ 合宿ミッション 49.9 点 \*コメント略

## 2-① 自分自身の変化

議論を主体的に行うことと、その場の議論を俯瞰して議論の構造を把握することができた。あるいはそれを意識して座談会に臨めた。
SLA を去り行く者として、何ができるか考えた。
座談会における自身の学習感や、研修会やグループワークのディスカッションにおける SLA に対する自身の考えは、もう古いのか？アップデートしていかないといけないのか？
強い焦り(当事者意識の高いメンバーが多い)
SLA が小さい組織から大きくなる過程をうまくつなげたいと感じました。
今まであいまいだった、SLA 内での自分の立ち位置が、特にお風呂、GW 発表会での議論で少しだけはっきりした。
飲み会の部屋が真夜中ぐらいいまでしか使えなかったので次回以降の合宿に参加する気が減りました。
グループワークすると、人より早く集中力切れるなぁと感じました。
普段モヤモヤと考えていた SLA のあり方についてよく考えることができた。
特にドクターの先輩方と話すことにより、進路のアドバイスを頂けたり、部会の進め方の助言を頂けたりしました。会話している間に、「2, 3 年後、この人になりたい」と思うようになり、近い将来のビジョンができました。
自分が前期の間にいろいろ考えていたことが少しずつアウトプットできてよかったと思います(変化?)。
ライティングという特殊な部署で、数少ない文科系であるにもかかわらず、他の SLA の方々が温かく受け入れてくれて、様々な点で関心を示してくれるなど、みなさんの優しさに感動しました。部会と違って少数派なので、最初は不安が多かったのですが…。そのように考えると、林田さんはいつもよくがんばってくれていると改めて感じました。
SLA としての考え方を再考することができた。また、部会の垣根をこえたグループでのディスカッションを通して、「どこまで自分の意見を通すのか」を考えることができたと同時に、「他の人がどの程度意見をおしてくるのか」をみたことで、SLA 個々に対して、「この人はこういう側面があるんだな」と知ることができた。それにより自分の中で意見の強弱をつける、という事ができるようになったと思う。
主にディスカッションの場を通して、自分の意見・考えをしっかりと持ってそれを伝えられる人になりたいと改めて感じるようになった。
組織のあり方、教育の催し方、新しいものを考え実現しようとする、これらの活動は研究以上に有意義に感じられた。何よりも現状を正確に把握する「視点」の拡大は収穫として大きい。
他の部会の SLA のメンバーと知り合えた。
SLA が何のためにあるかという、学生 (SLA 自身も含む) のためにある、ということを中心に留めた。
いつも自分の意見を小さくまとめて一言で話そうとしている自分に気づいた。他の SLA は段階を踏んで(少し長い)話していた。私の意見の言い方をこの上記2つの折衷としたいと生まれてはじめて考えた。
学さん、足立さん、酒井君と、私が日頃考えていることについて議論できたのが嬉しかった。その際、私にもいくつか課題や異なる見方がうまれたのが良かった。
(SLA の方々の親しみやすさのおかげもありますが)積極的に話しかけたり、意見・質問をすることができた。
SLA として、もっともっと能動的に！という思いが強まった。

## 2-② 印象深かったこと

新規の SLA が意見を活発に言っていたこと。
SLA のあり方について議論できたのが面白かった。
新しい企画を提案するという SLA では新しいワークだった。新鮮だったし、達成感がひとしおでした。
最終夜、中島に説教気味に語ってしまった。。。 (ex. 部会長として、SLA として、研究者として)
鈴木君や島森君など、新規メンバーの当事者意識が高いのに驚いた。ふとした時に話しても、普段から SLA についてよく考えていることとか。
合宿に来るメンバーは SLA 活動に対して熱い方が多いと感じ、自分以外の方々と積極的に活動すればまだ色々できると感じた。

普段シフトでかぶっていて、話す中のメンバーでも、合宿という新しい場で話をしてみると熱い思いを持っていることに、うれしいおどろきをおぼえました。
中島くんが話してみたら案外おもしろい人だったこと。
自分のビデオ見ました。
深夜に中村さんに自分のこれからの進路や、今悩んでいることを相談できた点が、ありがたかった。
女子が増えたなーと思いました。全員が理系だったこともあり、ウマが合ってお互い干渉しすぎずに、無駄な気を使うこともなく部屋の中で楽しめたと思います。
すがわらさんが、予約制について「ともそだちの印象がうすれるのでは？」と言ってたのが印象的でした。
井上くと気が合うかもしれないと感じた(初対面でしたが)。
どの SLA も自分なりに SLA ということについて考えをもっていることを改めて強く感じました。そのような高い意識を持った集団だからこそ、現在まで発展し、これからも大いに飛躍できる可能性を秘めていると思います。そのような集団の一員になれたことを誇りに思いますし、これからより一層の責任を自覚を持って活動していきたいと思います。
自分の考えのおよばないような考えをもっている人が沢山いて、かつ各々が考えの軸を持っていたこと。そして、各々の考えが良い悪いではないことを理解していて、本当に優秀だし、人として素晴らしい人が集まっているなというところが印象深かったです。
普段ふざけて見える人だったり、見た目がチャラそうな人であっても、議論になると素晴らしい意見を出して場を活性化させる能力を持っているということ。
自分と似た考え以上に、他メンバーの着想、目のつけ所、考え方が多岐にわたっていた。意外にもそれらをすり合わせて要素を抽出していくと、コンセプトとして近いものが得られたのが興味深かった。
みんな SLA のあり方について深く考えているんだなと思いました。
SLA に対しすごい情熱を持つ人々の存在。
(飲み会のときと研修のときの) on/off の切り替えがはやい集団だな、と思った。この集団に所属できることが嬉しい。
企画を通して、英語部会に酒井くんというおもしろい人がいるのがわかったこと。飲みともだちになれそうな後輩(同僚?)がいたこと。
グループワーク中のチームメンバーの積極さ。意見を言うことを促してくれるような活発な雰囲気だった。
足立さんの、発言をまとめるスキルの高さ。要点をまとめて、複数の意見の対比の仕方が、わかりやす過ぎて、感動しました！

## 2-② 難しかったこと

特になかった気がします。
グループワークで意見をまとめること。スライドにすること。
自分の SLA の終わらし方を意識している中での、参加者と関わるためのモチベーションを持つこと。
合宿に限らず、当事者意識のレベルが周囲よりも低い。(対応のことに思考が特化し、組織の枠組みについて率直な意見を発することがほとんどできなかった。)
うまくコミュニケーションできないメンバーがいた。
先輩 SLA として、グループワークを引っ張っていく事に難しさを感じました。
大部屋になったこと。
長時間の作業、早起き。
部会の活動報告の準備が難しかった。仕事をうまく割り振る方法が難しい。
自分の意見をアウトプットすること。完全に私の日本語力不足が原因なのですが、ディスカッションや飲み会の場において、意見が無いわけではないのに、上手く言葉にできなかったのが悔しかったです。普段から物理以外の議論をする練習をしないと…！
体力不足が課題
自分の考えをまとめてから話すことはむずかしかったです。
人前で話すること。プレゼンの場だと緊張するため、果たして自分が伝えたいと思っていたことが、きちんと聞き手に届いていたか、やや疑問である(@前期活動総括会)。
誰かに強く意見を言われると、自分の性格として「この人がこれだけ推したいならこれでいいかな」と引いてしまう面があり、それをコントロールするのが難しかった。
例えば物理部会と英会話ではそもそもの前提が違うので、少人数のグループワークやディスカッションでもすりあわせていくのは難しいなと感じた。
ディスカッションで、他の人が話している最中に自分から介入するということ。話を振られてからでないと自分の意見を言えなかった。
議論が高速で進んでいく中で、状況整理、まとめる力は乏しく感じた。
人の名前を覚えること。
全く知らない人に話しかけること。元々人見知り気質のため。ただ、今回来た人たちの名前は全てはあくできた。
シニア SLA をはじめとする経験豊富かつ話が深い人のはなしに、割って入り、自分の意見を述べること。(別に年上に怖気づいているわけではないが。)
他人の価値観を理解すること。自分の価値観を伝えること。
素早く意見を言うこと。また自分の気持ちを相手の発言に関連させて話すこと。考えてまとめて…では遅すぎることに気がついた。また質問する能力が身につけていなかった。

### 3 総合 平均点 127.5 点

100	楽しかった。SLA 自体のことや大学教育がどうあったらいいかなど自分の議論したいことが自然な流れで議論できたと、議題も自分にフィットしていた。グループディスカッションもうまくいった。
80	様々な人と意見交換できた。
75	自身の学習感と SLA 感を主張できたのは良かった。若手とは異なる考えなのだと自覚したので、次はそれをどう活動に活かすのかを考えていきたい。自らの考えを若手たちとぶつけることは今回の合宿ではできなかった、今後の課題である。
50	以前よりも、話したことの無い人とコミュニケーションをとるように心がけた(自分なりのペースで)。
80	誰とでも仲良くできるわけでないことに気づいたため。
90	今まで話したことの無いメンバーとも親しくなれました。 若手のメンバーと SLA という組織について議論することができた。
50	グループワーク作業で特に普段漠然と考えている策が具体的にになり、発表できたから。
80	良いディスカッションができた。普段、話さないメンバーとも交流できた。
90	研修会のスライドが過去の振り返りができ、去年よりもしっくりきた。 グループワークのテーマが興味深かった。
90	難しかったこと、上手いかなかったこと、疲れることはたくさんありましたが、SLA 内で交流を深めること、久々にまじめに話し合うことで秋semesterに活かせる技術・思考力等を得ることができたから。
100	
90	-10なのは、ディスカッションや座談会でもう少し自分の考えを話したかったからです。足立さんと「仕事感」について話せたので、それで+90です。
100	全てが有意義だったから。
77	普段話せない人と話すことが出来て、楽しかったというのが一点。SLA としてのことをグループワークやディスカッションを通して集中して考えられたことが良かった。個人的に朝が弱いので、タイムスケジュールがつかかったのですが、全体としてきたんなく議論が出来たのが良かったと思う。
90	楽しかったしめになる研修合宿だったが、やはり議論の場で積極的に発言できなかったのが心残りだった。
90	コンテンツは大満足。後期の活動で視野を更に広げたい。
80	英会話 SLA と他の部会との活動形式がどう違うのかわかった。ただ根底には共通しているところもたくさんあるなと思った。
80	一番大きかったことは、今までほとんど交流のなかった人と出会えたことだと思う。名前や顔を覚えるのはもちろん、その人の心構え、気持ちなどがわかった。
1000	より SLA のこの組織が好きになった。
100	上で書いた課題などを考えずに、単純に満足度だけで言えば 100 点！すべてが良い経験にできた。
85	途中からだったので座談会や研修会に参加できず残念だった。また、自分の思いがまとまっておらず、飲み会等であまり SLA について話せなかった。しかし、全体を通して、SLA としての自分への意識が高まったことと、これからの意欲が深まったことが良かった。

### 3. 要望提案

トイレ休憩(リフレッシュ)はもう少しこまめにとって欲しかったです。
研修会を考えるということが楽しかったので、続けてほしい。
やはりより多くの参加者がいた方がよい。強制はできないだろうが、何か手は打つべきだと考える。
参加していないメンバーなどへ今回の研修で学んだことを伝える機会が欲しいです。
個別部屋にしてほしかった。
花粉がとばないところに…
2日目から参加したからかもしれないですが、日程表にある研修時間(講義、座談会など)の他の時間にやらなければならないことがとても多かった気がします。夜などの時間はあまり作業におわずに SLA 間の交流を深めるのに専念したいな、とも思いました。
合宿は3泊4日がいいです…(1日遠足・観光の時間を設けるとか)
特にありません。強いて言えば、来年は今年も超える素晴らしい研修会にしてください。
グループワークの時間がもう少しあると色々やりやすかったし、内容もより精査できたのになと思った(勢いでガッツとやることで得られることもあるとは思いますが)。
議論が長くなるであろう時間は、もっと余裕のある時間設定をしていただくと良かったと思います。
グループのようなものが出発時点で決まっていると、人見知りなくて済みそうだと思いました。
来年も絶対参加します！
簡単ではないと思いますが、合宿が増えれば…(春、秋、冬など)と思いました。しかし日程・負担など難しい点が多いので、紅林さん曰く、以前は飲み会等がもっと気軽に行われていたそうなので、交流を深める機会を企画したいと思います。まずは同学年から…！

### 4. その他 \* コメント略



## ■付録 D 2015 年度発行ポスター

**Tohoku University Student Learning Adviser**

# 先輩が1・2年生の 学びをサポート!

フロア開室: 平日 8:30~18:00

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

**SLA**

物理・数学・化学(実験、他)  
英会話 ライティング(レポート)  
自主ゼミ支援 その他企画

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ					
2コマ					
3コマ					
4コマ					
5コマ					

日時等の詳細は、別途ポスター・HPなどで Check してください!

お問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援課 学生支援センター (SLAサポート)  
TEL 022(795)3374 FAX 022(795)3374 E-mail: sla.support@bureau.tohoku.ac.jp  
http://www.sla.tohoku.ac.jp

2015 前期セミナー  
基本スケジュール

ともと学ぶ、ともと育つ、ともたけ Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

### ▲①前期常設

**Tohoku University Student Learning Adviser**

# アカデミック ライティング

レポートって、何? いいレポートを書くコツは? レポートの書き方の決まりってあるの? 自分でテーマを設定するってどうしたら...? どんな本を読めばよい?

※レポート以外の文章一般の相談もどうぞ♪

何となくは書けるけど、しっかり書くのは意外と難しいレポート。大学生に必要な“ライティング力”を、しっかり身につけてみませんか? SLAでは個別対応であなたの文章に即したアドバイスが受けられます!

QSLA は皆さんの思考の整理のお手伝いをします。ライティングSLAは、主に理系以上の文系学生が対象です。(専門は数学、歴史、文学など) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ					
2コマ	OK				OK
3コマ	OK	OK	OK	OK	OK
4コマ	OK	OK	OK	OK	OK
5コマ	OK	OK	OK	OK	OK

※最新の日程は、別途ポスター・HPなどで Check!

お問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援課 学生支援センター (SLAサポート)  
TEL 022(795)3374 FAX 022(795)3374 E-mail: sla.support@bureau.tohoku.ac.jp  
http://www.sla.tohoku.ac.jp

2015 前期 23~15 期  
作成日: 2015/04/14

ともと学ぶ、ともと育つ、ともたけ Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

### ▲③前期ライティング

**Tohoku University Student Learning Adviser**

# SLA de 英会話

気軽に Let's 駅より近いM棟留学!

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

SCHEDULE (2015 年度前期セミナー)

開室: 4/20 終了: 7/17 (予定)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1コマ	カ Let's expand your world!			カ Dive into Diversity!	カ Enjoy English!
2コマ	酒井 & 李			寺田 & 7/17	スミット
3コマ	カ 1	カ 1	カ 1	カ 1	カ 1
4コマ	船部 木村 千裕 7/17	酒井 李	船部 李	寺田 7/17	スミット

※最新の日程は、別途ポスター・HPなどで Check!

お問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援課 学生支援センター (SLAサポート)  
TEL 022(795)3374 FAX 022(795)3374 E-mail: sla.support@bureau.tohoku.ac.jp  
http://www.sla.tohoku.ac.jp

2015 前期 23~15 期  
作成日: 2015/04/14

ともと学ぶ、ともと育つ、ともたけ Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

### ▲②前期英会話

**Tohoku University Student Learning Adviser**

# レポート書けていますか?

—というより、レポートの何が書けていないか、書けていないか、わかりますか?

何となくは書けるけど、しっかり書くのは意外と難しいレポート。大学生に必要な“ライティング力”を、しっかり身につけてみませんか? SLAでは個別対応であなたの文章に即したアドバイスが受けられます!

QSLA は皆さんの思考の整理のお手伝いをします。ライティングSLAは、主に理系以上の文系学生が対象です。(専門は数学、歴史、文学など) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ					
2コマ	OK				OK
3コマ	OK	OK	OK	OK	OK
4コマ	OK	OK	OK	OK	OK
5コマ	OK	OK	OK	OK	OK

※最新の日程は、別途ポスター・HPなどで Check!

お問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援課 学生支援センター (SLAサポート)  
TEL 022(795)3374 FAX 022(795)3374 E-mail: sla.support@bureau.tohoku.ac.jp  
http://www.sla.tohoku.ac.jp

2015 前期 23~15 期  
作成日: 2015/04/14

ともと学ぶ、ともと育つ、ともたけ Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

### ▲④前期ライティング 2





Tohoku University Student Learning Adviser

気軽に Let's 事前より 進めよう！

# SLA de 英会話

母マルチメディア教育研究棟1階 SLAラウンジ

10/26 以降の更新スケジュール

	MON	TUE	WED	THU	FRI
10月	予約	予約		予約	予約
3コマ					
4コマ	Drop in	Drop in	Drop in	Drop in	Drop in
5コマ	シン&ホセ	寺岡&アハメド	トウ&李	寺岡&道井	スミット&張

※1日1コマのみの参加となります。参加費・印刷費は1コマにつき100円です。

★予約利用 (1回約30~40分)

利用したい日の1週間前までに予約してください。予約完了通知を受け取って、予約完了です。

方法① 直接窓口で予約  
方法② メールで予約

件名:「英会話予約 (氏名)」  
本文: ①氏名、②学部・学年・学籍番号 (※2回目以降は、SLA-IDでも可)、③希望時間番号、④希望があれば希望するSLA ※ただし、シフトの都合上、希望に沿えない場合もあります

【予約時間番号】

	月	火	水	木	金
12:15	1	4	7	10	
13:00	2	5	8	11	
13:45	3	6	9	12	

★Drop in 利用

予約不要で利用できます。2つの形態があるので、希望する方をお知らせください。  
カフェ: 他に利用したい人がいたら、一緒に話します。SLAが会をコーディネートします！  
1on1: 個別利用です。利用者のニーズに合わせます。1on1ですが、友達と一緒に利用でもOKです。  
※1on1の場合、利用者が定めた場合は1人30分とします。それ以外は時間制です。

Come on!

後期のSLAメンバー

■問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援センター (SLAサポート) 詳細は窓口 or HPへ!  
TEL: 022(795)3374 http://sla.cis.ihe.tohoku.ac.jp @slas\_tomosodachi  
作成日: 2015/10/29  
※ sla-support@slas.tohoku.ac.jp (お問い合わせメール宛先)  
ともぞ学ぼう、ともぞ育とう、ともぞ学 Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

## ▲⑨後期英会話 (予約導入)

SLAライティング支援 ★リニューアル★

# 予約対応

始めます!

ライティング (レポート) の対応を、予約制に変更します (1月以降は窓口併設予定)。  
今後必ず必要になるアカデミック・ライティングスキルの向上に役立ててください!

使い方

1. 質問をしたい1週間前までに予約。

方法① 直接窓口で予約  
方法② メールで予約

件名:「ライティング質問予約(氏名)」  
本文: ①氏名、②学部・学年・学籍番号、③希望時間番号3つ、④質問概要。  
※すでに書いてあるレポートがある場合は、この時点で一緒に送ってもらえると、対応がスムーズになります。

2. 予約完了通知を受け取る。  
※通知を受け取るまで、予約確定していません。

3. 予約日に次のものを持ってGO!

- レポート
- レポートに関する課題文 (書式等の指示がなければそれを含む)

気軽に予約してください!

【予約時間番号】

	月	火	水	木	金
10:30~	1	8	15	22	29
11:30~	2	9	16	23	30
12:30~	3	10	17	24	31
13:30~	4	11	18	25	32
14:30~	5	12	19	26	33
15:30~	6	13	20	27	34
16:30~	7	14	21	28	35

～「質問の概要」の例～  
○「レポートとは何か」の説明を聞きたいです  
○課題にまちまちと答えられているか確認してほしいです  
○文章構成がこれでよいか見てほしいです etc.

＜注意＞  
1. 予約は、何回でも利用可能です。  
2. キャンセルする場合は、必ず2日前までに連絡をしてください。(対応予定のSLAに連絡するため)  
3. 対応開始予定時刻から15分過ぎた場合は、キャンセルとみなします。

■問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援センター 学習支援センター (SLAサポート)  
TEL: 022(795)3374 http://sla-support@slas.tohoku.ac.jp @slas\_tomosodachi  
作成日: 2015/10/29  
ともぞ学ぼう、ともぞ育とう、ともぞ学 Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

## ▲⑪後期ライティング (予約導入)

SLAライティング支援 ★特別企画 (年内終了予定) ★

# 前期のレポート、確かめてみませんか?

「レポートを出して単位が取れたのはいいけれど、結局ちゃんと書いていたのかよくわからないなあ」と思ったそのあなた! ぜひ、SLA(先輩学生)にアドバイスをもらってみませんか?

必要な提出物

①提出済みのレポート  
②レポートに関する課題文 (書式等の指示があればそれを含む)

流れ

1. 「必要な提出物」2点を、学習支援センターに届ける。  
方法1: 直接窓口へ持って行く  
方法2: メールで送る  
件名は「レポートアドバイス希望(氏名)」  
本文に①氏名、②学部と学年、③学籍番号、を告げる。

2. 1週間後、アドバイスを返ってくる!

直接の場合: 「完成しました」という通知メールが来たなら、窓口まで受け取りに来てください。  
メールの場合: 送り先のアドレスに返信します。

注意点

1. 質問受付は、1週間前までとなります。2週間以降は、窓口の受付(利用)を利用してください。  
2. 卒業まで済んだレポートに限り、利用します。  
3. 卒業後とは必ずしも一致しません。  
(卒業後の状況で、課題の復習、2学期後半を復習することができないため)  
4. 対応するSLAを必ずお伝えください。ご希望のSLAメンバーがいない場合は、お断りいたします。

■問い合わせ先: 東北大学 国際教育・学生支援センター 学習支援センター (SLAサポート)  
TEL: 022(795)3374 http://sla-support@slas.tohoku.ac.jp @slas\_tomosodachi  
作成日: 2015/10/29  
ともぞ学ぼう、ともぞ育とう、ともぞ学 Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

## ▲⑩後期ライティング (書面对応)

SLAライティング支援 ★特別企画第2弾★

レポートスキルアップ企画

# SLAライティングセミナー

開催!

図書館本館1階  
フレキシブルワークエリア  
(1号館の西側奥の方)

1回だけでも気軽に参加してください!

11月		12月	
16日 (月)	レポートって何だろう? ～「レポート」に必要なものは?～ ◆担当 SLA: 寺岡 (教員/D2)	8日 (火)	理系学生向け・文系レポート 作成のアドバイス ◆担当 SLA: 林田 (理/M1)
26日 (木)	レポートの構成 ～「はじめに」がレポートの印象を大きく変える!～ ◆担当 SLA: 祝 (文/D1)	15日 (火)	脱レポート完書 ～レポート作成の5ステップ～ ◆担当 SLA: 成田 (教員/3)
30日 (月)	本の読み方・付き合い方 ～参考文献が「参考文献」になるまで～ ◆担当 SLA: 福嶋 (文/D1)	A 12:15~12:45 B 13:00~13:30	同じ内容を2回行います

ポイント

- 予約不要! 1回30分なので気軽にどうぞ!
- 本セミナーは、SLAの先輩学生たちが担当します!先輩としての経験値、実際の体験談等も参考にしてください。
- SLAで受けたライティングの質問事例などの情報も参考にしています!

■主催: 東北大学 国際教育・学生支援センター 学習支援センター (SLAサポート)  
■協力: 東北大学 国際教育・学生支援センター 学習支援センター (SLAサポート)  
■問い合わせ先: 学習支援センター  
TEL: 022(795)3374 http://sla-support@slas.tohoku.ac.jp @slas\_tomosodachi  
作成日: 2015/11/05  
ともぞ学ぼう、ともぞ育とう、ともぞ学 Together we learn, Together we grow, TOMOSODACHI!

## ▲⑫後期ライティング (セミナー)

# ▲⑬後期ライティング（期末）

Tohoku University Student Learning Adviser

## 期末まで残り1ヶ月

テスト勉強にも、1年間の総復習にも、次年度に向けての準備にも、SLAを上手に活用してみてください！

### ▼テスト期間中の利用のコツ

最終日は2/5!!

- テスト期間中は混雑すること、ぜひ早めの利用を！
- 混雑時は、1人30分の対応となることがあります。
- 予約制ではありません。質問が重なる場合は「待ち札」を発行しますので、窓口に声をかけてください。

— <補足> —

- 午前中と木・金曜は比較的空余あり！
- 化学（有機）の利用は計画的に！  
（例年、化学質問は「直前の利用・長時間かかる質問」となる傾向があります。化学は、テスト勉強をはじめ初めてからなすに気づくことがある様子・・・皆さん、ぜひ早めの一度手をつけてみてください！！）

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
1コマ	—	—	—	—	—
2コマ	—	物 数	物 数	物 数	物 数
理系A	物 数	物 数	物 数	物 数	物 数
	物 数	物 数	物 数	物 数	物 数
3コマ	物 数	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化
理系B	物 数	物 数	物 数	物 数	物 数
	物 数	物 数	物 数	物 数	物 数
4コマ	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化
5コマ	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化
	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化	物 数 化

2016年1・2月  
スケジュール

日曜時の設席は、別設ボスター・HPなどでCheckしてください！

■問い合わせ先

〒980-8579 仙台市青葉区新港 学友会事務局 学友会センター（SLAリポート）

TEL 022-79650374

E-MAIL shirayuki@tohoku.ac.jp

（受付時間：平日 9時～17時）

学友会ボスター 15階  
作成日 2016/01/23

とくととくと、とくととくと、とくととくと

Together we learn. Together we grow.

TOHOKU TOMOSONACHI

### ▲⑮後期期末揭示

[illegible]

### ▲⑭食堂設置三角型ポップ

[illegible]

### ▲⑩後期公募



# ■付録 E 2015 年度学習支援センター活動略歴

4 月	2 日	2015 年度前期活動説明会・新規採用者向け研修会
	9 日	化学部会キックオフミーティング
	10 日	物理部会キックオフミーティング
	13 日	数学、英語、ライティング部会キックオフミーティング
	15 日	通常窓口 OPEN
	20 日	シニア SLA（仮）キックオフミーティング
	20 日	第 1 回 センター定例ミーティング
5 月	1 日	センター臨時ミーティング
	20 日	物理、化学部会第 2 回定例会
	22 日	数学部会第 2 回部会定例会
	25 日	ライティング部会第 2 回定例会
	26 日	第 2 回 センター定例ミーティング
	29-30 日	九州大学基幹教育院訪問調査（足立）
6 月	* 追加採用活動	
	6-7 日	第 37 回大学教育学会 口頭発表（足立、鈴木学）
	15 日	理学研究科キャンパスライフ支援室研修会オブザーバー参加（足立）
	23 日	シニア SLA 第 2 回ミーティング
	24 日	物理、化学部会 第 3 回定例会
	29 日	数学、ライティング部会 第 3 回定例会
7 月	1 日	英語部会 第 3 回定例会
	2 日	仙台白百合女子大学学修支援センター御一行来訪
	7 日	第 3 回 センター定例ミーティング
	21 日	附属図書館ライティング支援関連打ち合わせ シニア SLA 第 3 回ミーティング
	27 日	英語部会 第 4 回定例会
	29 日	物理部会 第 4 回定例会
	29-30 日	オープンキャンパス
8 月	* 学期末採用活動	
	4 日	第 4 回 センター定例ミーティング
	7 日	通常窓口 CLOSE
	31 日 -2 日	研修合宿実施
9 月	4 日	『学習支援センター 年次活動報告書 2014』発行
	7 日	広島大学高等教育研究開発センター主催「学生による学生支援」シンポジウム報告（SLA 学生） 福島大学総合教育研究センター、附属図書館御一行来訪
	16 日	第 5 回 センター定例ミーティング
	30 日	2015 年度後期活動説明会・新規採用者向け研修会
10 月	5 日	通常窓口 OPEN シニア SLA 後期第 1 回ミーティング
	12-13 日	公立はこだて未来大学調査訪問（足立、鈴木 SLA3 名同行）
	14 日	センター臨時ミーティング
	19 日	附属図書館打ち合わせ
	24 日	平成 27 年度東北地域大学教育推進連絡会議（足立・鈴木）
	26 日	第 6 回 センター定例ミーティング

	27日	物理、数学、英語部会 後期第 1 回定例会
	29日	ライティング部会勉強会
	30日	化学部会 後期第 1 回定例会
11月	2日	愛知淑徳大学様ご来訪
	5日	ライティング部会勉強会
	12日	ライティング部会勉強会
	13日	共通研修実施
	16日	第 1 回ライティングセミナー開催 共通研修実施
	17日	国際基督教大学 学修・教育支援センター調査訪問（関根、足立、鈴木学）
	19日	ライティング部会勉強会
	22日	熊本大学主催 インストラクショナルデザイン入門講座受講（足立、鈴木学）
	24日	数学部会 後期第 2 回定例会
	25日	英語部会 後期第 2 回定例会
	26日	第 2 回ライティングセミナー開催 ライティング部会勉強会
	30日	第 3 回ライティングセミナー開催 物理、化学部会 後期第 2 回定例会
12月	11日	第 7 回 センター定例ミーティング
	13日	ライティング部会勉強会
	8日	第 4 回ライティングセミナー開催
	10日	共通研修実施
	11日	センター臨時ミーティング
	15日	第 5 回ライティングセミナー開催
	16日	化学、英語部会 後期第 3 回定例会
	17日	ライティング部会勉強会
	21日	物理部会 後期第 3 回定例会
	22日	数学部会 後期第 3 回定例会
	25日	共通研修実施
1月	6日	全学教育貢献賞受賞
2月	* 学期末採用活動 * SLA 年度末ヒアリング 26 件	
	5日	通常窓口 CLOSE
	8日	英語部会 後期第 4 回定例会
	9日	物理、数学、ライティング部会 後期第 4（3）回定例会
	15日	第 8 回 センター定例ミーティング
	26日	共通研修実施
3月	3日	化学部会 後期第 4 回定例会
	4日	2015 年度後期活動報告会・卒業生送別会
	7-8日	北海道大学ラーニングサポート室合同研修会開催
	17日	附属図書館授業連携打ち合わせ（鈴木真）
	17-18日	第 22 回大学教育研究フォーラム 個人研究ポスター発表
	22日	『ともそだち本 2016』納品
	23日	京都外国語大学様ご来訪
	3月 24日	第 9 回 センター定例ミーティング

---

学習支援センター（SLA サポート）年次活動報告書 ―2015 年度―

Annual Report 2015 / Center for Learning Support(SLA Support Office)

発行 2016 年 8 月 31 日

編集 東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター

連絡先 〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41 番地 マルチメディア教育研究棟 1 F  
学習支援センター（SLA サポート）

WEB <http://sla.cls.ihe.tohoku.ac.jp/>

---

印刷 北日本印刷株式会社

---

※研修合宿報告資料における各種スライドの情報は、学生個人の見解によるものも含まれることをあらかじめご了承ください。

※本冊子掲載の写真データの無断使用を固く禁じます。

---

